

植草学園大学看護学部  
学生の確保の見通し等を記載した書類  
資 料

学校法人 植草学園

## 植草学園大学看護学部学生の確保の見通し等を記載した書類

### 資料目次

資料 1	「2025 年に向けた看護の挑戦」より抜粋	3
資料 2	医療従事者の需給に関する検討会 看護職員需給分科会 中間とりまとめ (概要版)より抜粋	7
資料 3	「2040 年を見据えた社会保障の将来見通し(議論の素材)」に基づくマン パワーのシミュレーション(平成 30 年 5 月 21 日)	8
資料 4	18 歳人口推移推計(2021~2034)	15
資料 5	日本私立学校振興・共済事業団「令和 5(2023)年度私立大学・短期大 学等入学動向」抜粋	17
資料 6	別紙 1 新設組織が置かれる都道府県への入学状況	18
資料 7	教育系・子ども系学部の志願者数推移	19
資料 8	別紙 2-1 既設学科等の入学定員の充足状況(直近 5 年間) 発達教育学部 発達支援教育学科	22
資料 9	別紙 2-2 既設学科等の入学定員の充足状況(直近 5 年間) 保健医療学部 理学療法学科	23
資料 10	別紙 2-3 既設学科等の入学定員の充足状況(直近 5 年間) 保健医療学部 リハビリテーション学科 理学療法学専攻	24
資料 11	別紙 2-4 既設学科等の入学定員の充足状況(直近 5 年間) 保健医療学部 リハビリテーション学科 作業療法学専攻	25
資料 12	別紙 3 既設学科等の学生募集のための PR 活動の過去の実績	26
資料 13	看護学部競合校 3 年間の志願者・入学者推移	27
資料 14	学生生活ガイド(2023)	28
資料 15	看護学部競合校 令和 6 年度入試日程	47
資料 16	植草学園大学 学生確保の見通し調査報告書	49
資料 17	植草学園大学 人材需要アンケート調査報告書	79

# 1 保健・医療・福祉のパラダイム・シフト<sup>o</sup>

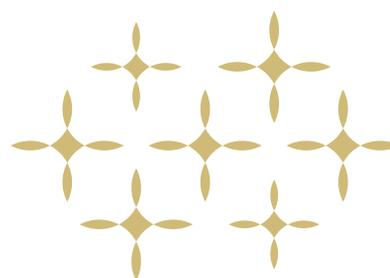
## 1 2025年に向けた保健・医療・福祉の課題

- わが国では、医療の高度化、保健・衛生・福祉の充実などにより平均寿命が延伸した一方で、出生数は減少し、少子高齢化が進展している。団塊の世代が75歳以上となる2025年には、世界に例のない超高齢多死社会を迎え、その後も高齢化が進展すると推計されている<sup>1)</sup>。少子化は、総人口減少とともに生産年齢人口の減少も引き起こしているため、国の経済や財政などに与える影響が懸念されている<sup>2)</sup>。また、世帯の家族構成や地域社会の関係も変化し、相互扶助機能が弱くなってきている。
- 注視すべきは、第一に、生活習慣病であるがん・心疾患・脳卒中などの慢性疾患や認知症を抱える高齢者が増加し、医療や介護の需要が増大することである<sup>3)</sup>。社会保障給付費の増大は国の財政に深刻な影響を与えており、このままでは保健・医療・福祉制度の存続そのものが危ぶまれる。増大するニーズに対応する人材確保も重要な課題となっている。
- 第二は、複数の疾病や障がいを抱える患者の健康問題が、長期化するとともに複雑さを増すことである<sup>4)</sup>。人々の健康問題には、その発生において生物学的要因のみならず、生活を取り巻く自然環境要因、社会的要因、経済的要因などが影響している<sup>5)</sup>。例えば、近年、不安定な雇用形態の増加などによる経済格差が健康格差につながっていることが指摘されている<sup>6)</sup>。乳幼児・児童・高齢者などへの虐待<sup>7,8)</sup>や災害被災者の健康問題などは、個人・家族への支援だけでなく、社会としての対応が求められる課題でもある。

※公益社団法人日本看護協会「2025年に向けた看護の挑戦 看護の将来ビジョン～いのち・暮らし・尊厳をまもり支える看護」より抜粋

■また、疾病の治癒、障がいの回復を完全には望めず、長年、それらと付き合いざるを得ない状況の中で、人々の「健康」についての価値観は変わりつつある。疾病や障がいがあっても、その人らしい自立した生活を送り、最後まで尊厳を持って人生を全うすることが重要となる<sup>9)</sup>。そのため、健康問題の解決にあたっては、個人の「生活の質」<sup>d</sup>が重視されることになる。医学に基づく治療に加えて、健康意識・ライフスタイルや生活環境全般における発生要因の構造を見定めた上で、生活を総合的に支援することが必要となる。

■これからの健康問題は、これまでの「治す医療」や「最低限度の生活を保障する福祉」だけでは、対応できないことが明らかになってきている。



## 2 生活を重視する保健・医療・福祉制度への転換

- 国は、2025年までに少子超高齢社会に対応した社会保障制度を構築するために、人々の働き方を含めた改革に着手しており、少子化対策、医療、介護、年金の4分野の改革も本格化した<sup>10)</sup>。医療・介護分野においては、高度急性期から在宅医療・介護までの一連のサービスを切れ目なく提供するために、効率的かつ質の高い医療提供体制と、地域包括ケアシステムの構築が図られている<sup>11)</sup>。地域包括ケアシステムでは、各地域において、住まい・医療・介護・予防・生活支援が身近な地域で包括的に確保される体制を目指しており、共助、公助だけでなく、自助、互助<sup>e</sup>も重視している。医療は、高度急性期から慢性期までの病床の機能分化<sup>f</sup>や在宅医療を推進し、介護との連携や多職種協働を強化し、「病院完結型」から「地域完結型」を目指している<sup>12)</sup>。
- 保健・医療・福祉制度は、従来の疾病や傷害の治癒・回復を目的とする「医療モデル」優先から、生活の質に焦点をあて、疾病や障がいがあっても、地域の住まい<sup>g</sup>で、自立してその人らしく暮らすことを支える「生活モデル」<sup>h</sup>に大きくシフトしようとしている<sup>13)</sup>。
- この流れは、療養の場を「医療機関から暮らしの場」へ移行しようとするものであり、超高齢社会における保健・医療・福祉制度の維持のみならず、どのような健康状態にあっても自分らしい生活を送りたいと願う人々の価値観にも符合する。
- 従って、超高齢社会においては健康寿命<sup>i</sup>の延伸が重要であり<sup>9)</sup>、生活習慣病予防、重症化予防、介護予防など、予防の重要性が一段と増している。

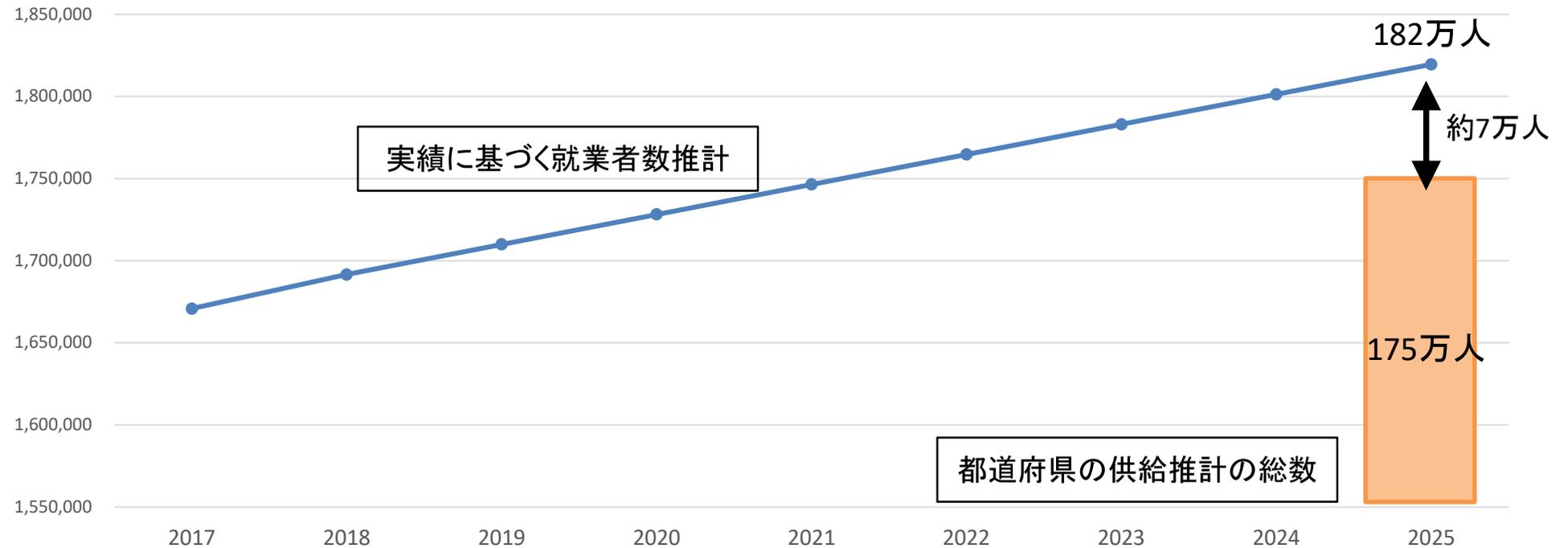
■ 地域包括ケアシステムの構築は、生活を支援するケアに着目しているため、地域のありように影響を受ける。今後は、より生活に密着した施策を実行する地方自治体が地域の実情に応じて施策を展開する方向が強まる<sup>14)</sup>。保健・医療・福祉分野においても地方分権化が進むことになる。各地域で施策を策定し、地域包括ケアシステムの整備を行う過程においては、根拠となるデータに基づいて計画していくことが有効である。民間の保健・医療・福祉機関が多いわが国においては、住民も含めて関係者間で合意を形成する上で、データに基づいた公正な議論が不可欠となる。

■ 地域における健康危機管理という観点からは、国際化により流入してくる新興感染症<sup>15)</sup> や地球温暖化を背景に流入し始めた感染症<sup>16)</sup> などに、迅速に対応する必要がある。国際的な協力の下、新たな感染症に対する予防・治療体制を整備するとともに、従来からの感染症予防や公衆衛生の重要性を再認識する必要がある。また、自然災害や大規模事故による災害への対応体制の整備とともに、被災者の生活を支える視点からの総合的な取り組みが重要である。

■ 一方で、科学技術は今後も進歩し続け、保健・医療・福祉分野においても医療機器・介護ロボット・新薬の開発、遺伝子治療・再生医療、ICT化<sup>1)</sup>、ビッグデータ活用などが飛躍的に発展すると考えられている。これらの新たな技術を、医療のみならず、生活の質を高めるという観点から活用することが必要である。

## 医療従事者の需給に関する検討会 看護職員需給分科会 中間とりまとめ(概要版)

○ 都道府県による2025年における供給推計は、指数平滑法による過去実績(3カ年)等<sup>(※)</sup>と対比すると、約7万人の差が生じる。



看護課調べ【単位:千人】

	2007年	2008年	2009年	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年
看護職員就業者数の推移	1,370	1,397	1,434	1,470	1,496	1,538	1,572	1,603	1,634	1,660	1,671
前年との比較増減	37	27	36	37	25	42	34	31	31	26	11

(参考) 本年9月に公表された衛生行政報告例の2018年末現在と前回(2016年末)を比較すると、看護職員数は合計で約5.3万人の増であり1年あたりは2.7万人の増となっている。差が生じた要因として、都道府県の供給推計には、ワーク・ライフ・バランス改善による離職率の低下等が反映されていないことなどが考えられる。

※ 2017年における看護職員就業者数(看護課調べ)を基に直近3カ年分の伸び率(指数平滑法)を乗じて得られる令和7(2025)年の推計値

※ 厚生労働省 医療従事者の需給に関する検討会看護職員需給分科会中間とりまとめ より抜粋

「2040年を見据えた社会保障の将来見通し(議論の素材)」に基づく  
マンパワーのシミュレーション

厚生労働省

平成30年5月21日

## シミュレーションの位置付け

- 「2040年を見据えた社会保障の将来見通し(議論の素材)」に基づき、今後の様々な議論に資するため、以下のケースを仮定した場合の、将来の就業者数のシミュレーションを厚生労働省において行ったもの。
  - (1) 仮に、当該シミュレーションにおける計画ベースに加え、高齢期における医療や介護を必要とする者の割合(受療率等の医療・介護需要)が低下した場合
  - (2) 仮に、当該シミュレーションにおける計画ベースに加え、労働投入量当たりの生産性の向上が図られ、医療福祉分野における就業者数全体でも効率化が達成された場合

## シミュレーション結果(ポイント)

- (1) 医療・介護需要の低下について
  - ・ 仮に、高齢者の入院や外来の受療率が2.5歳分程度低下、介護の要介護(支援)認定率が1歳分程度低下した場合、2040年度の医療福祉分野における就業者数は△81万人程度(就業者数に占める割合△1.4%程度)。
- (2) 医療・介護等における生産性の向上について
  - ・ 仮に、医療や介護の生産性が5%程度向上するなど、医療福祉分野における就業者数全体でも5%程度の効率化が達成された場合、医療福祉分野における就業者数は△53万人程度(就業者数に占める割合△0.9%程度)。

## シミュレーションの手法・前提

○ シミュレーションの方法については、基本的に「2040年を見据えた社会保障の将来見通し(議論の素材)」に準じている。その上で、それぞれのケースにおける前提は以下のとおり。

(1) 仮に、計画ベースに加え、高齢期における医療や介護を必要とする者の割合(受療率等の医療・介護需要)が低下した場合

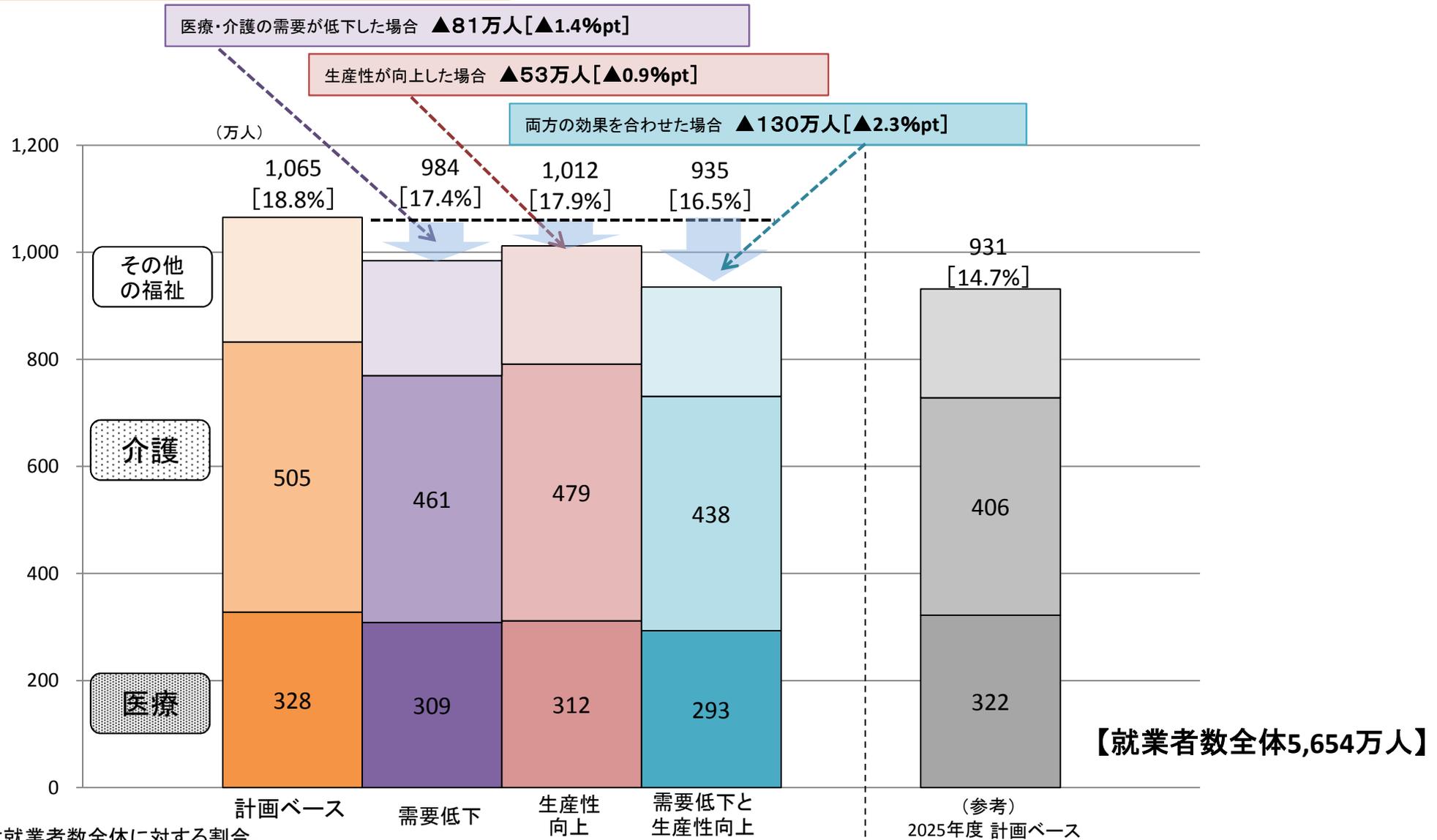
- ・ 医療については、平均寿命が2018年から2040年にかけて男性、女性ともに2.2年程度上昇することや、過去10年程度の年齢階級別受療率の低下傾向等を踏まえて、入院や外来の受療率のカーブが2.5歳分程度高齢にシフトする場合を仮定。
- ・ 介護については、医療ほど顕著ではないものの、2015年度以降年齢階級別にみた認定率の低下がみられること、また、地域によって介護予防や自立支援で認定率低下の実績がみられること等を踏まえて、65歳以降の各年齢階級における認定率が1歳分程度高齢にシフトする場合を仮定。

(2) 仮に、計画ベースに加え、労働投入量当たりの生産性の向上が図られ、医療福祉分野における就業者数全体でも効率化が達成された場合

- ・ 医療分野については、ICT、AI、ロボットの活用で業務代替が可能と考えられるものが5%程度あること(「医師の勤務実態及び働き方の意向等に関する調査」結果から抽出)、介護分野については、特別養護老人ホームでは、平均では入所者2人に対し介護職員等が1人程度の配置となっているが、ICT等の活用により2.7人に対し1人程度の配置で運営を行っている施設があることなどを踏まえ、医療・介護サービス全体的に5%程度業務の効率化が図られるものと仮定。
- ・ 医療・介護分野以外を含む医療福祉分野全体については、医療・介護分野全体と同程度の効率化が図られるものと機械的に仮定。

# シミュレーション結果 (2040年度)

## 医療福祉分野における就業者数



(注1) [ ]内は就業者数全体に対する割合。

(注2) 需要の低下について、高齢期の受療率低下は、入院・外来で2.5歳分程度受療率低下、介護では1歳分程度認定率低下を仮定。

(注3) 医療福祉分野における就業者の見通しについては、①医療・介護分野の就業者数については、それぞれの需要の変化に応じて就業者数が変化すると仮定して就業者数を計算。②その他の福祉分野を含めた医療福祉分野全体の就業者数については、医療・介護分野の就業者数の変化率を用いて機械的に計算。③医療福祉分野の短時間雇用者の比率等の雇用形態別の状況等については、現状のまま推移すると仮定して計算。4

# シミュレーション結果(医療・介護の患者数・利用者数および就業者数)

## (1) 需要低下

			2018年度	2025年度	2040年度
患者数・利用者数等 (万人)	医療	入院	132	129	131
		外来	783	787	731
	介護	施設	104	117	148
		居住系	46	56	70
		在宅	353	412	464
就業者数 (万人)	医療福祉分野における就業者数		823 [12.5%]	906 [14.3%]	984 [17.4%]
	医療		309	316	309
	介護		334	392	461

## (2) 生産性向上

			2018年度	2025年度	2040年度
就業者数 (万人)	医療福祉分野における就業者数		823 [12.5%]	920 [14.5%]	1,012 [17.9%]
	医療		309	317	312
	介護		334	402	479

※ 患者数はある日に医療機関に入院中又は外来受診した患者数。利用者数は、ある月における介護サービスの利用者数であり、総合事業等における利用者数を含まない。  
 ※ 就業者数欄の「医療福祉分野における就業者数」は、医療・介護分に、その他の福祉分野の就業者数等を合わせた推計値。医療分、介護分ともに、直接に医療に従事する者や介護に従事する者以外に、間接業務に従事する者も含めた数値である。[ ]内は、就業者数全体に対する割合。

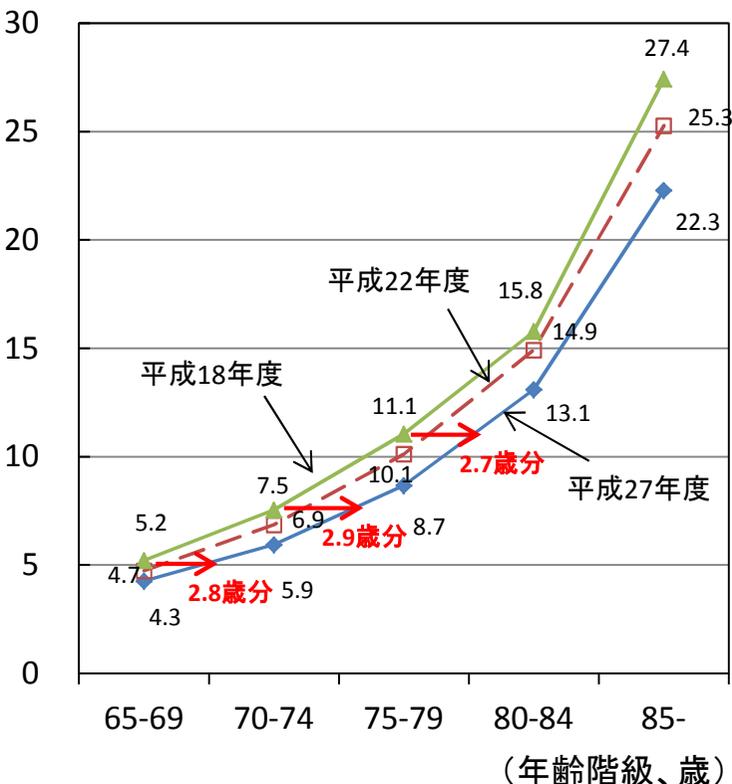
## 【留意事項】

- 受療率等の需要の低下については、近年、年齢階級別の入院や外来の受療率が低下していること等を踏まえて仮定しものであるが、近年の受療率低下は、様々な政策等の取組みを背景としたものと考えられ、今後も追加的な政策等が講じられない限り、自然にこの傾向が続くとは限らないことに留意が必要。今後の政策を考える上での議論の素材として、将来さらに受療率が低下した場合のシミュレーションを行ったもの。
- 生産性の向上については、近年の技術進歩の速度を考えると、2040年度までにどのような技術が登場するかを確実に見通すことは容易ではないが、マンパワーの確保という社会保障の給付・サービスを成り立たせるための本質的な問題についての議論の素材とするために、一定の仮定の下でシミュレーションを行ったもの。

- 高齢者層における年齢階級別 1 人当たり受診日数（受療率に対応）の推移をみると、入院、外来ともにどの年齢層でも低下。
- 介護については、ここ数年では、年齢階級別要介護（支援）認定率の低下がみられるものの、医療ほど顕著ではない。

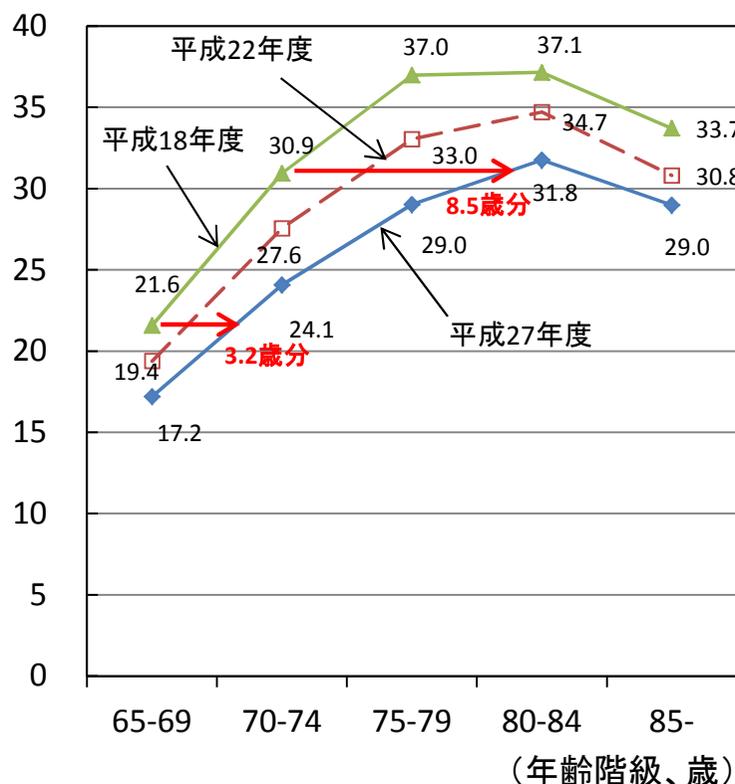
## 【入院】

（1人当たり受診日数、日）



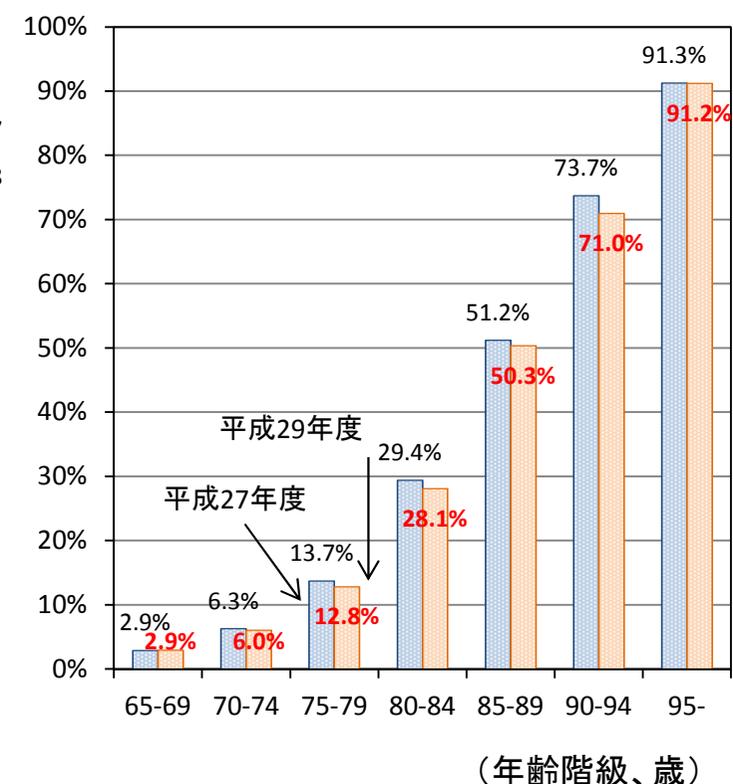
## 【外来】

（1人当たり受診日数、日）



## 【介護】

（認定率）



（出典）厚生労働省「医療保険に関する基礎資料」、「介護給付費等実態調査」

外来は医科。認定率は、要支援認定者数＋要介護認定者数の人口に対する割合。平均寿命は、平成18年は男性79.00年、女性85.81年、平成22年は男性79.55年、女性86.30年、平成27年は男性80.75年、女性86.99年。

年度	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034
全国計	105.5	103.3	100.0	102.6	102.8	102.1	100.6	100.4	98.9	97.4	96.3	95.4	94.6	91.3
北海道	107.9	103.6	100.0	102.0	100.3	100.0	97.8	97.6	95.5	93.0	92.5	90.0	89.2	84.4
北海道計	107.9	103.6	100.0	102.0	100.3	100.0	97.8	97.6	95.5	93.0	92.5	90.0	89.2	84.4
青森県	111.7	106.8	100.0	101.2	98.5	97.2	92.4	93.9	91.5	87.8	87.5	85.7	85.2	83.2
岩手県	110.5	105.9	100.0	103.1	100.0	98.8	96.6	95.2	92.7	91.2	90.5	87.3	85.7	82.0
宮城県	108.0	103.6	100.0	102.8	103.9	102.4	100.1	99.5	97.0	98.6	96.8	94.2	94.7	89.1
秋田県	106.7	105.1	100.0	101.7	98.7	96.4	94.6	90.8	89.5	85.9	83.2	81.4	79.9	75.6
山形県	107.6	105.7	100.0	102.3	100.5	98.0	95.2	94.5	92.6	89.5	88.6	85.9	86.0	80.5
福島県	108.7	104.4	100.0	99.8	97.8	95.7	92.9	92.4	89.3	86.0	91.9	90.0	88.4	84.2
東北計	108.8	105.0	100.0	101.8	100.3	98.5	95.8	95.0	92.6	90.8	91.1	88.7	88.1	83.7
茨城県	107.7	105.1	100.0	103.3	102.0	101.0	100.4	97.7	95.3	94.5	91.9	91.3	90.4	86.9
栃木県	104.7	101.7	100.0	99.6	100.2	98.0	96.7	94.4	91.5	90.6	88.6	90.0	87.0	84.5
群馬県	107.6	103.6	100.0	101.6	100.1	99.8	96.6	94.2	92.3	90.1	88.4	87.8	84.6	82.1
埼玉県	103.9	102.2	100.0	102.8	102.9	101.8	101.3	100.4	98.6	98.2	97.9	97.0	96.8	93.1
千葉県	104.8	103.9	100.0	103.0	103.2	103.4	101.6	100.6	100.6	98.7	97.5	97.9	97.2	93.3
東京都	103.9	102.2	100.0	104.4	106.1	106.5	106.9	107.1	103.0	103.6	104.8	106.6	106.4	103.8
神奈川県	105.0	102.7	100.0	102.8	103.8	102.7	101.4	101.6	101.7	101.4	99.1	99.6	98.5	94.9
関東計	104.8	102.8	100.0	103.1	103.7	103.3	102.5	101.8	99.9	99.5	98.7	99.3	98.4	95.2
新潟県	107.5	104.4	100.0	102.8	100.5	99.8	97.0	98.4	95.5	93.4	92.5	89.2	88.6	84.1
富山県	105.7	103.0	100.0	98.6	96.8	95.4	94.0	89.7	89.0	87.0	86.7	84.9	84.0	81.2
石川県	108.5	103.2	100.0	102.5	104.9	101.7	98.7	96.0	99.1	95.3	95.5	92.4	91.6	88.2
福井県	102.6	101.4	100.0	101.2	100.9	100.0	97.4	95.6	94.0	91.6	89.0	86.9	87.5	84.4
山梨県	106.1	102.7	100.0	99.5	98.0	96.6	93.9	93.4	91.3	88.5	87.0	87.8	87.5	83.3
長野県	105.8	102.7	100.0	101.4	100.5	98.5	94.5	94.7	93.7	90.8	89.4	89.3	86.8	83.1
岐阜県	106.9	102.5	100.0	101.8	100.1	100.2	96.8	97.5	96.2	93.9	90.9	88.0	87.4	83.9
静岡県	105.6	104.1	100.0	102.1	103.3	100.9	99.1	98.7	97.0	94.7	93.2	89.1	89.2	85.0
愛知県	104.1	103.4	100.0	103.3	103.9	103.4	102.4	102.4	101.3	99.9	97.7	96.9	96.8	94.2
中部計	105.5	103.3	100.0	102.2	102.1	101.0	98.9	98.6	97.4	95.3	93.6	91.7	91.2	87.8
三重県	107.1	104.5	100.0	102.7	101.6	100.6	99.2	98.0	97.5	94.2	92.1	89.7	89.6	86.1
滋賀県	105.3	103.5	100.0	103.7	103.1	103.8	102.2	102.4	101.6	100.5	99.3	97.7	96.5	92.8
京都府	102.4	100.8	100.0	101.4	100.4	99.1	97.3	96.8	93.2	90.5	90.4	89.1	88.8	85.8
大阪府	106.4	104.2	100.0	102.2	102.5	101.8	99.9	99.6	98.5	96.9	94.9	94.5	93.9	91.4
兵庫県	105.7	104.0	100.0	102.2	102.4	102.5	99.9	100.0	101.1	98.6	96.6	95.8	94.0	92.5
奈良県	106.8	102.8	100.0	102.4	102.2	99.0	97.4	96.5	93.2	92.6	90.4	86.4	87.0	83.3
和歌山県	108.9	102.8	100.0	100.5	101.2	100.6	97.2	95.7	96.0	93.5	89.2	90.2	88.0	83.2
近畿計	105.9	103.6	100.0	102.2	102.1	101.5	99.4	99.1	98.2	96.2	94.3	93.3	92.5	89.8
鳥取県	106.7	102.9	100.0	100.5	100.0	95.3	98.2	94.7	99.8	94.0	96.4	93.0	93.0	89.5
島根県	105.8	105.4	100.0	105.7	104.1	101.5	101.4	100.6	101.3	100.1	99.1	97.3	98.7	93.5
岡山県	105.5	103.0	100.0	102.4	103.0	100.9	99.3	99.9	97.9	96.6	95.0	94.7	92.4	89.6
広島県	105.1	102.4	100.0	102.8	103.5	102.8	102.6	103.1	101.5	99.7	98.0	96.6	94.9	90.8
山口県	106.5	104.6	100.0	101.4	102.1	100.4	99.4	100.6	96.7	95.5	94.3	89.8	91.1	85.6
中国計	105.7	103.3	100.0	102.5	102.9	101.2	100.7	100.9	99.5	97.7	96.5	94.7	93.7	89.7
徳島県	108.8	106.0	100.0	102.9	100.2	100.6	97.8	100.1	98.7	96.1	93.1	93.3	92.8	89.1
香川県	105.2	105.4	100.0	100.5	100.6	100.3	98.6	96.9	97.5	95.4	94.6	93.0	89.7	89.2
愛媛県	110.0	104.8	100.0	103.6	103.7	101.2	102.0	100.0	100.4	96.5	94.4	91.8	88.8	87.5
高知県	105.4	100.7	100.0	102.0	97.1	99.9	93.7	94.3	91.2	91.6	90.2	88.1	88.3	82.6
四国計	107.7	104.4	100.0	102.4	101.0	100.6	98.8	98.1	97.6	95.2	93.4	91.7	89.7	87.4
福岡県	103.0	102.3	100.0	104.0	106.9	107.0	106.1	107.9	106.6	105.4	105.0	104.1	103.4	100.1
佐賀県	104.7	103.5	100.0	103.4	104.2	103.8	101.2	101.8	99.8	96.2	95.5	93.5	93.1	89.7
長崎県	105.3	102.7	100.0	101.0	100.3	100.9	97.8	98.7	97.8	95.2	95.8	94.2	91.6	89.5
熊本県	104.1	102.9	100.0	102.1	105.3	104.1	103.3	104.4	103.4	101.6	101.3	100.7	99.3	95.1
大分県	105.5	102.2	100.0	103.7	103.2	104.3	100.9	102.7	99.8	98.5	97.8	92.9	94.7	90.6
宮崎県	104.8	103.6	100.0	102.6	106.9	104.3	104.2	104.6	103.8	100.0	100.4	97.6	94.2	92.7
鹿児島県	104.1	101.7	100.0	102.0	102.3	103.7	102.4	103.0	102.3	100.6	97.8	97.0	95.6	92.2
沖縄県	102.0	102.2	100.0	103.5	104.5	106.1	105.2	108.0	106.7	106.3	107.2	104.3	107.4	103.7
九州・沖縄計	103.8	102.5	100.0	103.0	104.8	105.0	103.7	105.1	103.8	102.1	101.7	100.0	99.5	96.2

※ 文部科学省 学校基本調査より算出

都道府県別18歳人口推移推計データ(実数)

年度	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034
全 国 計	1,121,285	1,097,416	1,062,870	1,090,537	1,092,647	1,085,154	1,069,018	1,066,830	1,050,951	1,035,187	1,024,014	1,013,866	1,005,691	970,389
北 海 道	44,276	42,489	41,028	41,855	41,166	41,019	40,126	40,031	39,197	38,165	37,947	36,931	36,589	34,632
北 海 道 計	44,276	42,489	41,028	41,855	41,166	41,019	40,126	40,031	39,197	38,165	37,947	36,931	36,589	34,632
青 森 県	11,250	10,757	10,068	10,193	9,914	9,787	9,304	9,450	9,215	8,840	8,808	8,625	8,576	8,373
岩 手 県	11,138	10,677	10,083	10,393	10,086	9,967	9,742	9,604	9,351	9,193	9,122	8,804	8,637	8,265
宮 城 県	20,765	19,930	19,235	19,765	19,988	19,689	19,256	19,136	18,663	18,970	18,625	18,115	18,218	17,140
秋 田 県	7,909	7,792	7,411	7,540	7,311	7,146	7,012	6,728	6,630	6,368	6,167	6,031	5,923	5,605
山 形 県	9,808	9,630	9,112	9,324	9,159	8,927	8,675	8,611	8,435	8,151	8,069	7,829	7,832	7,334
福 島 県	17,276	16,593	15,900	15,876	15,555	15,222	14,769	14,693	14,205	13,669	14,613	14,309	14,063	13,395
東 北 計	78,146	75,379	71,809	73,091	72,013	70,738	68,758	68,222	66,499	65,191	65,404	63,713	63,249	60,112
茨 城 県	26,976	26,324	25,051	25,866	25,542	25,307	25,154	24,471	23,870	23,663	23,018	22,884	22,646	21,763
栃 木 県	18,223	17,693	17,398	17,320	17,429	17,057	16,824	16,421	15,917	15,758	15,419	15,653	15,140	14,708
群 馬 県	18,521	17,846	17,218	17,501	17,238	17,176	16,638	16,225	15,887	15,512	15,228	15,121	14,560	14,135
埼 玉 県	63,542	62,543	61,183	62,910	62,970	62,268	61,990	61,428	60,306	60,053	59,904	59,360	59,227	56,945
千 葉 県	53,904	53,438	51,411	52,978	53,061	53,171	52,223	51,711	51,735	50,767	50,142	50,349	49,963	47,978
東 京 都	104,018	102,330	100,133	104,524	106,218	106,664	107,029	107,264	103,128	103,741	104,978	106,759	106,536	103,968
神 奈 川 県	77,892	76,186	74,208	76,305	77,058	76,232	75,269	75,365	75,444	75,277	73,562	73,937	73,120	70,437
関 東 計	363,076	356,360	346,602	357,404	359,516	357,875	355,127	352,885	346,287	344,771	342,251	344,063	341,192	329,934
新 潟 県	19,716	19,148	18,343	18,862	18,442	18,314	17,794	18,051	17,511	17,127	16,972	16,364	16,257	15,429
富 山 県	9,552	9,304	9,037	8,910	8,752	8,625	8,496	8,105	8,047	7,859	7,834	7,671	7,595	7,335
石 川 県	10,689	10,165	9,849	10,098	10,328	10,020	9,717	9,456	9,758	9,383	9,405	9,098	9,019	8,690
福 井 県	7,304	7,223	7,122	7,205	7,188	7,122	6,937	6,807	6,694	6,522	6,337	6,190	6,232	6,013
山 梨 県	7,561	7,319	7,128	7,090	6,983	6,884	6,692	6,655	6,508	6,305	6,202	6,261	6,235	5,937
長 野 県	19,630	19,069	18,562	18,830	18,650	18,280	17,538	17,576	17,400	16,848	16,598	16,575	16,106	15,420
岐 阜 県	19,463	18,656	18,201	18,534	18,218	18,243	17,611	17,751	17,518	17,088	16,547	16,009	15,903	15,262
静 岡 県	33,864	33,396	32,080	32,763	33,130	32,360	31,801	31,653	31,105	30,380	29,892	28,595	28,607	27,267
愛 知 県	70,289	69,766	67,495	69,750	70,155	69,797	69,092	69,148	68,375	67,426	65,947	65,429	65,343	63,583
中 部 計	198,068	194,046	187,817	192,042	191,846	189,645	185,678	185,202	182,916	178,938	175,734	172,192	171,297	164,936
三 重 県	16,894	16,491	15,774	16,206	16,026	15,873	15,645	15,453	15,379	14,862	14,531	14,157	14,133	13,578
滋 賀 県	14,028	13,783	13,317	13,815	13,725	13,824	13,616	13,640	13,528	13,389	13,225	13,011	12,856	12,359
京 都 府	22,738	22,376	22,199	22,516	22,277	22,004	21,589	21,484	20,684	20,090	20,059	19,774	19,716	19,039
大 阪 府	77,446	75,864	72,803	74,431	74,633	74,085	72,714	72,545	71,675	70,528	69,056	68,830	68,351	66,573
兵 庫 県	49,960	49,121	47,250	48,307	48,387	48,429	47,219	47,262	47,787	46,602	45,626	45,248	44,435	43,712
奈 良 県	12,847	12,367	12,025	12,311	12,290	11,908	11,713	11,606	11,204	11,138	10,873	10,388	10,465	10,016
和 歌 山 県	8,607	8,128	7,907	7,946	8,001	7,958	7,684	7,567	7,587	7,394	7,054	7,131	6,958	6,582
近 畿 計	202,520	198,130	191,275	195,532	195,339	194,081	190,180	189,557	187,844	184,003	180,424	178,539	176,914	171,859
鳥 取 県	5,261	5,074	4,931	4,958	4,929	4,700	4,843	4,669	4,920	4,637	4,755	4,588	4,586	4,415
島 根 県	6,009	5,986	5,678	5,999	5,913	5,766	5,758	5,714	5,749	5,682	5,629	5,523	5,602	5,310
岡 山 県	17,692	17,273	16,767	17,171	17,267	16,912	16,657	16,743	16,417	16,190	15,923	15,886	15,488	15,024
広 島 県	25,929	25,272	24,673	25,352	25,535	25,367	25,313	25,432	25,032	24,596	24,176	23,836	23,412	22,409
山 口 県	11,930	11,713	11,198	11,358	11,431	11,244	11,127	11,269	10,831	10,698	10,558	10,058	10,204	9,586
中 国 計	66,821	65,318	63,247	64,838	65,075	63,989	63,698	63,827	62,949	61,803	61,041	59,891	59,292	56,744
徳 島 県	6,394	6,228	5,876	6,047	5,887	5,910	5,744	5,880	5,797	5,645	5,472	5,480	5,455	5,236
香 川 県	8,936	8,946	8,491	8,536	8,544	8,517	8,371	8,225	8,276	8,100	8,032	7,897	7,620	7,573
愛 媛 県	12,503	11,908	11,366	11,778	11,791	11,505	11,588	11,366	11,409	10,965	10,728	10,432	10,097	9,945
高 知 県	6,008	5,743	5,701	5,815	5,535	5,697	5,343	5,374	5,202	5,221	5,141	5,020	5,032	4,708
四 国 計	33,841	32,825	31,434	32,176	31,757	31,629	31,046	30,845	30,684	29,931	29,373	28,829	28,204	27,462
福 岡 県	45,564	45,254	44,253	46,018	47,297	47,367	46,960	47,754	47,159	46,659	46,445	46,069	45,764	44,308
佐 賀 県	8,172	8,077	7,802	8,069	8,129	8,098	7,899	7,942	7,788	7,506	7,449	7,293	7,260	7,002
長 崎 県	12,437	12,136	11,814	11,932	11,852	11,925	11,553	11,657	11,555	11,251	11,316	11,128	10,826	10,570
熊 本 県	16,348	16,154	15,706	16,028	16,536	16,354	16,229	16,390	16,245	15,950	15,906	15,812	15,595	14,942
大 分 県	10,178	9,861	9,650	10,008	9,960	10,064	9,740	9,912	9,630	9,501	9,438	8,968	9,138	8,745
宮 崎 県	10,262	10,144	9,794	10,052	10,469	10,217	10,208	10,248	10,171	9,797	9,832	9,556	9,222	9,077
鹿 児 島 県	15,445	15,086	14,831	15,127	15,171	15,377	15,182	15,283	15,165	14,920	14,508	14,389	14,173	13,674
沖 縄 県	16,131	16,157	15,808	16,365	16,521	16,776	16,634	17,075	16,862	16,801	16,946	16,493	16,976	16,392
九 州・沖 縄 計	134,537	132,869	129,658	133,599	135,935	136,178	134,405	136,261	134,575	132,385	131,840	129,708	128,954	124,710

## 5. 主な学部別の志願者・入学者動向（大学）

学部名称の表記は、集計数3以上の学部とし、集計数2以下は「その他」とした。

系統区分 学部名	集計学部数			入学定員(人)			志願者数(人)			入学者数(人)			入学定員充足率(%)		
	R4年度	R5年度	増減	R4年度	R5年度	増減	R4年度	R5年度	増減	R4年度	R5年度	増減	R4年度	R5年度	増減
医学	31	31	0	4,125	4,153	28	97,957	102,448	4,491	4,146	4,171	25	100.51	100.43	△ 0.08
歯学	17	17	0	2,015	1,995	△ 20	7,773	7,423	△ 350	1,534	1,566	32	76.13	78.50	2.37
薬学	60	60	0	11,391	11,276	△ 115	76,635	74,627	△ 2,008	10,798	10,674	△ 124	94.79	94.66	△ 0.13
保健系	266	272	6	39,729	40,720	991	184,961	171,927	△ 13,034	39,444	39,414	△ 30	99.28	96.79	△ 2.49
看護学部	107	110	3	9,723	9,978	255	51,399	48,896	△ 2,503	9,894	9,900	6	101.76	99.22	△ 2.54
保健医療学部	34	35	1	6,700	6,954	254	26,850	24,931	△ 1,919	6,623	6,648	25	98.85	95.60	△ 3.25
リハビリテーション学部	16	16	0	1,845	1,885	40	6,811	5,986	△ 825	1,794	1,799	5	97.24	95.44	△ 1.80
医療保健学部	8	8	0	1,820	1,900	80	7,124	6,715	△ 409	1,756	1,709	△ 47	96.48	89.95	△ 6.53
医療技術学部	7	8	1	2,125	2,245	120	12,788	12,641	△ 147	2,196	2,241	45	103.34	99.82	△ 3.52
医療科学部	7	7	0	1,180	1,180	0	5,540	5,162	△ 378	1,147	1,053	△ 94	97.20	89.24	△ 7.96
栄養学部	6	7	1	1,257	1,337	80	5,317	4,233	△ 1,084	1,130	1,258	128	89.90	94.09	4.19
医療学部	5	5	0	470	510	40	901	871	△ 30	437	419	△ 18	92.98	82.16	△ 10.82
保健科学部	4	4	0	910	910	0	3,382	3,023	△ 359	1,016	1,035	19	111.65	113.74	2.09
リハビリテーション学部（専門職）	4	4	0	510	510	0	602	542	△ 60	448	416	△ 32	87.84	81.57	△ 6.27
看護福祉学部	3	3	0	600	600	0	2,446	2,225	△ 221	563	522	△ 41	93.83	87.00	△ 6.83
医療福祉学部	3	3	0	716	716	0	1,000	950	△ 50	524	450	△ 74	73.18	62.85	△ 10.33
健康医療科学部	3	3	0	550	550	0	3,042	2,901	△ 141	570	558	△ 12	103.64	101.45	△ 2.19
看護栄養学部	3	3	0	455	455	0	1,372	1,380	8	489	481	△ 8	107.47	105.71	△ 1.76
保健看護学部	3	3	0	340	340	0	1,977	1,886	△ 91	368	370	2	108.24	108.82	0.58
ヒューマンケア学部	3	3	0	657	657	0	5,527	4,368	△ 1,159	680	682	2	103.50	103.81	0.31
総合リハビリテーション学部	3	3	0	460	460	0	2,415	2,528	113	469	459	△ 10	101.96	99.78	△ 2.18
その他	47	47	0	9,411	9,533	122	46,468	42,689	△ 3,779	9,340	9,414	74	99.25	98.75	△ 0.50
理・工学系	166	172	6	62,294	60,899	△ 1,395	777,971	745,078	△ 32,893	65,001	62,044	△ 2,957	104.35	101.88	△ 2.47
工学部	51	51	0	21,834	21,069	△ 765	243,538	226,594	△ 16,944	22,887	21,098	△ 1,789	104.82	100.14	△ 4.68
理工学部	29	29	0	17,870	16,890	△ 980	252,100	237,957	△ 14,143	18,621	17,539	△ 1,082	104.20	103.84	△ 0.36
理学部	14	14	0	4,364	4,104	△ 260	48,211	45,574	△ 2,637	4,415	4,120	△ 295	101.17	100.39	△ 0.78
建築学部	11	11	0	2,137	2,137	0	32,233	28,970	△ 3,263	2,389	2,308	△ 81	111.79	108.00	△ 3.79
生命科学部	9	9	0	2,032	2,042	10	25,634	28,171	2,537	2,091	2,134	43	102.90	104.51	1.61
情報科学部	4	4	0	1,100	1,100	0	35,040	34,286	△ 754	1,165	1,231	66	105.91	111.91	6.00
デザイン工学部	4	4	0	1,089	1,089	0	16,431	15,852	△ 579	1,118	1,114	△ 4	102.66	102.30	△ 0.36
情報工学部	3	3	0	735	735	0	14,383	13,216	△ 1,167	795	810	15	108.16	110.20	2.04
工科学部（専門職）	3	3	0	480	480	0	1,109	1,344	235	553	525	△ 28	115.21	109.38	△ 5.83
その他	38	44	6	10,653	11,253	600	109,292	113,114	3,822	10,967	11,165	198	102.95	99.22	△ 3.73
農学系	25	25	0	8,875	8,850	△ 25	79,742	82,069	2,327	9,110	9,144	34	102.65	103.32	0.67
農学部	10	10	0	3,661	3,636	△ 25	46,938	47,034	96	3,727	3,757	30	101.80	103.33	1.53
獣医学部	4	4	0	970	970	0	10,936	12,536	1,600	1,033	1,025	△ 8	106.49	105.67	△ 0.82
その他	11	11	0	4,244	4,244	0	21,868	22,499	631	4,350	4,362	12	102.50	102.78	0.28
人文科学系	250	251	1	68,634	68,526	△ 108	498,558	474,386	△ 24,172	67,898	65,979	△ 1,919	98.93	96.28	△ 2.65
文学部	84	84	0	32,856	32,566	△ 290	270,070	254,016	△ 16,054	33,262	31,600	△ 1,662	101.24	97.03	△ 4.21
人文学部	32	32	0	6,605	6,720	115	37,548	33,371	△ 4,177	6,454	6,415	△ 39	97.71	95.46	△ 2.25
外国語学部	27	27	0	9,588	9,533	△ 55	59,645	57,251	△ 2,394	9,455	9,212	△ 243	98.61	96.63	△ 1.98
心理学部	25	26	1	3,528	3,783	255	28,259	32,716	4,457	3,740	3,942	202	106.01	104.20	△ 1.81
国際文化学部	11	12	1	1,950	2,061	111	11,883	11,590	△ 293	1,720	1,910	190	88.21	92.67	4.46
人間学部	11	11	0	2,260	2,250	△ 10	6,217	5,679	△ 538	1,894	1,884	△ 10	83.81	83.73	△ 0.08
神学部	6	6	0	181	191	10	800	843	43	174	173	△ 1	96.13	90.58	△ 5.55
仏教学部	5	5	0	487	493	6	1,643	1,512	△ 131	458	406	△ 52	94.05	82.35	△ 11.70
人間関係学部	5	5	0	1,045	1,045	0	3,151	2,560	△ 591	1,009	945	△ 64	96.56	90.43	△ 6.13
グローバル・コミュニケーション学部（群）	5	5	0	888	858	△ 30	4,943	4,668	△ 275	758	808	50	85.36	94.17	8.81
文芸学部	3	3	0	1,240	1,240	0	19,655	19,140	△ 515	1,334	1,281	△ 53	107.58	103.31	△ 4.27
その他	36	35	△ 1	8,006	7,786	△ 220	54,744	51,040	△ 3,704	7,640	7,403	△ 237	95.43	95.08	△ 0.35
社会科学系	528	541	13	171,944	174,614	2,670	1,379,714	1,355,137	△ 24,577	176,631	179,337	2,706	102.73	102.70	△ 0.03
経済学部	90	89	△ 1	38,782	38,546	△ 236	342,042	345,052	3,010	40,180	40,624	444	103.60	105.39	1.79
経営学部	88	89	1	27,806	28,334	528	248,941	249,399	458	29,136	30,190	1,054	104.78	106.55	1.77
法学部	79	80	1	30,800	31,087	287	258,672	236,821	△ 21,851	32,380	32,066	△ 314	105.13	103.15	△ 1.98
商学部	29	29	0	14,421	14,421	0	110,369	114,493	4,124	15,122	14,931	△ 191	104.86	103.54	△ 1.32
社会学部	26	27	1	8,564	8,519	△ 45	87,838	83,754	△ 4,084	8,787	8,616	△ 171	102.60	101.14	△ 1.46
社会福祉学部	21	20	△ 1	3,649	3,410	△ 239	9,332	7,234	△ 2,098	3,132	2,737	△ 395	85.83	80.26	△ 5.57
現代社会学部	13	14	1	2,931	3,081	150	19,933	22,979	3,046	2,979	3,107	128	101.64	100.84	△ 0.80
情報学部	10	14	4	2,410	3,285	875	37,270	38,060	790	2,689	3,724	1,035	111.58	113.36	1.78
人間社会学部	13	13	0	3,570	3,474	△ 96	13,227	11,467	△ 1,760	3,251	3,164	△ 87	91.06	91.08	0.02
総合政策学部	12	12	0	2,840	2,840	0	20,157	21,926	1,769	3,048	2,877	△ 171	107.32	101.30	△ 6.02

※次のページに続く

## 新設組織が置かれる都道府県への入学状況

別紙1

○出身高校の所在地県別の入学者数の構成比（上位5都道府県）※直近年度

	都道府県名	人数	構成比
1	千葉県	10,566人	52.5%
2	東京都	4,517人	22.4%
3	茨城県	2,168人	10.8%
4	埼玉県	1,974人	9.8%
5	神奈川県	900人	4.5%
	全体	20,125人	100.0%

※「学校基本調査」の「出身高校の所在地県別入学者数」から作成すること。

※大学、学部、学部の学科、短期大学、短期大学の学科を設置する場合のみ作成（専門職大学、専門職短期大学、高等専門学校を含む）。大学院は作成不要。

○新設組織が置かれる都道府県の定員充足状況

	新組織所在地 (都道府県)	充足率		
		令和3年度	令和4年度	令和5年度
1	千葉県	101.09%	98.90%	97.41%
2				

※2校地で教育課程を実施する場合はそれぞれの状況を記載すること。

○新設組織の学問分野（系統区分）の定員充足状況

	系統区分	充足率		
		令和3年度	令和4年度	令和5年度
1	保健系学部（大学）	99.97%	99.28%	96.79%
2				

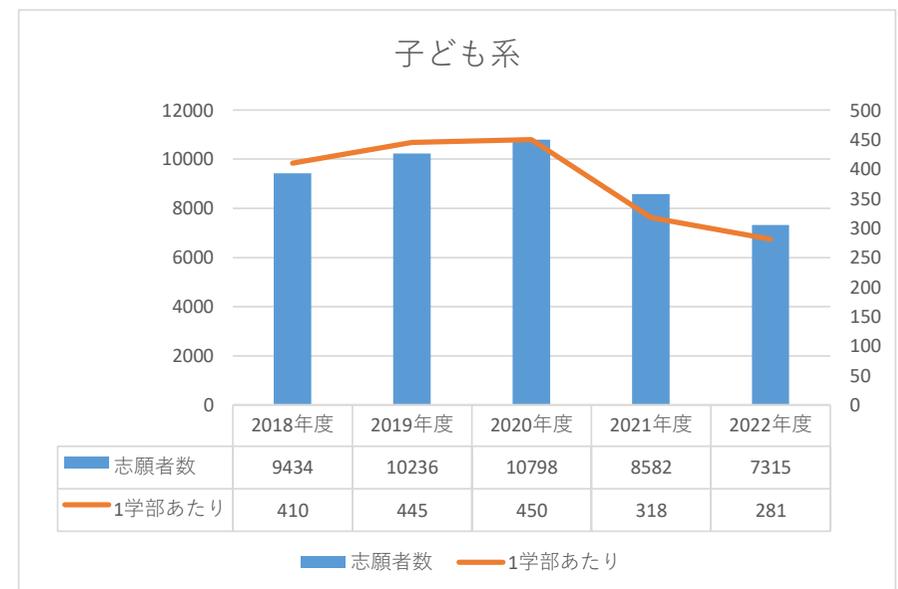
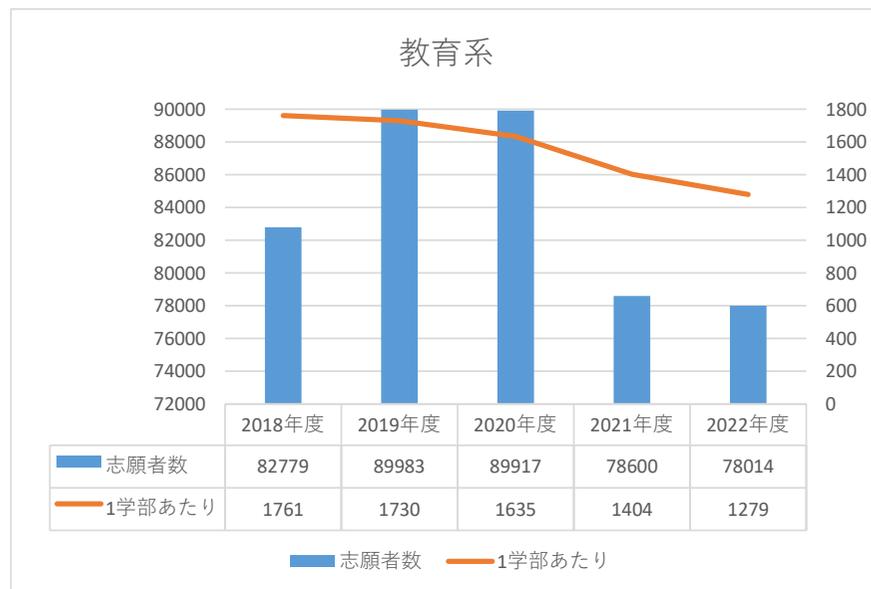
※「系統区分」は日本私立学校振興・共済事業団の「今日の私学財政」の系統区分に従うこと。



## 教育系・子ども系学部の志願者数推移

教育系	2018年度			2019年度			2020年度			2021年度			2022年度		
	学部数	志願者数	1学部あたり												
	47	82,779	1,761	52	89,983	1,730	55	89,917	1,635	56	78,600	1,404	61	78,014	1,279

子ども系	2018年度			2019年度			2020年度			2021年度			2022年度		
	学部数	志願者数	1学部あたり	学部数	志願者数	1学部あたり	学部数	志願者数	1学部あたり	学部数	志願者数	1学部あたり	学部数	志願者数	1学部あたり
	23	9,434	410	23	10,236	445	24	10,798	450	27	8,582	318	26	7,315	281



※私学振興事業団「私立大学・短期大学等入学志願動向」より抽出

※教育系は教育学部・人間教育学部の合計値

※子ども系は子ども(こども)教育学部・子ども学部・人間発達学部・発達教育学部・こども学部の合計値

## 県内大学志願者数推移（小学校教諭を目指せる学部）

区分	大学	学部	2021年度		2022年度		2023年度	
			募集定員	志願者	募集定員	志願者	募集定員	志願者
国立	千葉大学	教育学部	405	1,112	405	971	405	972
私立	植草学園大学	発達教育学部	140	129	140	111	140	118
私立	開智国際大学	教育学部	72	未発表	72	未発表	72	未発表
私立	川村学園女子大学	教育学部	120	191	120	113	120	59
私立	敬愛大学	教育学部	72	206	72	176	72	148
私立	秀明大学	学校教師学部	200	749	200	568	200	473
私立	淑徳大学	総合福祉学部	450	1,119	450	971	450	937
私立	聖徳大学	教育学部（昼間主）	490	662	405	565	405	479
私立	聖徳大学	教育学部（夜間主）	10	22	10	9	10	7
私立	順天堂大学	スポーツ健康科学部	600	3,490	600	4,490	600	3,862
私立	千葉経済大学	経済学部	250	617	250	487	250	未発表
千葉県全体			2,809	8,297	2,724	8,461	2,724	7,055
前年比						102.0%		83.4%

※代々木ゼミナール 入試情報より



## 県内大学志願者数推移（保育士・幼稚園教諭を目指せる学部）

区分	大学	学部	2021年度		2022年度		2023年度	
			募集定員	志願者	募集定員	志願者	募集定員	志願者
私立	植草学園大学	発達教育学部	140	129	140	111	140	118
私立	江戸川大学	メディアコミュニケーション学部	240	993	240	847	240	645
私立	川村学園女子大学	教育学部	120	191	120	113	120	59
私立	淑徳大学	総合福祉学部	450	1,119	450	971	450	937
私立	城西国際大学	福祉総合学部	220	366	220	292	220	211
私立	聖徳大学	教育学部（昼間主）	490	662	405	565	405	479
私立	聖徳大学	教育学部（夜間主）	10	22	10	9	10	7
私立	聖徳大学	心理・福祉学部	140	462	140	427	140	345
私立	千葉経済大学	経済学部	250	617	250	487	250	未発表
私立	和洋女子大学	人文学部	240	848	240	863	240	586
私立	和洋女子大学	家政学部	290	756	290	706	290	545
私立	流通経済大学	社会学部	250	859	250	579	250	351
千葉県全体			2,840	7,024	2,755	5,970	2,755	4,283
前年比						85.0%		71.7%

※代々木ゼミナール 入試情報より



## 既設学科等の入学定員の充足状況（直近5年間）

別紙2-1

## 大学学部学科名：植草学園大学 発達教育学部 発達支援教育学科

（大学の学科、短大の専攻課程、高専の学科ごとに作成。大学院は作成不要。）

## 1. 各選抜方法の状況

		H31年度入学者	R2年度入学者	R3年度入学者	R4年度入学者	R5年度入学者	平均	
総合型選抜	募集人数	40人	40人	40人	40人	40人	40人	
	延べ人数	志願者数	63人	62人	36人	38人	31人	46人
		受験者数	63人	62人	36人	38人	31人	46人
		合格者数	60人	51人	31人	38人	31人	42人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	4人	2人	4人	8人	5人	5人
	実人数	志願者数	62人	62人	35人	38人	31人	46人
		受験者数	62人	62人	35人	38人	31人	46人
		合格者数	60人	51人	31人	38人	31人	42人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	2人	4人	8人	5人	4人
	入学者数	56人	49人	27人	30人	26人	38人	
	学校推薦型選抜	募集人数	40人	40人	40人	40人	40人	40人
		延べ人数	志願者数	30人	30人	30人	35人	29人
受験者数			30人	30人	30人	35人	29人	31人
合格者数			30人	30人	30人	34人	29人	31人
うち追加合格者数			0人	0人	0人	0人	0人	0人
辞退者数			0人	0人	0人	0人	0人	0人
実人数		志願者数	30人	30人	30人	35人	29人	31人
		受験者数	30人	30人	30人	35人	29人	31人
		合格者数	30人	30人	30人	34人	29人	31人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
入学者数		30人	30人	30人	34人	29人	31人	
一般選抜		募集人数	25人	25人	25人	25人	25人	25人
		延べ人数	志願者数	20人	26人	14人	9人	8人
	受験者数		19人	22人	13人	9人	8人	14人
	合格者数		19人	21人	12人	9人	8人	14人
	うち追加合格者数		0人	0人	0人	0人	0人	0人
	辞退者数		10人	7人	4人	4人	8人	7人
	実人数	志願者数	20人	26人	14人	9人	8人	15人
		受験者数	19人	22人	13人	9人	8人	14人
		合格者数	19人	21人	12人	9人	8人	14人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	10人	7人	4人	4人	8人	7人
	入学者数	9人	14人	8人	5人	0人	7人	
	共通テスト利用入試	募集人数	10人	10人	10人	10人	10人	10人
		延べ人数	志願者数	55人	57人	49人	29人	27人
受験者数			55人	57人	48人	29人	27人	43人
合格者数			49人	50人	30人	26人	14人	34人
うち追加合格者数			0人	0人	0人	0人	0人	0人
辞退者数			24人	23人	20人	15人	7人	18人
実人数		志願者数	55人	57人	49人	29人	27人	43人
		受験者数	55人	57人	48人	29人	27人	43人
		合格者数	49人	50人	30人	26人	14人	34人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	24人	23人	20人	15人	7人	18人
入学者数		13人	13人	1人	1人	2人	6人	
その他の特別選抜		募集人数	25人	25人	25人	25人	25人	25人
		延べ人数	志願者数	25人	20人	18人	14人	23人
	受験者数		25人	19人	18人	14人	23人	20人
	合格者数		25人	19人	18人	14人	23人	20人
	うち追加合格者数		0人	0人	0人	0人	0人	0人
	辞退者数		1人	0人	0人	0人	0人	0人
	実人数	志願者数	25人	20人	18人	14人	23人	20人
		受験者数	25人	19人	18人	14人	23人	20人
		合格者数	25人	19人	18人	14人	23人	20人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	1人	0人	0人	0人	0人	0人
	入学者数	24人	19人	18人	14人	23人	20人	
	合計	募集人数	140人	140人	140人	140人	140人	140人
		延べ人数	志願者数	193人	195人	147人	125人	118人
受験者数			192人	190人	145人	125人	118人	154人
合格者数			183人	171人	121人	121人	105人	140人
うち追加合格者数			0人	0人	0人	0人	0人	0人
辞退者数			39人	32人	28人	27人	20人	29人
実人数		志願者数	192人	195人	146人	125人	118人	155人
		受験者数	191人	190人	144人	125人	118人	154人
		合格者数	183人	171人	121人	121人	105人	140人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	35人	32人	28人	27人	20人	28人
入学者数		132人	125人	84人	84人	80人	101人	

## 3. 入学定員充足率

	H31年度入学者	R2年度入学者	R3年度入学者	R4年度入学者	R5年度入学者	平均
入学定員	140人	140人	140人	140人	140人	140人
入学定員充足率	0.94	0.89	0.60	0.60	0.57	0.72
歩留率	0.72	0.73	0.69	0.69	0.76	0.72

（備考）

共通テスト利用入試人数の志願者数、受験者数、合格者数に、総合型選抜・学校推薦型選抜・附属高等学校特別選抜の合格者で、新入生対象スカラシップ制度利用のために受験した者を含む。

H31年度：志願者数15、受験者数15、合格者12

R2年度：志願者数21、受験者数21、合格者14

R3年度：志願者数25、受験者数24、合格者9

R4年度：志願者数13、受験者数13、合格者10

R5年度：志願者数17、受験者数17、合格者5

その他の特別選抜は附属高等学校特別選抜、社会人特別選抜、帰国生徒特別選抜、外国人留学生特別選抜である。

募集人数は附属高等学校特別選抜20人、社会人・帰国生徒・外国人留学生の特別選抜は若干名の募集で5人と見込み計25名とする。

## 既設学科等の入学定員の充足状況（直近5年間）

別紙2-2

大学学部学科等名：植草学園大学 保健医療学部 理学療法学科

（大学の学科、短大の専攻課程、高専の学科ごとに作成。大学院は作成不要。）

## 1. 各選抜方法の状況

		H31年度入学者	R2年度入学者	R3年度入学者	R4年度入学者	R5年度入学者	平均	
総合型選抜	募集人数	8人					8人	
	延べ人数	志願者数	29人					29人
		受験者数	29人					29人
		合格者数	19人					19人
		うち追加合格者数	0人					0人
		辞退者数	2人					2人
	実人数	志願者数	27人					27人
		受験者数	27人					27人
		合格者数	19人					19人
		うち追加合格者数	0人					0人
		辞退者数	2人					2人
	入学者数	17人					17人	
	学校推薦型選抜	募集人数	6人					6人
延べ人数		志願者数	14人					14人
		受験者数	14人					14人
		合格者数	14人					14人
		うち追加合格者数	0人					0人
		辞退者数	0人					0人
実人数		志願者数	14人					14人
		受験者数	14人					14人
		合格者数	14人					14人
		うち追加合格者数	0人					0人
		辞退者数	0人					0人
入学者数		14人					14人	
一般選抜		募集人数	18人					18人
	延べ人数	志願者数	13人					13人
		受験者数	12人					12人
		合格者数	10人					10人
		うち追加合格者数	0人					0人
		辞退者数	5人					5人
	実人数	志願者数	13人					13人
		受験者数	12人					12人
		合格者数	10人					10人
		うち追加合格者数	0人					0人
		辞退者数	5人					5人
	入学者数	5人					5人	
	共通テスト利用入試	募集人数	7人					7人
延べ人数		志願者数	27人					27人
		受験者数	27人					27人
		合格者数	15人					15人
		うち追加合格者数	0人					0人
		辞退者数	12人					12人
実人数		志願者数	27人					27人
		受験者数	27人					27人
		合格者数	15人					15人
		うち追加合格者数	0人					0人
		辞退者数	12人					12人
入学者数		3人					3人	
その他の特別選抜		募集人数	1人					1人
	延べ人数	志願者数	4人					4人
		受験者数	4人					4人
		合格者数	4人					4人
		うち追加合格者数	0人					0人
		辞退者数	0人					0人
	実人数	志願者数	4人					4人
		受験者数	4人					4人
		合格者数	4人					4人
		うち追加合格者数	0人					0人
		辞退者数	0人					0人
	入学者数	4人					4人	
	合計	募集人数	40人					40人
延べ人数		志願者数	87人					87人
		受験者数	86人					86人
		合格者数	62人					62人
		うち追加合格者数	0人					0人
		辞退者数	19人					19人
実人数		志願者数	85人					85人
		受験者数	84人					84人
		合格者数	62人					62人
		うち追加合格者数	0人					0人
		辞退者数	19人					19人
入学者数		43人					43人	

## 3. 入学定員充足率

	H31年度入学者				平均
入学定員	40人				40人
入学定員充足率	1.08				1.08
歩留率	0.69				0.69

（備考）

共通テスト利用入試人数の志願者数、受験者数、合格者数に、総合型選抜・学校推薦型選抜・附属高等学校特別選抜の合格者で、新入生対象スカラシップ制度利用のために受験した者を含む。

H31年度：志願者数10、受験者数10、合格者2

その他の特別選抜は附属高等学校特別選抜、社会人特別選抜である。

募集人数は附属高等学校特別選抜、社会人特別選抜ともに若干名の募集のため1人と見込み募集人数合計を入学定員の40名とする。

## 既設学科等の入学定員の充足状況（直近5年間）

別紙2-3

大学学部学科名：植草学園大学 保健医療学部 リハビリテーション学科 理学療法専攻

（大学の学科、短大の専攻課程、高専の学科ごとに作成。大学院は作成不要。）

## 1. 各選抜方法の状況

		H31年度入学者	R2年度入学者	R3年度入学者	R4年度入学者	R5年度入学者	平均	
総合型選抜	募集人数		8人	8人	10人	10人	9人	
	延べ人数	志願者数		38人	35人	41人	21人	34人
		受験者数		36人	28人	40人	20人	31人
		合格者数		21人	19人	11人	14人	16人
		うち追加合格者数		0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数		0人	6人	1人	3人	3人
	実人数	志願者数		36人	32人	32人	20人	30人
		受験者数		34人	25人	31人	19人	27人
		合格者数		21人	17人	11人	14人	16人
		うち追加合格者数		0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数		0人	4人	1人	3人	2人
	入学者数		21人	13人	10人	11人	14人	
	学校推薦型選抜	募集人数		6人	6人	13人	13人	10人
		延べ人数	志願者数		22人	22人	23人	26人
受験者数				22人	22人	23人	26人	23人
合格者数				21人	22人	18人	24人	21人
うち追加合格者数				0人	0人	0人	0人	0人
辞退者数				1人	0人	0人	0人	0人
実人数		志願者数		22人	22人	22人	26人	23人
		受験者数		22人	22人	22人	26人	23人
		合格者数		21人	22人	18人	24人	21人
		うち追加合格者数		0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数		1人	0人	0人	0人	0人
入学者数			20人	22人	18人	24人	21人	
一般選抜		募集人数		18人	18人	10人	10人	14人
		延べ人数	志願者数		20人	25人	23人	14人
	受験者数			15人	23人	20人	11人	17人
	合格者数			3人	12人	13人	9人	9人
	うち追加合格者数			0人	0人	0人	0人	0人
	辞退者数			2人	10人	7人	7人	7人
	実人数	志願者数		18人	23人	23人	14人	20人
		受験者数		13人	21人	20人	11人	16人
		合格者数		3人	12人	13人	9人	9人
		うち追加合格者数		0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数		2人	10人	7人	7人	7人
	入学者数		1人	2人	6人	2人	3人	
	共通テスト利用入試	募集人数		7人	7人	7人	7人	7人
		延べ人数	志願者数		42人	37人	49人	38人
受験者数				42人	32人	46人	36人	39人
合格者数				11人	22人	35人	19人	22人
うち追加合格者数				0人	0人	0人	0人	0人
辞退者数				8人	14人	21人	13人	14人
実人数		志願者数		42人	37人	49人	38人	42人
		受験者数		42人	32人	46人	36人	39人
		合格者数		11人	22人	35人	19人	22人
		うち追加合格者数		0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数		8人	12人	21人	13人	14人
入学者数			1人	5人	4人	3人	3人	
その他の特別選抜		募集人数		1人	1人	0人	0人	1人
		延べ人数	志願者数		4人	1人	6人	0人
	受験者数			3人	1人	6人	0人	3人
	合格者数			3人	1人	6人	0人	3人
	うち追加合格者数			0人	0人	0人	0人	0人
	辞退者数			0人	0人	0人	0人	0人
	実人数	志願者数		4人	1人	6人	0人	3人
		受験者数		3人	1人	6人	0人	3人
		合格者数		3人	1人	6人	0人	3人
		うち追加合格者数		0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数		0人	0人	0人	0人	0人
	入学者数		3人	1人	6人	0人	3人	
	合計	募集人数		40人	40人	40人	40人	40人
		延べ人数	志願者数		126人	120人	142人	99人
受験者数				118人	106人	135人	93人	113人
合格者数				59人	76人	83人	66人	71人
うち追加合格者数				0人	0人	0人	0人	0人
辞退者数				11人	30人	29人	23人	23人
実人数		志願者数		122人	115人	132人	98人	117人
		受験者数		114人	101人	125人	92人	108人
		合格者数		59人	74人	83人	66人	71人
		うち追加合格者数		0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数		11人	26人	29人	23人	22人
入学者数			46人	43人	44人	40人	43人	

## 3. 入学定員充足率

	H31年度入学者	R2年度入学者	R3年度入学者	R4年度入学者	R5年度入学者	平均
入学定員		40人	40人	40人	40人	40人
入学定員充足率		1.15	1.08	1.10	1.00	1.08
歩留率		0.78	0.57	0.53	0.61	0.62

（備考）

共通テスト利用入試人数の志願者数、受験者数、合格者数に、総合型選抜・学校推薦型選抜・附属高等学校特別選抜の合格者で、新入生対象スカラシップ制度利用のために受験した者を含む。

R2年度：志願者数13、受験者数13、合格者2

R3年度：志願者数6、受験者数5、合格者3

R4年度：志願者数15、受験者数15、合格者10

R5年度：志願者数14、受験者数14、合格者3

その他の特別選抜は附属高等学校特別選抜、社会人特別選抜である。

募集人数は附属高等学校特別選抜、社会人特別選抜とともに若干名の募集のためR2～R3年度は1人、R4～R5年度は0人とし募集人数合計を入学定員の40名とする。

## 既設学科等の入学定員の充足状況（直近5年間）

別紙2-4

大学学部学科名：植草学園大学 保健医療学部 リハビリテーション学科 作業療法専攻

（大学の学科、短大の専攻課程、高専の学科ごとに作成。大学院は作成不要。）

## 1. 各選抜方法の状況

		H31年度入学者	R2年度入学者	R3年度入学者	R4年度入学者	R5年度入学者	平均	
総合型選抜	募集人数		8人	8人	10人	10人	9人	
	延べ人数	志願者数		13人	25人	19人	13人	18人
		受験者数		13人	22人	18人	12人	16人
		合格者数		8人	17人	10人	7人	11人
		うち追加合格者数		0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数		1人	1人	5人	3人	3人
	実人数	志願者数		13人	23人	18人	13人	17人
		受験者数		13人	20人	17人	12人	16人
		合格者数		8人	17人	10人	7人	11人
		うち追加合格者数		0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数		1人	1人	5人	3人	3人
	入学者数		7人	16人	5人	4人	8人	
	学校推薦型選抜	募集人数		6人	6人	13人	13人	10人
		延べ人数	志願者数		6人	13人	9人	21人
受験者数				6人	13人	9人	21人	12人
合格者数				6人	13人	9人	19人	12人
うち追加合格者数				0人	0人	0人	0人	0人
辞退者数				0人	0人	0人	0人	0人
実人数		志願者数		6人	13人	9人	20人	12人
		受験者数		6人	13人	9人	20人	12人
		合格者数		6人	13人	9人	19人	12人
		うち追加合格者数		0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数		0人	0人	0人	0人	0人
入学者数			6人	13人	9人	19人	12人	
一般選抜		募集人数		18人	18人	10人	10人	14人
		延べ人数	志願者数		11人	12人	13人	5人
	受験者数			11人	9人	11人	5人	9人
	合格者数			10人	7人	9人	3人	7人
	うち追加合格者数			0人	0人	0人	0人	0人
	辞退者数			7人	6人	5人	1人	5人
	実人数	志願者数		10人	12人	13人	5人	10人
		受験者数		10人	9人	11人	5人	9人
		合格者数		10人	7人	9人	3人	7人
		うち追加合格者数		0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数		7人	6人	5人	1人	5人
	入学者数		3人	1人	4人	2人	3人	
	共通テスト利用入試	募集人数		7人	7人	7人	7人	7人
		延べ人数	志願者数		38人	26人	18人	18人
受験者数				38人	23人	13人	15人	22人
合格者数				33人	19人	7人	4人	16人
うち追加合格者数				0人	0人	0人	0人	0人
辞退者数				19人	9人	6人	2人	9人
実人数		志願者数		38人	26人	18人	18人	25人
		受験者数		38人	23人	13人	15人	22人
		合格者数		33人	19人	7人	4人	16人
		うち追加合格者数		0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数		19人	9人	6人	2人	9人
入学者数			8人	2人	0人	0人	3人	
その他の特別選抜		募集人数		1人	1人	0人	0人	1人
		延べ人数	志願者数		2人	4人	2人	1人
	受験者数			2人	4人	2人	1人	2人
	合格者数			2人	4人	2人	1人	2人
	うち追加合格者数			0人	0人	0人	0人	0人
	辞退者数			0人	0人	0人	0人	0人
	実人数	志願者数		2人	4人	2人	1人	2人
		受験者数		2人	4人	2人	1人	2人
		合格者数		2人	4人	2人	1人	2人
		うち追加合格者数		0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数		0人	0人	0人	0人	0人
	入学者数		2人	4人	2人	1人	2人	
	合計	募集人数	0人	40人	40人	40人	40人	32人
		延べ人数	志願者数	0人	70人	80人	61人	58人
受験者数			0人	70人	71人	53人	54人	50人
合格者数			0人	59人	60人	37人	34人	38人
うち追加合格者数			0人	0人	0人	0人	0人	0人
辞退者数			0人	27人	16人	16人	6人	13人
実人数		志願者数	0人	69人	78人	60人	57人	53人
		受験者数	0人	69人	69人	52人	53人	49人
		合格者数	0人	59人	60人	37人	34人	38人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	27人	16人	16人	6人	13人
入学者数		0人	26人	36人	20人	26人	22人	

## 3. 入学定員充足率

	H31年度入学者	R2年度入学者	R3年度入学者	R4年度入学者	R5年度入学者	平均
入学定員		40人	40人	40人	40人	40人
入学定員充足率		0.65	0.90	0.50	0.65	0.68
歩留率		0.44	0.60	0.54	0.76	0.59

（備考）

共通テスト利用入試人数の志願者数、受験者数、合格者数に、総合型選抜・学校推薦型選抜・附属高等学校特別選抜の合格者で、新入生対象スカラシップ制度利用のために受験した者を含む。

R2年度：志願者数8、受験者数8、合格者6

R3年度：志願者数10、受験者数10、合格者8

R4年度：志願者数3、受験者数3、合格者1

R5年度：志願者数8、受験者数8、合格者2

その他の特別選抜は附属高等学校特別選抜である。

募集人数は附属高等学校特別選抜、社会人特別選抜とともに若干名の募集のためR2～R3年度は1人、R4～R5年度は0人とし募集人数合計を入学定員の40名とする。

## 既設学科等の学生募集のためのPR活動の過去の実績

別紙3

## ①-1募集を行った学科等名称及び取組の名称：保健医療学部リハビリテーション学科理学療法学専攻 オープンキャンパス等（新規3年生数）

	R4年度入試	R5年度入試	取組概要と入学者数等に関する分析
参加者等総数(a)	103人	108人	<p>①取組概要 受験希望者を対象としてキャンパスを開放し、本学の特色や養成する職業の紹介、模擬授業、在学生との懇談、施設案内、個別相談を実施。</p> <p>R4年度入学者対象：計11回開催 (3/20. 4/24. 5/29. 6/26. 7/10. 7/22. 8/8. 8/21. 9/25. 11/13. 11/14)</p> <p>R5年度入学者対象：計13回開催 (12/18. 3/26. 5/21. 6/12. 6/25. 7/17. 7/30. 8/7. 8/20. 8/26. 9/23. 11/12. 11/13)</p> <p>②過去の取組実績を踏まえた新設組織の入学者数の見込みに関する分析 既存の保健医療学部リハビリテーション学科理学療法学専攻のR5年度の実験率は、オープンキャンパスや個別相談会等の参加者のうち47.2%であった。</p> <p>ベンチマークとしている他大学の看護学部について調査をした際、実質倍率（入学者数/受験者数）はおおよそ2倍のため、看護学部 定員80名の入学者に対し、受験者は160名、オープンキャンパス等への動員は、昨年度の理学療法学専攻の実験率（47.2%）を参考にすると340名の動員が必要となる。</p>
うち受験対象者数(b)	103人	108人	
うち受験者数(c)	40人	51人	
うち入学者数(d)	31人	35人	
(受験率 c/b)	38.8%	47.2%	
(入学率 d/b)	30.1%	32.4%	

## ①-2募集を行った学科等名称及び取組の名称：保健医療学部リハビリテーション学科作業療法学専攻 オープンキャンパス等（新規3年生数）

	R4年度入試	R5年度入試	取組概要と入学者数等に関する分析
参加者等総数(a)	49人	69人	<p>①取組概要 受験希望者を対象としてキャンパスを開放し、本学の特色や養成する職業の紹介、模擬授業、在学生との懇談、施設案内、個別相談を実施。</p> <p>R4年度入学者対象：計11回開催 (3/20. 4/24. 5/29. 6/26. 7/10. 7/22. 8/8. 8/21. 9/25. 11/13. 11/14)</p> <p>R5年度入学者対象：計13回開催 (12/18. 3/26. 5/21. 6/12. 6/25. 7/17. 7/30. 8/7. 8/20. 8/26. 9/23. 11/12. 11/13)</p> <p>②過去の取組実績を踏まえた新設組織の入学者数の見込みに関する分析 既存の保健医療学部リハビリテーション学科作業療法学専攻のR5年度の実験率は、オープンキャンパスや個別相談会等の参加者のうち50.7%であった。</p> <p>ベンチマークとしている他大学の看護学部について調査をした際、実質倍率（入学者数/受験者数）はおおよそ2倍のため、看護学部 定員80名の入学者に対し、受験者数は160名となる。オープンキャンパス等への動員は、昨年度の作業療法学専攻の実験率（50.7%）を参考にすると、理学療法学専攻より受験率が約3.5%高かったことで、定員確保に向けた看護学部のオープンキャンパス参加者数が、24名減の316名となった。</p>
うち受験対象者数(b)	49人	69人	
うち受験者数(c)	20人	35人	
うち入学者数(d)	13人	23人	
(受験率 c/b)	40.8%	50.7%	
(入学率 d/b)	26.5%	33.3%	

## ②募集を行った学科等名称及び取組の名称：高校内・会場進路ガイダンス

	R4年度入試	R5年度入試	取組概要と入学者数等に関する分析
参加者等総数(a)	880人	1105人	<p>①取組概要 高校内・会場の進路ガイダンスにおいて、大学別説明、模擬授業、個別相談等を実施。</p> <p>R4年度入学者対象：R3年度の参加者数 R5年度入学者対象：R4年度の参加者数 ※オープンキャンパス等参加者と重複有</p> <p>参加した高校生は、既に本学のオープンキャンパスも経験しながら、高校内ガイダンス・会場ガイダンスに足を運ぶ高校生が多いからである。</p> <p>②過去の取組実績を踏まえた新設組織の入学者数の見込みに関する分析 昨年度の入学者の44%の生徒が資料請求をしていたため、入学定員の56%が高校内・会場進路ガイダンスをきっかけとした入学者と仮定をする。80名定員の56%、45名の入学者を対象とすると、受験者数は他大学の数値を参考にした実質倍率の2倍で90名となる。受験率については令和5年度の20.6%と仮定すると437名の受験対象者が必要となり、総参加者数は、1,300名の動員が必要となる。</p>
うち受験対象者数(b)	279人	393人	
うち受験者数(c)	53人	81人	
うち入学者数(d)	37人	56人	
(受験率 c/b)	19.0%	20.6%	
(入学率 d/b)	13.3%	14.2%	

## ③募集を行った学科等名称及び取組の名称：大学案内の配布（郵送）

	R4年度入試	R5年度入試	取組概要と入学者数等に関する分析
参加者等総数(a)	11836人	11351人	<p>①取組概要 ホームページまたは進学情報誌等からの資料請求者へ大学案内を送付。 数字は、昨年度の既存学部資料請求の総数である。</p> <p>(a)の数字は、昨年度の既存学部資料請求の総数である。 (b)の数字は、受験対象となる高校3年生等の総数である。</p> <p>②過去の取組実績を踏まえた新設組織の入学者数の見込みに関する分析 昨年度の入学者の44%の生徒が資料請求をして入学していたため、新設看護学部の入学生定員80名の44%、35名の入学者を対象とすると、受験者数は他大学の数値を参考にした実質倍率の2倍で70名となる。受験率については、令和5年度の6.6%と仮定すると1859名の受験対象者が必要となり、参加者総数は3396名が必要となる。</p>
うち受験対象者数(b)	5042人	6215人	
うち受験者数(c)	295人	234人	
うち入学者数(d)	148人	146人	
(受験率 c/b)	5.9%	3.8%	
(入学率 d/b)	2.9%	2.3%	

■ 看護学部競合校 3年間 志願者・入学者推移

	淑徳大学 (100名)			城西国際大学 (100名)			帝京平成大 (135名)			和洋女子大学 (100名)			聖徳大学 (80名)		
	R3	R4	R5	R3	R4	R5	R3	R4	R5	R3	R4	R5	R3	R4	R5
志願者数(a)	426	301	364	458	302	279	421	488	570	276	380	349	227	247	246
受験者数	395	279	339	435	291	267	406	463	550	259	371	341	204	216	233
合格者数	142	162	172	153	172	178	221	288	274	249	304	272	163	173	174
入学者数(b)	105	109	106	104	111	111	85	128	144	91	103	118	74	92	74
定員充足率	1.1	1.1	1.1	1.0	1.1	1.1	0.6	0.9	1.1	0.9	1.0	1.2	0.9	1.2	0.9
実質倍率 (a)/(b)	4.1	2.8	3.4	4.4	2.7	2.5	5.0	3.8	4.0	3.0	3.7	3.0	3.1	2.7	3.3

※ ( ) 内は入学定員

実質倍率（志願者数÷入学者数）が3倍前後の数値を確認したため、本学が80名の定員を確保するためには、少なくとも240名（定員の3倍）の志願者を見込む必要がある。

## 学生生活ガイド

# 学生生活の充実のために

～初めてのキャンパス生活、初めてのひとり暮らし～

現実には、いろいろあります

楽しいことも

心配なことも

大事なことは、

入学のときの志を忘れないことです

目標に向かって

学生生活を有意義に過ごすことです

未来の夢は、今の生活の先にあります

甘い誘惑に負けない

強い気持ちをもって

自分の将来を築きましょう



UEKUSA  
GAKUEN

植草学園大学・植草学園短期大学

2023年度版

## 目 次

### 社会生活のマナーを守って自立の第一歩を

- その1：社会生活とマナー・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2ページ
- その2：日常生活での防犯対策・・・・・・・・・・・・・・・・ 3ページ
- その3：健康管理のためのアドバイス・・・・・・・・・・ 5ページ
- その4：交通事故防止のために・・・・・・・・・・・・・・ 6ページ
- その5：トラブル回避・解消法・・・・・・・・・・・・・・ 7ページ
- その6：もしものときの防災対策・・・・・・・・・・・・・・ 13ページ

### Q&A 学生生活「こんなときどうしたらいい」

- その1：キャンパスライフ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 15ページ
- その2：授業料・生活費・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 16ページ
- その3：学業生活の悩み・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 16ページ
- その4：安全・安心な日常生活を送るために・・・・・・・・ 16ページ
- その他：ブラックバイトの特徴・・・・・・・・・・・・・・ 17ページ

### 学園近隣の公共機関・公共施設・医療機関等・・・・・・・・ 18ページ

夢と期待にふくらんだキャンパス生活。これまでとは違った、自由な時間を満喫できることが多くなるライフスタイル。しかし自由な反面、万一トラブルに出会ったとしても、自分の力で解決しなくてはならないことが多くなります。いざというとき困らないよう、日頃から、大人としての心構えをしっかりと身につけておくことが肝要です。大人社会は自己責任の社会です。

## 社会生活のマナーを守って自立の第一歩を

人間社会は、法律などの明文化された様々なルールと、人と人とお互いに気持ちよく暮らせるためにつくられた社会的なマナーによって、毎日の生活が円滑に動いています。

これまで身につけた知識の上に、さらなる経験を積み重ねて、よりよい学生生活を築いていくことを期待しています。

### その1：社会生活とマナー

学生としての自由な毎日を満喫する前に、社会の一員として地域の皆さんと一緒に住んでいるということを忘れず、マナーを守り、責任ある行動をとりましょう。

#### 違法行為の禁止（懲戒処分の対象となります。）

- ・未成年の飲酒、喫煙
- ・SNS等での個人情報の投稿・迷惑行為等（履修要項懲戒規定参照）

#### 音漏れに注意

マンションやアパート・寮といった集合住宅では、一戸建ての住宅以上に、近隣からの音が（意外なほど）響いてしまいます。近所付き合いが一番多いトラブルがこうした音に関するトラブルです。特に夜間の騒音は近所の迷惑となります。夜9時を過ぎたら、テレビ等の音も控えめにしましょう。

#### ポストにチラシなどの配布物が溜まっていると・・・

集合住宅の入口付近に設置してあるポストには、たくさんのチラシが投函されます。ごみとして捨てる時は入居者であるあなたが責任を持って処理しましょう。付近に放置しておくと、不審火の原因になりかねません。

個人の住宅であっても、数日分のチラシなどが溜まっていると空き巣が狙いやすい好材料となります。

#### ゴミ捨てにもルールがあります

ゴミを捨てるときは、収集日や分別方法、指定ゴミ袋の有無などを確認して必ずルールに従いましょう。曜日や時間帯をわきまえないゴミ出しは、近隣住民に大変な迷惑をかけることとなります。住居地域の分別方法と指定日・時間を確認してください。

### 自転車・バイク・自動車は必ず駐車場・駐輪場へ

自転車やバイク・自動車は必ず指定の駐輪場、駐車場へ格納しましょう。路上の駐輪・駐車は、法規違反でない場合でも、美観を損ねたり近隣の皆さんの迷惑となります。障害のある方への配慮を意識してください。

### 喫煙とマナー

例年、大学・短期大学に在籍している新入生を対象に喫煙に関するアンケートを実施しています。喫煙率は2%弱でした。この調査の結果から、迷惑喫煙の実態が浮き彫りになってきました。迷惑と感じている喫煙の例をいくつか挙げます。あなたももし喫煙をしているのであれば加害者にはならないようにしてください。

#### <迷惑喫煙の例>

- 喫煙している人の近くを通ると煙を吸って喘息の発作が出る。
  - 臭いをかぐと気持ちが悪くなる。
  - 喫煙所でない場所で喫煙している。
  - 眼が痛くなる。
  - 服に臭いが付く。
  - 自転車で乗りながらの喫煙。
  - 吸い殻のポイ捨て。
  - 複数で喫煙していて道路を通行しにくい。
  - レストランなどでの食事時の喫煙。
  - 歩きたばこの人の後ろは歩きたくない。
  - 乳幼児の目の高さにあるたばこの火。
- などでした。



**植草学園大学・植草学園短期大学では、構内・外での喫煙を禁じており、近隣地域での迷惑喫煙の防止とともに学生通則に明記してあります。また、平成25年11月から、「禁煙運動」を推進しています。**

特にポイ捨ては軽犯罪法違反に当たり、罰せられることもあります。

【2020年4月より、健康増進法の一部改正した法律が全面施行されました。これによって望まない受動喫煙の防止は、マナーからルールに変わりました。】

## その2：日常生活での防犯対策

学生生活の充実のために出会ってはならないものが犯罪です。

特にひとり暮らしでは、セキュリティを整え、犯罪被害に遭わないように対策を立てておきましょう。日頃から心掛ける防犯対策にはどのようなものがあるのでしょうか？

### 一番危険なのは、住まいの近く

通学途中、学生が犯罪に巻き込まれるのは、自宅の近くが多いといわれています。学生マンションなど集合住宅の多い住宅地は、店舗などの灯りも少ないため、夜間の一人歩きは危険です。夜遅くに帰宅する場合などは、しっかりと防犯対策を取りましょう。

- **いざというときに駆け込める場所を確保**

夜の一人歩きの際に、危険を感じたらすぐにも逃げ込める場所があると安心です。近くのコンビニエンスストアや24時間営業の店舗、交番などの位置を確かめましょう。

- **防犯ブザーは必携品**

大きな音が出る防犯ブザーは、異常を周囲に知らせるだけでなく、犯人を驚かせる効果もあり、大変役立つ防犯グッズです。夜道では必ず携帯して、いつでも鳴らせるよう常に心の準備をしておきましょう。

- **オートロックでも油断は禁物**

マンションがオートロックのエントランスであっても油断は禁物です。居住者がオートロックを開けた隙に、一緒に不審者がマンション内に侵入することも考えられます。見知らぬ人を入口付近で見かけたら、ひとまず建物から離れて様子を見るのが賢明です。

- **エレベーターでは不審者に要注意**

動き出したら密室になってしまうエレベーターは場合によっては危険な場所となります。深夜に帰宅して、一人で乗らなければならないときは特に注意をしてください。不審者が乗ってきたらすぐに降りましょう。

- **ポストの整理**

エントランスのポストは部屋の番号が記されているため、郵便物がたまっていると容易に不在であることがわかってしまいます。ひとり暮らしの人は毎朝出かける前などに整理を心がけましょう。また、旅行や帰省で長い間留守にする場合は郵便局や新聞販売店に連絡し、配達を止めてもらいましょう。

- **二輪車は鍵をかけて駐輪場へ**

マンションの駐輪場でも、安心は禁物です。指定の場所に整列させ、二重のロックを心がけましょう。もちろん万一のときのための防犯登録を忘れずにしてください。

### 部屋の中での防犯対策

ひとり住まいでは、無事部屋に帰ってきてても油断は禁物です。部屋の中で犯罪に巻き込まれるケースも報告されています。常に防犯を意識して行動しましょう。

- **在宅中でもしっかり施錠**

部屋の中にいるときに、不審者に侵入されたら逃げ場のない完全な密室状態になります。部屋にいるからと言って安心せず、いつでも必ず鍵とドアチェーンはかけておきましょう。

- **ドアは簡単に開けない**

玄関チャイムが鳴っても、簡単にドアを開けてはいけません。インターホンや玄関ドアののぞき穴を通して必ず相手を確認しましょう。どうしてもドアを開けなければならないときも絶対にドアチェーンは外さないようにしましょう。

- **ベランダやサッシの開け放しは禁止**

ベランダやサッシからも、不審者は侵入します。夜間や外出時に開けておくのは絶対に禁止。換気窓や換気扇を上手に利用しましょう。

- **通帳や印鑑をまとめて保管していませんか？**

「学生生活で盗まれるものなんてない」と思う方もいるかもしれませんが。でも健康保険証やパスポート、学生証などを盗まれて知らないうちに、お金を借りられていたというケ

ースもあります。戸締りはしっかりと行い、侵入されたときも被害を最小限にするため、現金や通帳・印鑑・身分証明書などは、それぞれ別々の場所に保管しておきましょう。

#### • 洗濯干しのコツ

洗濯物の様子からも、部屋にどんな人間が住んでいるかがわかってしまいます。特に女性は下着泥棒に遭わないためにも、ベランダに目隠しをしたり、ベランダの柵より低い位置に洗濯物を干すなど工夫をしましょう。

#### • 入居者同士のコミュニケーションが大切

最後に頼れるのは、隣近所の入居者同士。万一のときや不審者を見つけたときにお互い助け合えるように、引っ越しのあいさつはもちろん、共用スペースで会ったときもあいさつするように心がけ、日頃からコミュニケーションをとっておきましょう。

### その3：健康管理のためのアドバイス

病気にかかったときやけがをしたとき、ひとり暮らしの人は心細くつらいものです。普段から“病気の予防”や“心身の健康管理”に努め、次のような準備をしておきましょう。

#### 保険証は常に携帯しましょう

保険証には個人カード型と家族一体型がありますが、家族から離れて暮らしている方は、遠隔地用保険証を入手し、保険証は常に携帯しましょう。



#### 自宅に常備しておく役立つ医療品

• 体温計 • 爪切り • 絆創膏 • 冷却シート

ひとり暮らしの人は、医療品以外にレトルトのおかゆやスポーツドリンクを常備しておくといでしょう。

#### 万一のために近くの医療機関を調べておきましょう

ひとり暮らしの人は必ず住まい近くの医療機関を調べてメモをしておきましょう。医療機関名と電話番号、所在地は必須です。わかれば診療時間も調べておくと便利です。

植草学園の近隣の医療機関は、この冊子の裏表紙に記載してあります。もっと詳しいことが知りたいときには、B棟1階の健康管理室（Tel.043-239-2653）に尋ねてください。

医療機関で「感染症」と診断されたときは、速やかに健康管理室へ連絡してください。

#### 自炊する人への基本的な注意点

• 賞味期限に注意する • バランスのよい食事を心掛ける • 夏場は生ものを避ける

#### バランスよく栄養をとるために

- 野菜と果物を合わせて、一日分5皿を目安にしましょう。野菜の摂食不足に陥らないようにしてください。（一皿は握りこぶし大の小鉢程度）
- ファストフードやカップ麺ばかりに偏らないようにしましょう。
- 「料理法」はインターネットで調べられます。活用してください。

## その4：交通事故防止のために

慣れぬ土地や交通量の違いなどで、注意力が散漫になりがちなのかもしれません。ちょっとしたことがきっかけで起きる交通事故。起こしても起こされても、肉体的あるいは精神的に大きな苦痛を伴うものです。以下のことに十分注意し、加害者にならないようにするとともに、被害にも遭わないようにしてください。

— 交通事故にあたり、起こしたりしたとき —

警察（110番）に連絡し現場検証を行ないましょう。保険の申請や欠席届の申請に必要なってきます。

### 自転車も法律で定められた車両です

- ・車道の左端を通行することが法令で決められています。また、自転車通行用の路側帯についても左側通行することが改正道路交通法で定められました。以下の歩道通行と合わせて、事故がないようにまた法令違反にならないようにしてください。

— 「通行可」の歩道通行の条件 —

歩行者優先（歩行の妨げになるときは直ちに停車）  
歩道中央より車道側の通行 徐行走行 ベルはむやみにならさない  
歩道上の事故の責任は自転車にある（歩行者には責任はない）

- ・安全運転義務違反は罰金の対象です。
- ・千葉市は令和3年4月1日から自転車保険等への加入が義務になりました。

自転車の走行時、歩行者にけがを負わせたケースや死亡させてしまったケースでは、自転車の運転者に高額な賠償金が請求されることがあるからです。最近はコンビニエンスストアでも加入できます。



— 禁止されている運転 —

二人乗り運転 夜間の無灯火運転 傘差し運転 他車（自転車）との並進  
スマートフォン・携帯電話・ヘッドホン使用中の運転 飲酒・酒気帯び運転  
ノーブレーキピスト車の公道走行 など

### もう一度見直そう「自動車教習所のテキスト」

自動車運転免許証をすでに取得している人は「教習所」へ通いましたね。また、これから取得するつもりの人でも「教習所」へ通うことになるでしょう。事故は免許証を取得したばかりの時期より、ある程度運転に慣れ自信がついたときに起こすことが多いものです。自動車教習所のテキストは運転技術のことばかりではなく、運転者としての最も重要な心構えが書かれています。手近に置き、折に触れて読み直すようにしましょう。

### 交通事故の具体例

不注意な運転、不用意な運転によって交通事故に巻き込まれたり、交通事故を起こしてしまったりするケースは少なくはありません。

本学の学生も例外ではありません。最近起きた交通事故の例を紹介します。

#### <自動車による事故>

- ・前方の赤信号を見落とし交差点に進入したとき、左からの自動車と衝突した。
- ・カーブしている道路を通行しているとき、中央線を越えてしまい、対向車と衝突した。
- ・センターラインのない狭い道路を通行中、対向車をよけようとして左側の電柱に衝突した。
- ・シフトレバーの「R」と「D」の位置を間違えて発進し、駐車中の車に衝突した。

#### <自動二輪車・原付自転車による事故>

- ・坂道のカーブを曲がる際、転倒した。
- ・交差点で停止しようとしてブレーキをかけたところスリップして転倒した。
- ・優先道路を走行中、信号のない交差点で右脇道から出てきた自動車と衝突した。

#### <自転車による事故>

- ・一時停止を怠って交差点に進入したところ、小型自動二輪車と衝突した。
- ・赤信号を見落とし、交差点でタクシーと衝突した。
- ・青信号で交差点を通過しているとき、左折してきた自動車と衝突した。
- ・脇見運転(前方不注意)していてブロック塀に衝突した。
- ・イヤホンを使用しながらの運転で、後方からの車と衝突した。

## その5：トラブル回避・解消法

どんなに防犯対策をとっていても、どうしてもトラブルが避けられない場合があります。どんな人でも、トラブルに遭うと思わずパニックになってしまうことも考えられます。万一のときは慌てず対処しましょう。

### 成人年齢の引き下げについて

2022年4月1日から成人年齢が18歳に引き下げられました。これまで、部屋を借りる、携帯電話の契約をする、クレジットカードを契約する等は親の同意が必要でした。親の同意がない契約は原則として取り消すことができ、軽率に結んでしまった契約を取り消せるようにしておくことで、未成年者は守られていました。

成人年齢が引き下げられることで、親の同意は不要になり、様々な契約を一人で結ぶことができるようになりました。成人である以上は、いったん結んだ契約を自由に取り消すことはできません。18歳・19歳という若さであっても、自分で契約を結んだのであれば自己責任でその内容を守らなければなりません。トラブルにならないよう、契約する際は契約内容をよく確認し、本当に支払いができるのかよく考えましょう。

また、友人から、様々な契約の保証人(※)になってほしいと頼まれることがあるかもしれません。しかし、安易に保証人になると思わぬ不利益を受けることもありますので、慎重に検討する必要があります。

成人年齢が18歳に引き下げられても、飲酒など20歳になるまではできないこともあります。

18歳からできること	20歳まではできないこと
<ul style="list-style-type: none"> <li>・契約の締結（部屋を借りる、携帯電話を買う、ローンを組む）</li> <li>・10年用パスポートの取得</li> <li>・保証人になることができる など</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・喫煙</li> <li>・飲酒</li> <li>・競馬などの公営ギャンブル など</li> </ul>

★ 国民年金の加入義務も20歳のままです。

※ 保証人とは、お金を借りた人（主債権者）がお金を返せなくなった場合・責任を負えなくなった場合に、代わりに返済（責任）の義務を負う人のことを言います。

### 電話勧誘等による悪徳商法に注意

- ・勧誘電話だと思ったらすぐに切る、訪問販売等は相手にしない
- ・曖昧な返事は絶対せず、「いいません」「結構です」と断る
- ・訪問販売等は絶対に部屋に入れない（ドアを絶対に開けない）
- ・アンケートに個人情報を書き込むときは慎重に（名前や住所が漏れて悪徳商法のデータベースになることも）
- ・うますぎる話は要注意（就職に便利、すぐにお金が儲かるなどの勧誘は悪徳商法が多い）



### 悪徳商法にひっかかってしまったら

「十分に注意していたのに、悪徳商法に引っかかってしまい要らないものを買ってしまった…」そんな場合は、クーリングオフ制度を利用しましょう。

#### ・クーリングオフって？

クーリングオフは、「特定商取引法」や「割賦販売法」によって定められた訪問販売や電話勧誘、キャッチセールスなどで申し込んだ契約であっても、一定期間内であれば、無条件で撤回または解除できる法制度のことです。「特定商取引法」では、以下のクーリングオフが認められています。

訪問販売 電話勧誘販売 連鎖販売取引（マルチ商法等）  
 特定継続的役務提供（エステ・英会話教室等）  
 業務提供誘引販売（内職商法・モニター商法等）

なお、適用に関する要件や、期間・手続きの方法は、法律によって異なるため、クーリングオフの際はできるだけ早く、公的機関や消費者センターに相談しましょう。

国民生活センター（全国の消費者センター一覧）<http://www.kokusen.go.jp/map/>  
 <消費者ホットライン ☎188>（全国共通の電話番号）

### いたずら電話への対処法

- ・飲み会やアンケートなどで、むやみに電話番号・メールアドレスを他人に教えない。
- ・いたずら電話とわかったら、相手にせずすぐに切る。
- ・しつこい電話は留守番電話にする。
- ・応答メッセージを男性の声にする（家族や友達にメッセージを吹き込んでもらう）。
- ・電話の脅しはほとんどがうまくいって、絶対のらない。

- ・困ったときは警察に相談する。

### スマートフォンでネット犯罪の被害に遭わないために

多くの人が使用するようになったスマートフォン（スマホ）ですが、従来の携帯電話とは異なり、インターネットアクセス機能があり、スケジュール管理・住所録・電卓・カメラのほか、音楽や動画再生など多くの機能を備えています。したがってパソコンがさらされるネット犯罪被害のリスクをも持ち合わせています。

#### ○位置情報が有効になっているときのつぶやきに注意

スマートフォンで位置情報を使ったアプリケーションを起動中、GPS機能を有効にしている状態で、ツイッターなどへ「今家に到着」などつぶやくと自宅の位置が特定されるおそれがあります。位置情報が他人に知られておきる危険性に気をつけましょう。

#### ○スマートフォンを遺失し他人に拾われたら・・・

あるセキュリティ会社が、スマートフォンを落としたらどうなるかという興味深い実験を行いました。わざと落とした50台のうち戻ってきたものは約半数で、96%のスマートフォンにソーシャルメディア情報や電子メールなどにアクセスして中身を見ようとした痕跡があったそうです。他人にスマートフォンが渡ったら情報は見られるものと考え、ロックをかける措置をしておきましょう。

#### ○アプリケーションソフトのダウンロードには細心の注意を

悪意あるアプリケーションソフトをアップロードさせて、犯罪に悪用しようとするケースが見られます。過去にはダウンロードしたスマートフォン使用者の電話帳アプリから76万件の個人情報流失した事件の報道もありました。アプリケーションをダウンロードするときは、十分に信頼できるものであるか確認してから行ってください。

### 人間関係のトラブル

どのように注意していても、誰でも、様々な場面で人間関係のトラブルに巻き込まれることがあります。どのように対処すればよいか知っておきましょう。迷わず警察に相談する。

#### ・ストーカー行為に遭ったら・・・

恐怖を感じたら、被害がなくても110番を。信頼できる家族や友人に協力を頼みましょう。

#### ・無理やり面会や交際、金銭提供を要求されたら・・・

これらは強要罪というれっきとした犯罪。手紙や電話の音声を証拠として残し警察に連絡しましょう。

#### ・名誉棄損に遭ったら・・・

いわれの無い噂や誹謗中傷ひぼうちゆうしょうは名誉毀損で訴えることができますが、証拠不十分で対応されないこともあります。友人や家族、事情に詳しい人の協力を仰ぎ、証拠をそろえて提出しましょう。

#### ・嫌がらせに遭ったら・・・

「嫌がらせ・いじめ」はハラスメントと言われますが、このハラスメントは、他者に対する発言・行動等が本人の意図には関係なく、相手を不快にさせたり、尊厳を傷つけたり、

不利益を与えたり、脅威を与えることを指します。以下数例をあげます。

セクシュアルハラスメント：人を不快にさせ、その尊厳を傷つける性的発言や行動

アカデミックハラスメント：研究教育の場において上位のものが行う嫌がらせの発言や行動

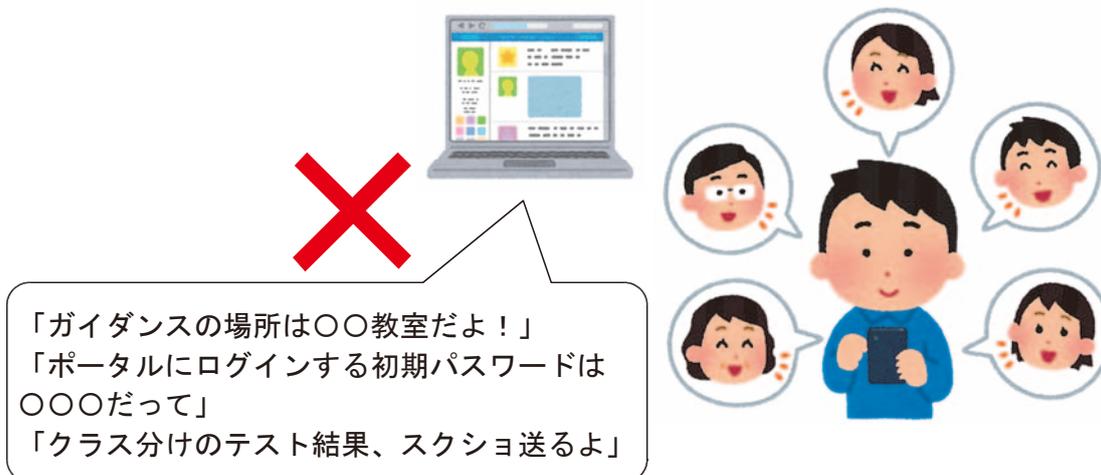
アルコールハラスメント：飲酒の強要、イッキ飲みの強要、意図的な酔いつぶし、酔った上での迷惑な発言や行動嫌がらせ行為に遭った場合は、決して一人で悩まず、クラス担任やハラスメント相談員、学務課に相談しましょう。



### 情報の適切使用（情報リテラシー）のための禁止事項

#### ・学生や学内の情報（ID、学籍番号、初期パスワード、氏名など）のSNSでの掲載

大学から、紙やキャンパスプランポータルで配信されている情報を、SNSに掲載してはいけません。学籍番号や氏名など、個人を特定できる情報や初期パスワード等の公開は、セキュリティ上大変危険です。SNSは便利ですが、学外の人に見られてしまうリスクが大きいです。そのリスクを避けるために、大学は安全な方法で情報を配信しています。「こっちで流したほうが伝わりやすいだろう」と、安易な判断で情報を流出させないでください。特に、入学直後は慣れない学生生活の中、ついクラスメイトと情報を共有したくなる気持ちが強くなる時期ですが、学籍番号や氏名など、個人を特定できる情報はSNSに掲載しないでください。



### ・自分以外のアカウントでログイン

通信トラブルなどで、遠隔での授業等に接続ができない場合は、焦らず、事務局（学務課）に連絡するか、授業終了後に担当教員までご相談ください。他の人のアカウントでログインしてはいけません。なりすまし等の不正行為と判断された場合、単位の取り消しなど、厳しい罰則の対象となることがあります。



「私のスマホ、今日つながらないみたい」  
「じゃあ貸してあげるから、ここから遠隔授業にログインしたら？」

### ・実習やボランティア活動の情報（写真、活動内容や場所が特定できるものなど）のSNSでの無許可掲載

実習やボランティア活動の情報は、たとえあなた自身が行った活動であっても、無許可で公開してはいけません。必ず、実習先やボランティア活動の主催者、写真に掲載されている人に許可を得てから掲載してください。また、場所や人が特定できない状態であっても、人物や場所などの写真をSNS等に掲載していけない場合があります。掲載したい場合は、顧問の先生やクラス担任に相談してください。



「今日の実習はダンスに元気に取り組みました！  
学校名は書けませんが、元気な様子だけ掲載しますね。いいねをお願いします！」

炎上



「あの大学の学生は実習の写真を  
無許可で掲載している！」

### • 飲酒や喫煙、不適切行為のSNSでの掲載

成人年齢は18歳になりましたが、20歳未満の飲酒や喫煙、ギャンブルは、法的に禁止されています。不適切行為をしたことがわかるような写真や書き込みをすることで、いわゆる炎上の状態になることがあります。また、ポイ捨てや、公共の場所などでの迷惑行為など、法的に明確に禁止されていない行為であっても、炎上のきっかけとなることがあります。ネット上で炎上してしまうと、氏名や所属などの大事な個人情報が特定されるなどして、就職活動や日常生活に影響が及ぶ恐れもあります。法律とマナーを守り、学生にふさわしくない行動は厳に慎みましょう。



### カルト教団（一種の宗教集団）からの勧誘

#### • カルトとは

大学の内外で、サークルや研究会と称して様々な団体が入会を勧誘しています。中には「カルト教団」と呼ばれ、過激で異端的な新興宗教集団の団体もあります。社会問題となっているのは、強制的な勧誘によって入信させたり、多額の寄付金を強要したりして人権を侵害し、さまざまな反社会的行動をする教団が少なくないからです。

#### • 勧誘の手口は

- サークル活動や勉強会、食事会などへの誘いを装って近づいてくる
- 一人でいるときに声をかけられることが多い
- 同郷であることや同窓生であることをきっかけに親密になろうとします
- 「カルト教団」とわかりにくい場合がほとんど
- 団体（相手方）の意思通り動かされて（マインド・コントロール）しまいがち

#### • 対処方法～被害にあわないために

関心のないことは、話を聞かずに「結構です」とはっきり断る

自分や他人の名前や電話番号を絶対に教えない

主催者や講演者のはっきりしない勉強会や講演会、サークルなどに参加しない

「おかしい」と思ったら、家族や担任の先生、学務課等に相談してください

## その6：もしものときの防災対策

日頃から防災に関する知識を持ち、対策を立てておく。

実習先や、通学途中においても被災することがあります。自分の身は自分で守る意識をもってください。学園では災害時に一斉メール配信を行い安否確認を行います。必ず返信をお願いします。「無事です。」等

### 火事に遭ったら

#### • 火事が起きたら…

マンションや寮には防火扉が設置されているため、適切な消火が行われれば延焼は防げます。慌てず騒がず、大声で火事を周りに知らせるとともに、119番に通報をしてください。バルコニーに干してある洗濯物は延焼の原因となるので取り込みましょう。

同じ建物内で火事が起きたら、まずは慌てずにバルコニーや階段などの避難経路を確保しましょう。

#### • 安全確保のための避難経路を確認しましょう

日頃から自分の部屋からどのように避難するか、避難経路を確認し、すぐ行動できるように何度もシミュレーションしておきましょう。

### 地震が起きたら

#### • まずは安全を確保

揺れを感じたら、テーブルや机の下へもぐるか、座布団やクッションで頭部を保護することが肝心です。また、転倒の危険がある食器棚や本棚には絶対に近寄らないようにしてください。日頃から、家具の転倒防止のグッズを用いておくとうれしいです。

#### • 慌てず騒がず火の始末

地震の被害だけでなく、二次的に起こる火災も大きな被害を生みます。大揺れがおさまって安全が確認できたら、まず火元の始末。ガスの元栓などだけでなく、アイロンなどの電気製品も火災のもととなるのでブレーカーを落とすのも忘れずに。

#### • 外に飛び出さない

揺れを感じたからと言って、住まいの外に飛び出してはいけません。瓦や看板、割れたガラスなどが落下してけがをする可能性があります。まずは揺れが収まるのを待ち、周囲を確認してから避難しましょう。

#### • 避難は階段を利用

地震時はエレベーターが使用できなくなります。また、動いていても途中で止まれば救出が遅れ、命に関わることも。階段を利用した避難を心がけましょう。またエレベーターに乗っているときは、すべての階のボタンを押して停止した階で降りましょう。万一途中で停止した場合、インターホンなどで状況を連絡してください。

#### • 安全な避難場所へ移動

市区町村では安全な避難場所が指定されています。日頃から住居付近の表示や回覧などに目を通し、確認しておきましょう。

## 台風・暴風雨にそなえて

### ・窓ガラスの破損に注意

窓ガラスが強風で破損すると危険です。ガラスの飛散を防ぐには、養生テープやガムテープなどを×印に貼る方法が有効です。またベランダなどに置いてある植木鉢等が飛ぶと危険なので室内に入れておきましょう。

## 万一の災害に備えて

### ・災害用伝言ダイヤル

地震などの災害時には、電話が不通で、安否確認さえできなくなることが予想されます。NTTの災害用伝言ダイヤルは被災地内の電話番号をメールボックスとして、安否などの情報を音声により伝達するボイスメールです。利用方法は、まず被災地の市外局番+171をプッシュします。後は音声ガイダンスに従い録音・再生が行えます。

### ・防災袋を準備しよう

災害時には、ライフラインがストップし何日も水や食料がなくなることにも予想されます。両手が使えるリュックサックなどに、避難のときに必要なものをまとめ、目につきやすい場所に置いておきましょう。

### ・防災袋の中身は 防災袋（非常持出袋）は男性で15kg、女性で10kg以下が目安です。

非常食，飲料水，携帯ラジオ，衣類，マッチ・ライター，懐中電灯，貴重品，雨具  
通帳のコピー（非常の際は口座番号の確認ができると引き出せることがあります）  
タオル・ちり紙などの生活用品，医薬品類，親戚等連絡先，家族の写真

## Q&A 学生生活「こんなとき、どうしたらいい」

あなたの周りには家族、先生、仲間などたくさんの方がいます。期待と不安をもって見守ってくれます。大事なことは、生活リズムを整えて3食をしっかり摂り、健康的な生活を送り、学校を休まず、実りある学業生活を送ることです。

### その1：キャンパスライフ

住所や連絡先、保証人などが変わったときは？	事実発生後、速やかにA棟学務課窓口へ届け出てください。
落とし物をした、落とし物を拾ったら？	A棟学務課窓口へ申し出てください。
学生証を紛失した、再発行は？	A棟学務課窓口へ申し出てください。 再発行にはカード代3,000円が必要となり、再発行されるまでには約3週間ほどかかります。
サークルのを知りたい	多様なサークルがあり、それぞれの目的に沿って活動し、人間形成に役立っています。各サークルの活動（課外活動）については、毎年度はじめに紹介しています。サークル活動の窓口は学務課です。
これってハラスメント？	被害を受けたと感じたときや、友人から相談を受けたときは、クラス担任やうるおい相談員（A棟事務室前の第1掲示板に貼ってあります）の先生に相談してください（わからない場合はA棟学務課窓口でたずねてください）。相談者のプライバシーは守られますので、ひとりで悩まずに相談してください。
投書箱について	A棟事務室前、L棟2階掲示板前に設置しています。学生生活や施設設備など、こう工夫した方がよいことや気になることありましたらご意見をください。
図書館等の利用について	教育・医療・福祉分野を中心に約5万冊をこえる専門図書と国内外の学術雑誌が揃っています。開館時間は平日が9時から21時まで、土曜日が9時から17時までです。なお、各期の休業期間中は平日のみ（9時から17時）の開館となります。
通学途中で事故等があった場合は？	A棟学務課まで一報をください（043-239-2601）。特に交通事故は、後々、様々な問題が生じることがあるので、事故現場から警察に連絡するとともに、学務課へ報告してください。
AEDはどこに設置してありますか。	A棟1階学務課前、L棟1階自販機側、L棟4階自販機側、体育館、図書館の5か所に設置してあります。緊急時には①大声で協力者を要請②119番通報とAEDの要請③状況に応じて心肺蘇生法を施します。
就職活動について知りたい	M棟キャリア支援課窓口にお尋ねください。専門のスタッフが対応します。

掲示板について	掲示板はA棟事務室前の廊下周辺、B棟玄関口、L棟1階・2階にあります。必要事項を掲示しますので、毎日確認してください。
学生駐車場の利用について知りたい	駐車許可証をA棟学務課で発行します。駐車の際には必ずフロントガラス内側に標示してください。

## その2：授業料・生活費

奨学金のことについて	奨学金には、日本学生支援機構をはじめ各都道府県市町村奨学金、民間団体奨学金等があります。また、本学独自の奨学金制度として、学校法人植草学園植草ほう特別教育資金制度があります。詳しくは、学務課へお問い合わせください。
学生納付金について	学生納付金は、入学時に届け出た金融機関の口座から自動引き落としになります。 引き落とし日は、前期分が4月27日、後期分が10月27日です。 (金融機関が休業日の場合、翌営業日となります。) 詳しくは学務課へお問い合わせください。
アルバイトの紹介	学園採用アルバイトおよび外部から依頼のあったアルバイトともに、A棟事務室前掲示板とL棟2階掲示板に募集案内を掲示します。

## その3：学業生活の悩み

授業履修登録やカリキュラムのことは？	履修登録やカリキュラムのことでわからないことがある場合は、必ず学務課窓口で確認してください。
編入学したい	まずはクラス担任の先生に相談してください。
資格・免許取得について知りたい	所属する学部・専攻ごとに取得できる資格や免許が決まっています。クラス担任に相談するか、学務課などを利用してください。
休学を考えたい	疾病その他の理由で2か月以上学修することができない場合は、願い出のうえ許可を得て休学することができます。早めに学務課窓口申し出てください。
成績証明書等、各種証明書の発行について	A棟事務室前に「証明書発行機」が設置してあります。発行できる証明書類は発行機に記載してあります。その他不明な点は、事務室内の学務課にお尋ねください。

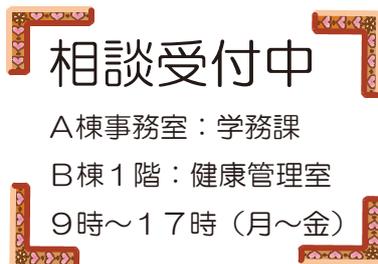
## その4：安全・安心な日常生活を送るために

不審なメールや架空メールが届いた	身に覚えのない請求メールや不審なメールが届いたら、絶対に自分から相手に連絡を取ってはいけません。心配な場合は、担任、学務課や県内の消費生活センターに連絡してください。
学内で怪我や体調を崩したとき	健康管理室で応急処置、保健相談を行っていますので、利用してください。状況に応じて病院を紹介します。
訪問販売や執拗な勧誘に困っている	うまい話には要注意です。最初は親切を装いながら近づいてきますので、曖昧な返事は絶対しないで毅然と断る対処が大切です。

<p>学生教育研究災害傷害 保険の適用について</p>	<p>学生教育研究災害傷害保険に全員加入しています。 課外活動中・通学中の事故でケガをして入院、通院をした場合には保険金請求ができますので、学務課（043-239-2601）に申し出てください。正課中の事故は、健康管理室に申し出てください。 全員加入の保険は最低限の保険なので、学研災付帯学生生活総合保険への加入をお勧めします。（履修要項参照。）</p>
---------------------------------	---

## その他：ブラックバイトの特徴

- ・労働基準法に違反した長時間労働をさせる
- ・シフトの強制や急な呼び出しを行う
- ・無理のあるシフトを組まされる
- ・サービス残業をさせられる
- ・罰金・買い取り・弁償をさせられる
- ・損害賠償請求をされる
- ・労災保険への未加入が起きる
- ・パワハラ横行がある



相談受付中

相談に関する情報は極秘扱いです

A棟事務室：学務課

B棟1階：健康管理室

9時～17時（月～金）

植草学園（代）043-233-9031

学務課043-239-2601

健康管理室043-239-2653



悩み事は「千葉いのちの電話」へご相談ください

家庭、学校、仕事、人間関係などに悩んで追い込まれていませんか？

悩みを抱えている方は、誰かに話をしてみると少し気が楽になるかもしれません。身近な人に相談しにくい場合は、「千葉いのちの電話」の相談員が対応しますので、ぜひご利用ください。

### <電話相談>

24時間365日体制で電話相談を受け付けています。ご都合の良い時間帯に電話をおかけください。

相談専用電話：043-227-3900

## 学園近隣の公共機関・公共施設・医療機関等

### 【役所・公的機関】

千葉市役所	〒260-8722	千葉市中央区千葉港1-1	043-245-5111 (代表)
若葉区役所	〒264-8733	千葉市若葉区桜木北2-1-1	043-233-8111
千葉東警察署	〒264-0007	千葉市若葉区小倉町859-2	043-233-0110
若葉消防署	〒264-0001	千葉市若葉区金親町244-1	043-237-7998
ハローワーク千葉	〒261-0001	千葉市美浜区幸町1-1-3	043-242-1181
千葉市保健所	〒261-8755	千葉市美浜区幸町1-3-9	043-238-9920

### 【ライフライン】

東京電力千葉カスタマーセンター 0120-99-5551 (引っ越し、契約の変更、電気料金)  
東京ガス 0570-002211 (お客さまセンター) 0570-002230 (引越し専用ダイヤル)  
0570-002299 (ガスもれ通報専用電話)

### 【近隣の医療機関等】

古川医院 (若葉区千城台北1-1-11) 043-234-4664 千城台耳鼻咽喉科医院 (若葉区小倉町858-2) 043-237-5591  
前田皮膚科医院 (若葉区小倉7-19-4) 043-232-3432 ちしろ台眼科 (若葉区千城台北3-12-10) 043-306-0146  
中山内科クリニック (若葉区千城台北3-21-1-2F) 043-236-5800  
都賀さいとう整形外科 (若葉区都賀3-16-13) 043-497-5137  
四街道徳州会病院 (四街道市吉岡1830-1) 043-214-0111  
みつわ台総合病院 (若葉区若松町531-486) 043-251-3030  
千葉中央メディカルセンター (若葉区加曽利1835-1) 043-232-3691



### 【夜間や休日に、急病で困ったとき】

病院に行くか、救急車を呼ぶか迷ったら

⇒救急安心電話相談 #7009

ちば救急医療ネットで近くの休日・夜間の病院を検索

### 【消費者相談窓口】

国民生活センター (独立行政法人) 03-3446-0999 (平日11:00~13:00)

消費者ホットライン 188

千葉県消費者センター 〒273-0014 千葉県船橋市高瀬町66-18 047-434-0999

千葉市消費生活センター (〒260-0045千葉市中央区弁天1-25-1暮らしのプラザ2階) 043-207-3000

### 【人権相談】

全国共通人権相談ダイヤル 0570-003-110 平日午前8:30~午後5:15

みんなの人権110番 (千葉地方法務局) 043-302-1320

### 【文化施設】

若葉図書館 〒264-0004 千葉市若葉区千城台西2-1-1 043-237-9361

若葉図書館西都賀分館 〒264-0026 千葉市若葉区西都賀2-8-8 043-254-8681

### 【郵便局】

都賀駅前郵便局 〒264-0025 千葉市若葉区都賀3-10-3 043-231-9726

千葉小倉台郵便局 〒264-0006 千葉市若葉区小倉台4-18-6 043-231-9721

千葉千城台郵便局 〒264-0004 千葉市若葉区千城台西2-1-1 043-237-1969

こころの健康相談統一ダイヤル 0570-064-556

## 看護競合大学令和6年度入試日程

大学名	入試区分			試験日	合否発表日	入学手続期間
淑徳大学 看護栄養学部	総合型選抜	9月	専願	9月23日(土)	1次発表9月29日(金) 2次発表11月1日(水)	11月2日(木)～11月16日(木)
		10月	専願	10月22日(日)	11月1日(水)	11月2日(木)～11月16日(木)
		12月	専願	12月10日(日)	12月20日(水)	2023年12月21日(木)～2024年1月12日(金)
		3月	専願	3月12日(火)	3月18日(月)	3月19日(火)～3月25日(月)
	学校推薦型選抜	11月公募	専願	11月18日(土)	12月1日(金)	12月2日(土)～12月18日(月)
	一般選抜	A	併願	2月1日(木) 2月2日(金)	2月14日(水)	2月15日(木)～2月21日(水)
		B	併願	2月21日(水)	2月29日(木)	3月1日(金)～3月11日(月)
		C	併願	3月12日(火)	3月18日(月)	3月19日(火)～3月25日(月)
	大学入学共通テスト利用選抜	1期	併願	個別学力検査なし	2月14日(水)	2月15日(木)～2月21日(水)
		2期	併願		2月29日(木)	3月1日(金)～3月11日(月)
		3期	併願		3月18日(月)	3月19日(火)～3月25日(月)
	社会人選抜	12月	専願	12月10日(日)	12月20日(水)	2023年12月21日(木)～2024年1月12日(金)
	帰国生徒選抜	12月	専願	12月10日(日)	12月20日(水)	2023年12月21日(木)～2024年1月12日(金)
外国人留学生選抜	10月	併願	10月22日(日)	11月1日(水)	11月2日(木)～12月7日(木)	
聖徳大学 看護学部	総合型選抜	A	専願	9月22日(金)	内定通知9月22日(金) 11月1日(水)	～11月8日(水)
		B	専願	10月14日(土)	内定通知10月20日(金) 11月1日(水)	～11月8日(水)
	学校推薦型選抜	指定校制	専願	11月12日(日)	12月1日(金)	～12月11日(月)
		公募制	専願	11月12日(日)	12月1日(金)	～12月11日(月)
	一般選抜	A	併願	1月20日(土) 1月21日(日)	1月27日(土)	一括納入時:～2月13日(火) 二段階納入時一段階目:～2月13日(火) 二段階目:～2月19日(月)
		B	併願	2月19日(月)	2月23日(金)	～3月8日(金)
		C	併願	3月11日(月)	3月15日(金)	～3月21日(木)
	大学入学共通テスト利用選抜	A	併願	個別学力検査なし 2月5日(月)面接実施	2月13日(火)	一括納入時:～2月20日(火) 二段階納入時一段階目:～2月20日(火) 二段階目:～2月26日(月)
		B	併願	個別学力検査なし 2月19日(月)面接実施	2月23日(金)	～3月8日(金)
C		併願	個別学力検査なし 3月11日(月)面接実施	3月15日(金)	～3月21日(木)	
健康医療スポーツ学部 帝京平成大学 看護学科	総合型選抜Ⅰ期	A・B日程	併願	10月9日(月) 10月10日(火)	11月1日(水)	～11月8日(水)
		B日程	併願	10月21日(土) 10月22日(日)	11月1日(水)	～11月8日(水)
	総合型選抜Ⅱ期		併願	12月17日(日) 12月18日(月)	12月21日(木)	～12月28日(木)
	学校推薦型選抜	公募制	併願	11月18日(土)	12月1日(金)	～12月8日(金)
	一般選抜	Ⅰ期	併願	1月23日(火) 1月24日(水) 1月25日(木)	2月1日(木)	～2月8日(木)
		Ⅱ期	併願	2月17日(土) 2月18日(日)	2月21日(水)	～2月28日(水)
		Ⅲ期	併願	3月6日(水) 3月7日(木)	3月9日(土)	～3月16日(土)
城西国際大学 看護学部	総合型選抜	第1期	併願	9月16日(土)	※1次発表10月2日(月) 正式発表11月1日(水)	～11月9日(木)
		第2期	併願	10月21日(土)	11月1日(水)	～11月9日(木)
		第4期	併願	1月31日(水)	2月9日(金)	～2月21日(水)
		第5期	併願	3月8日(金)	3月15日(金)	～3月21日(木)
	学校推薦型選抜	公募制推薦(第1期)	併願	11月19日(日)	12月1日(金)	～12月8日(金)
	一般選抜(高得点2科目選抜)	A日程	併願	2月1日(木)	2月9日(金)	～2月21日(水)
		B日程	併願	2月2日(金)	2月9日(金)	～2月21日(水)
	一般選抜(大学入学共通テスト利用)	第1期	併願	個別学力検査なし	2月14日(水)	～2月21日(水)
第2期		併願	3月1日(金)		～3月12日(火)	

看護競合大学令和6年度入試日程

大学名	入試区分			試験日	合否発表日	入学手続期間
和洋女子大学 看護学部	総合型選抜	I 期	専願	10月22日(日)	11月1日(水)	～11月16日(木)
		II 期	専願	12月10日(日)	12月14日(木)	～12月20日(水)
		III 期	専願	3月15日(金)	3月18日(月)	～3月25日(月)
	総合型選抜 卒業生推薦型	I 期	専願	10月22日(日)	11月1日(水)	～11月16日(木)
		II 期	専願	12月10日(日)	12月14日(木)	～12月20日(水)
	学校推薦型 選抜	指定校推薦	専願	11月12日(日)	12月1日(金)	～12月20日(水)
		公募推薦	専願	11月12日(日)	12月1日(金)	～12月20日(水)
	一般選抜	A 日程	併願	1月24日(水)	1月31日(水)	【一括】～2024年2月15日(木) 【二段階】1次～2024年2月15日(木)、2次～2024年2月27日(火)
		B 日程	併願	2月7日(水)	2月13日(火)	【一括】～2024年2月21日(水) 【二段階】1次～2024年2月21日(水)、2次～2024年3月6日(水)
		C 日程	併願	2月20日(火)	2月27日(火)	【一括】～2024年3月6日(水) 【二段階】1次～2024年3月6日(水)、2次～2024年3月14日(木)
	大学入学共通 テスト 利用選抜	I 期	併願	個別学力検査なし	2月14日(水)	【一括】～2024年2月21日(水) 【二段階】1次～2024年2月21日(水)、2次～2024年2月28日(水)
II 期		併願	3月4日(月)		～2024年3月11日(月)【一括手続きのみ】	
植草学園大学 (令和7年度) 看護学部	総合型選抜	1期	専願	9月29日(日)	11月1日(金)	11月1日(金)～11月11日(月)
		2期	専願	10月10日(木)	11月1日(金)	11月1日(金)～11月11日(月)
	学校推薦型 選抜	指定校制(11月)	専願	11月12日(火)	12月2日(月)	12月2日(月)～12月11日(水)
		公募制	専願	11月12日(火)	12月2日(月)	12月2日(月)～12月11日(水)
		指定校制(12月)	専願	12月14日(土)	12月18日(水)	12月18日(水)～12月27日(金)
	一般選抜	A 日程	併願	2月1日(土)	2月5日(水)	2月5日(水)～2月14日(金)
		B 日程	併願	3月1日(土)	3月5日(水)	3月5日(水)～3月14日(金)
	大学入学 共通テスト 利用選抜	A 日程	併願	個別学力検査なし	2月7日(金)	2月7日(金)～2月19日(水)
		B 日程	併願		3月3日(月)	3月3日(月)～3月11日(火)
	社会人 特別選抜	A 日程	併願	11月12日(火)	11月20日(水)	11月20日(水)～11月29日(金)
		B 日程	併願	2月1日(土)	2月5日(水)	2月5日(水)～2月14日(金)
帰国生徒特別選抜		併願	2月1日(土)	2月5日(水)	2月5日(水)～2月14日(金)	
外国人留学生特別選抜		併願	2月1日(土)	2月5日(水)	2月5日(水)～2月14日(金)	

※ 各大学ホームページより抜粋

植草学園大学 看護学部 看護学科（仮称）  
設置構想についての高校生アンケート調査  
【学生確保の見通し調査】  
報告書

令和5年12月22日

株式会社高等教育総合研究所

# 目次

1.	調査の概要	2
2.	集計結果	3
3.	集計結果のポイント	8
4.	集計結果の分析	14

	添付資料	16
--	------	----

植草学園大学 看護学部 看護学科（仮称）

- ・ 概要説明プリント
- ・ 高校生アンケート調査用紙
- ・ 高校生アンケート調査 (WEB フォーム)
- ・ 高校生アンケート協力高校一覧

## 1. 調査の概要

調査目的	本調査は、植草学園大学が2025（令和7）年4月に設置構想中の「看護学部 看護学科（仮称）」（以下、当該学部と記す）における学生確保の見通しを第三者機関によりアンケート調査を用いて計ることを目的とする。
調査対象	当該学部の学生確保の基盤となる千葉県を中心に通学利便性により周辺他県地域を含め、大学進学実績等も考慮して抽出した高等学校の計408件を対象とし、令和7年度の大学入試を受験する可能性が最も高い、令和5年度の高校2年生を調査対象とした。
調査内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 問1～2：回答者の基本情報（居住地、性別）</li> <li>● 問3：卒業後の進路</li> <li>● 問4：設置者の希望</li> <li>● 問5：興味のある学問分野</li> <li>● 問6：当該学部の特徴に対する興味・関心</li> <li>● 問7：当該学部への受験意欲</li> <li>● 問8：当該学部への入学意欲</li> <li>● 問9：当該学部を受験しない理由</li> </ul> 以上、全9問で主に選択肢式
調査時期	2023（令和5）年6月～12月
調査方法	調査対象とした高等学校の進路担当者宛に、アンケート実施の可否を確認し、実施可能との回答のあった高等学校に依頼状、概要説明プリント、アンケート調査用紙、返送用封筒を送付した。ご協力いただける場合は、アンケート調査用紙またはWEBフォームにより回答を得た。
回収件数	有効回答数 15,845人（紙：13,018人、WEB：2,827人） （高等学校：108件（紙：77件、WEB：31件）

## 2. 集計結果

※「構成比(%)」はいずれも、少数点第二位を四捨五入。

問1 あなたのお住まいの都道府県をお答えください。(あてはまるもの1つにマーク)

選択項目	回答数	構成比	選択項目	回答数	構成比	選択項目	回答数	構成比
千葉県	13,173	83.1%	石川県	1	0.0%	岡山県	0	0.0%
北海道	10	0.1%	福井県	1	0.0%	広島県	0	0.0%
青森県	2	0.0%	山梨県	2	0.0%	山口県	0	0.0%
岩手県	2	0.0%	長野県	10	0.1%	徳島県	0	0.0%
宮城県	3	0.0%	岐阜県	11	0.1%	香川県	1	0.0%
秋田県	51	0.3%	静岡県	2	0.0%	愛媛県	0	0.0%
山形県	38	0.2%	愛知県	0	0.0%	高知県	0	0.0%
福島県	2	0.0%	三重県	1	0.0%	福岡県	0	0.0%
茨城県	651	4.1%	滋賀県	0	0.0%	佐賀県	3	0.0%
栃木県	196	1.2%	京都府	1	0.0%	長崎県	0	0.0%
群馬県	368	2.3%	大阪府	5	0.0%	熊本県	1	0.0%
埼玉県	450	2.8%	兵庫県	1	0.0%	大分県	0	0.0%
東京都	591	3.7%	奈良県	0	0.0%	宮崎県	0	0.0%
神奈川県	24	0.2%	和歌山県	1	0.0%	鹿児島県	0	0.0%
新潟県	85	0.5%	鳥取県	3	0.0%	沖縄県	4	0.0%
富山県	2	0.0%	島根県	0	0.0%	無回答	149	0.9%
合計							15,845	100.0%

問2 あなたの性別を教えてください。(あてはまるもの1つにマーク)

No	選択項目	回答数	構成比
1	男性	6,833	43.1%
2	女性	8,461	53.4%
3	回答しない	432	2.7%
	無回答	119	0.8%
合計		15,845	100.0%

問3 卒業後の進路をどのように考えていますか。（あてはまるものすべてにマーク）

No	選択項目	回答数	構成比
1	大学	10,732	67.7%
2	短期大学	889	5.6%
3	専門職大学	737	4.7%
4	専門職短期大学	193	1.2%
5	専門学校	4,123	26.0%
6	就職	2,010	12.7%
7	その他	323	2.0%

※問3は複数回答項目のため、回答数は延べ。各構成比＝回答数÷15,845人

問4 卒業後の進路をどのように考えていますか。（あてはまるものすべてにマーク）

No	選択項目	回答数	構成比
1	国立	3,450	21.8%
2	公立	4,313	27.2%
3	私立	9,268	58.5%

※問4は複数回答項目のため、回答数は延べ。各構成比＝回答数÷15,845人

問5 学びたいと考えている興味のある学問分野を次の中から選択してください。（あてはまるものすべてにマーク）

選択項目	回答数	構成比	選択項目	回答数	構成比
看護学	2,400	15.1%	林産学	43	0.3%
医学	759	4.8%	獣医学畜産学	290	1.8%
歯学	328	2.1%	水産学	151	1.0%
薬学	687	4.3%	農学その他	108	0.7%
保健その他	969	6.1%	商船学	464	2.9%
文学	1,698	10.7%	家政学	819	5.2%
史学	611	3.9%	食物学	668	4.2%
哲学	581	3.7%	被服学	267	1.7%
人文科学その他	404	2.5%	住居学	75	0.5%
法学・政治学	1,926	12.2%	児童学	337	2.1%
商学・経済学	2,221	14.0%	家政その他	116	0.7%
社会学	919	5.8%	教育学	1,614	10.2%
社会科学その他	285	1.8%	小学校課程	387	2.4%
数学	1,177	7.4%	中学校課程	626	4.0%
物理学	457	2.9%	高等学校課程	515	3.3%
化学	1,190	7.5%	特別教科課程	70	0.4%
生物	819	5.2%	盲学校課程	37	0.2%
地学	228	1.4%	聾学校課程	29	0.2%
理学その他	289	1.8%	中等教育学校課程	64	0.4%
機械工学	919	5.8%	養護学校課程	136	0.9%
電気通信工学	701	4.4%	幼稚園課程	705	4.4%
土木建築工学	463	2.9%	体育学	633	4.0%
応用化学	172	1.1%	障害児教育課程	129	0.8%
応用理学	118	0.7%	特別支援教育課程	109	0.7%
原子力工学	104	0.7%	教育その他	127	0.8%
鉱山学	43	0.3%	美術	1,081	6.8%
金属工学	80	0.5%	デザイン	1,173	7.4%
繊維工学	29	0.2%	音楽	851	5.4%
船舶工学	56	0.4%	芸術その他	480	3.0%
航空工学	158	1.0%	教養学	170	1.1%
経営工学	214	1.4%	総合科学	112	0.7%
工芸学	109	0.7%	教養課程（文科）	82	0.5%
工学その他	258	1.6%	教養課程（理科）	55	0.3%
農学	701	4.4%	教養課程（その他）	27	0.2%
農芸化学	113	0.7%	人文・社会科学	276	1.7%
農業工学	62	0.4%	国際学	943	6.0%
農業経済学	72	0.5%	人間科学	441	2.8%
林学	46	0.3%	その他	1,364	8.6%

※問5は複数回答項目のため、回答数は延べ。各構成比＝回答数÷15,845人

問 6 植草学園大学看護学部看護学科（仮称）には以下の特色があります。あなたが興味・関心を持った内容を選んでください。（あてはまるものすべてにマーク）

No	選択項目	回答数	構成比
1	地域とのつながりを大切にした教育	4,549	28.7%
2	千葉県の国立病院の中心である国立病院機構千葉医療センターとの包括連携協定による看護職の育成	3,956	25.0%
3	教育・保育・リハビリテーションを専攻する他学部生と共に幅広い教養を学ぶ、「共通科目」	4,214	26.6%
4	医療機関をはじめとした福祉や行政など多様な分野での活躍	3,633	22.9%

※問 6 は複数回答項目のため、回答数は延べ。各構成比＝回答数÷15,845 人

問 7 植草学園大学看護学部看護学科（仮称）が開設された場合、受験を希望しますか。（あてはまるもの 1 つにマーク）※本学実施予定の全入試方式を対象とします。

No	選択項目	回答数	構成比
1	第一志望として受験する	313	2.0%
2	第二志望として受験する	323	2.0%
3	第三志望以降として受験する	837	5.3%
4	受験しない	12,597	79.5%
	無回答	1,775	11.2%
合計		15,845	100.0%

問 8 は、問 7 で「1. 第一志望として受験する」、「2. 第二志望として受験する」、「3. 第三志望以降として受験する」と回答した 1,473 人が対象である。

問 8 植草学園大学看護学部看護学科（仮称）を受験して合格した場合、入学を希望しますか。（あてはまるもの 1 つにマーク）

No	選択項目	回答数	構成比
1	入学する	349	23.7%
2	志望順位が上位の他の志望校が不合格の場合に入学する	942	64.0%
3	入学しない	166	11.3%
	無回答	16	1.1%
合計		1,473	100.0%

問9は、問7で「4. 受験しない」と回答した12,597人が対象である。

問9 あなたが植草学園大学看護学部看護学科（仮称）を受験しないと回答された理由をお答えください。（あてはまるものすべてにマーク）

No	選択項目	回答数	構成比
1	興味・関心のある分野ではないから	9,854	78.2%
2	興味・関心のある分野だが、他大学への進学を希望しているから	1,216	9.7%
3	興味・関心のある分野だが、さらに詳細を知った上で検討したいから	671	5.3%
4	通学が不便そうだから	644	5.1%
5	学費が高いから	729	5.8%
6	その他	573	4.5%

※問9は複数回答項目のため、回答数は延べ。各構成比＝回答数÷12,597人

### 3. 集計結果のポイント

※「構成比(%)」はいずれも、少数点第二位を四捨五入。

● 本学が所在する千葉県を居住地とする回答が8割を超える結果となった。

植草学園大学が2025（令和7）年4月に設置構想中の「看護学部 看護学科（仮称）」についての「学生確保の見通し調査」において、有効回答15,845人の集計を行った。

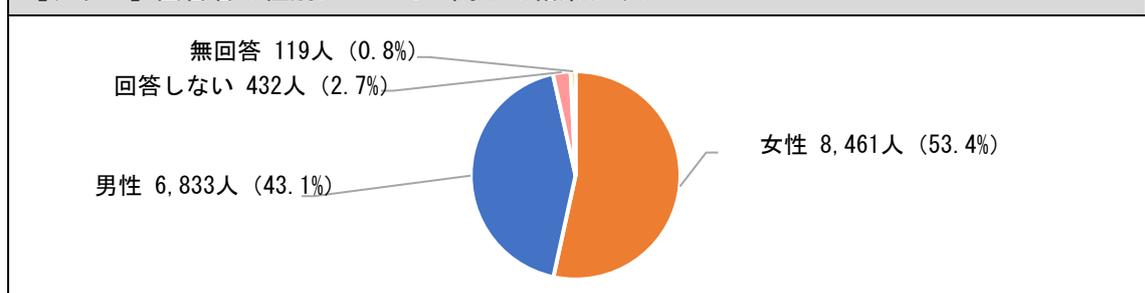
回答者の主な居住地の内訳は、回答の多い順に、「千葉県」が13,173人（83.1%）、「茨城県」が651人（4.1%）、「東京都」が591人（3.7%）、「埼玉県」が450人（2.8%）、「群馬県」が368人（2.3%）、「栃木県」が196人（1.2%）、「新潟県」が85人（0.5%）、「秋田県」が51人（0.3%）、「山形県」が38人（0.2%）、「神奈川県」が24人（0.2%）、「岐阜県」が11人（0.1%）、「北海道」「長野県」が10人（0.1%）であった。

また、回答者の性別については、「女性」が8,461人（53.4%）、「男性」が6,833人（43.1%）、「回答しない」が432人（2.7%）であった。

【表】回答者の居住地について<問1の結果より>

選択項目	回答数	構成比	選択項目	回答数	構成比	選択項目	回答数	構成比
千葉県	13,173	83.1%	鳥取県	3	0.0%	愛知県	0	0.0%
茨城県	651	4.1%	佐賀県	3	0.0%	滋賀県	0	0.0%
東京都	591	3.7%	青森県	2	0.0%	奈良県	0	0.0%
群馬県	450	2.8%	岩手県	2	0.0%	島根県	0	0.0%
埼玉県	368	2.3%	福島県	2	0.0%	岡山県	0	0.0%
栃木県	196	1.2%	富山県	2	0.0%	広島県	0	0.0%
新潟県	85	0.5%	山梨県	2	0.0%	山口県	0	0.0%
秋田県	51	0.3%	静岡県	2	0.0%	徳島県	0	0.0%
山形県	38	0.2%	石川県	1	0.0%	愛媛県	0	0.0%
神奈川県	24	0.2%	福井県	1	0.0%	高知県	0	0.0%
岐阜県	11	0.1%	三重県	1	0.0%	福岡県	0	0.0%
北海道	10	0.1%	京都府	1	0.0%	長崎県	0	0.0%
長野県	10	0.1%	兵庫県	1	0.0%	大分県	0	0.0%
大阪府	5	0.0%	和歌山県	1	0.0%	宮崎県	0	0.0%
沖縄県	4	0.0%	香川県	1	0.0%	鹿児島県	0	0.0%
宮城県	3	0.0%	熊本県	1	0.0%	無回答	149	0.9%
合計							15,845	100.0%

【グラフ】回答者の性別について<問2の結果より>

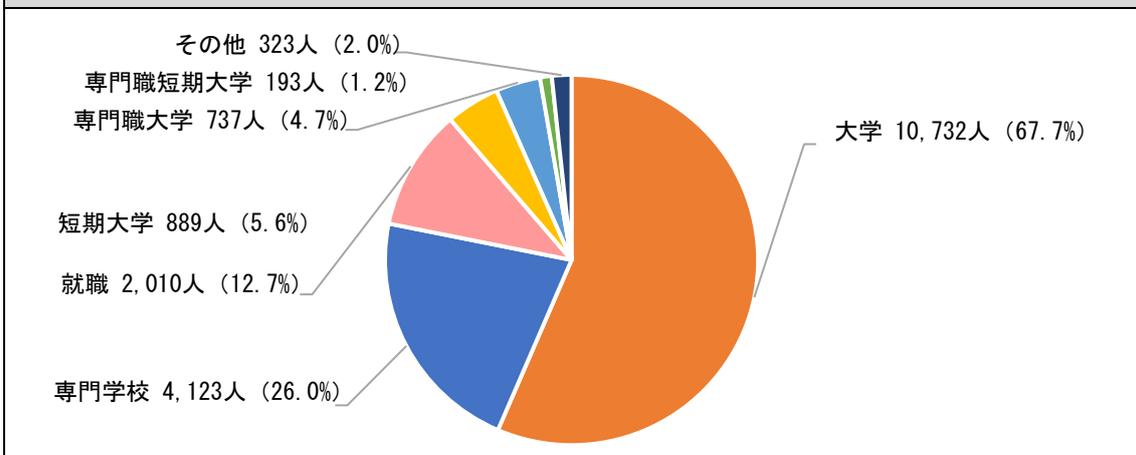


- 大学への進学が 10,732 人で約 7 割、私立の希望が 9,268 人で約 6 割、当該学部の「看護学」に興味のある学問分野とした者は 2,400 人で全体の 15.1%であった。

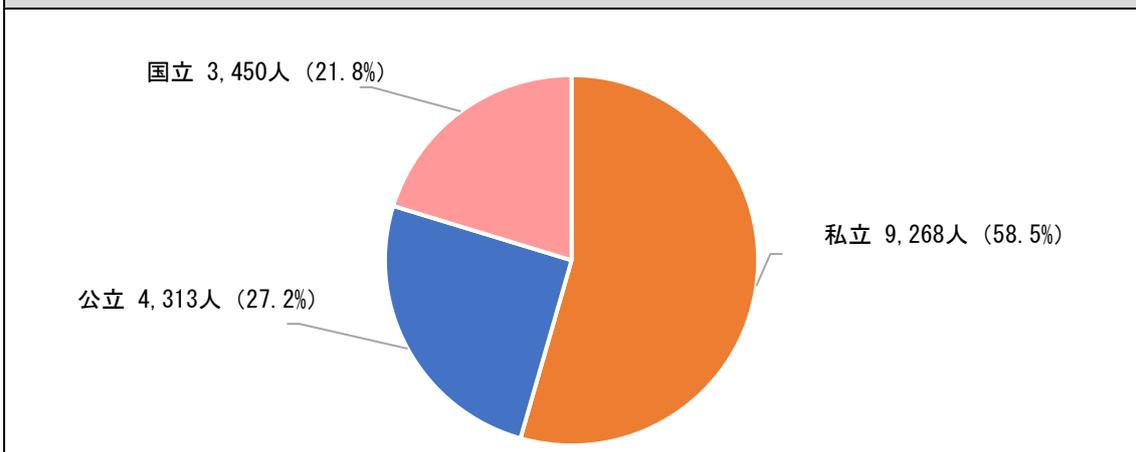
卒業後の進路についての質問では、「大学」が 10,732 人 (67.7%)、「専門学校」が 4,123 人 (26.0%)、「就職」が 2,010 人 (12.7%)、「短期大学」が 889 人 (5.6%)、「専門職大学」が 737 人 (4.7%)、「専門職短期大学」が 193 人 (1.2%)、「その他」が 323 人 (2.0%) であった。また、志望する大学などの設置者の希望については、「私立」が 9,268 人 (58.5%)、「公立」が 4,313 人 (27.2%)、「国立」が 3,450 人 (21.8%) であった。

興味のある学問分野については、当該学部の「看護学」を希望する者は 2,400 人で全体の 15.1%であった。

【グラフ】卒業後の進路について<問3の結果より>



【グラフ】設置者の希望について<問4の結果より>



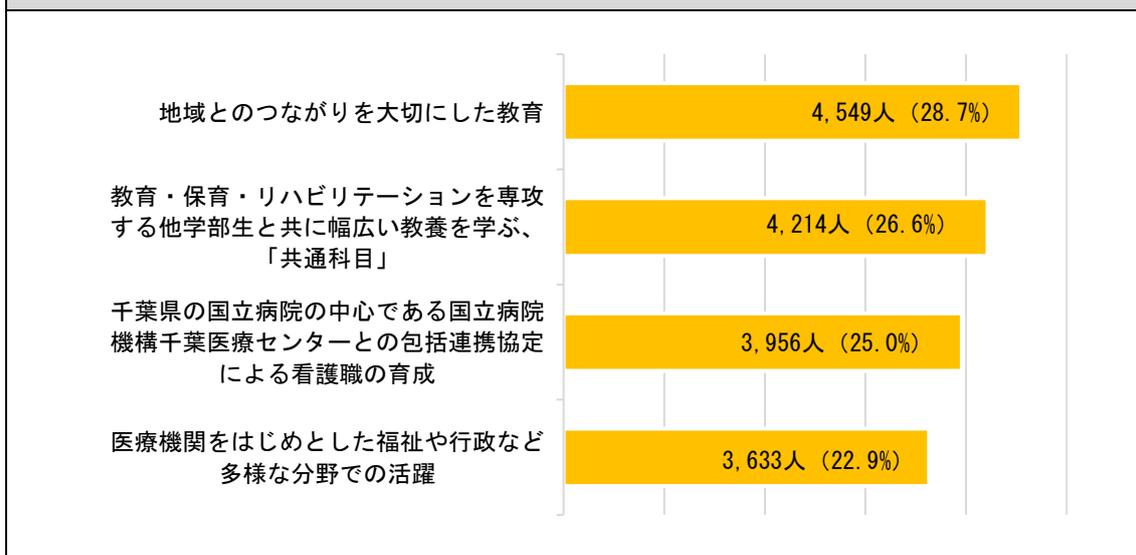
【表】興味のある学問分野<問5の結果より>

選択項目	回答数	構成比	選択項目	回答数	構成比
看護学	2,400	15.1%	社会科学その他	285	1.8%
商学・経済学	2,221	14.0%	人文・社会科学	276	1.7%
法学・政治学	1,926	12.2%	被服学	267	1.7%
文学	1,698	10.7%	工学その他	258	1.6%
教育学	1,614	10.2%	地学	228	1.4%
化学	1,190	7.5%	経営工学	214	1.4%
数学	1,177	7.4%	応用化学	172	1.1%
デザイン	1,173	7.4%	教養学	170	1.1%
美術	1,081	6.8%	航空工学	158	1.0%
保健その他	969	6.1%	水産学	151	1.0%
国際学	943	6.0%	養護学校課程	136	0.9%
社会学	919	5.8%	障害児教育課程	129	0.8%
機械工学	919	5.8%	教育その他	127	0.8%
音楽	851	5.4%	応用理学	118	0.7%
生物	819	5.2%	家政その他	116	0.7%
家政学	819	5.2%	農芸化学	113	0.7%
医学	759	4.8%	総合科学	112	0.7%
幼稚園課程	705	4.4%	工芸学	109	0.7%
電気通信工学	701	4.4%	特別支援教育課程	109	0.7%
農学	701	4.4%	農学その他	108	0.7%
薬学	687	4.3%	原子力工学	104	0.7%
食物学	668	4.2%	教養課程（文科）	82	0.5%
体育学	633	4.0%	金属工学	80	0.5%
中学校課程	626	4.0%	住居学	75	0.5%
史学	611	3.9%	農業経済学	72	0.5%
哲学	581	3.7%	特別教科課程	70	0.4%
高等学校課程	515	3.3%	中等教育学校課程	64	0.4%
芸術その他	480	3.0%	農業工学	62	0.4%
商船学	464	2.9%	船舶工学	56	0.4%
土木建築工学	463	2.9%	教養課程（理科）	55	0.3%
物理学	457	2.9%	林学	46	0.3%
人間科学	441	2.8%	鉱山学	43	0.3%
人文科学その他	404	2.5%	林産学	43	0.3%
小学校課程	387	2.4%	盲学校課程	37	0.2%
児童学	337	2.1%	繊維工学	29	0.2%
歯学	328	2.1%	聾学校課程	29	0.2%
獣医学畜産学	290	1.8%	教養課程（その他）	27	0.2%
理学その他	289	1.8%	その他	1,364	8.6%

● 4つの特色それぞれに魅力を感じるという回答結果であった。

当該学部の特徴に対する興味・関心については、「地域とのつながりを大切にした教育」が4,549人(28.7%)、「教育・保育・リハビリテーションを専攻する他学部生と共に幅広い教養を学ぶ、「共通科目」」が4,214人(26.6%)、「千葉県の国立病院の中心である国立病院機構千葉医療センターとの包括連携協定による看護職の育成」が3,956人(25.0%)、「医療機関をはじめとした福祉や行政など多様な分野での活躍」が3,633人(22.9%)であった。

【グラフ】当該学部の特徴に対する興味・関心<問6の結果より>

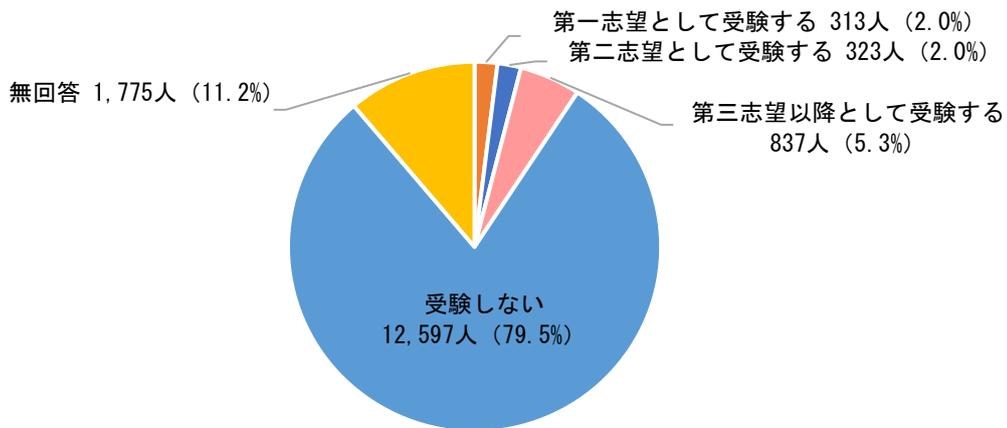


● 受験意欲 1,473 人、入学意欲 1,291 人と多くの者が本学部への進学意欲を示した。

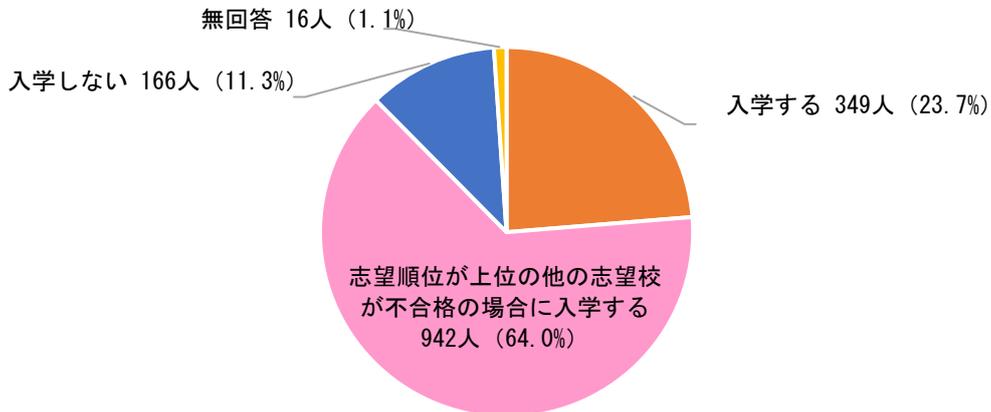
当該学部への受験意欲についての質問では、「第一志望として受験する」と 313 人 (2.0%)、「第二志望として受験する」と 323 人 (2.0%)、「第三志望以降として受験する」と 837 人 (5.3%) が回答し、合計 1,473 人 (9.3%) が受験意欲を示した。

また、当該学部への入学意欲についての質問では、受験意欲を示した 1,473 人のうち、「入学する」と 349 人 (23.7%)、「志望順位が上位の他の志望校が不合格の場合に入学する」と 942 人 (64.0%) が回答し、合計 1,291 人 (87.6%) が入学意欲を示した。

【グラフ】当該学部への受験意欲について<問7の結果より>



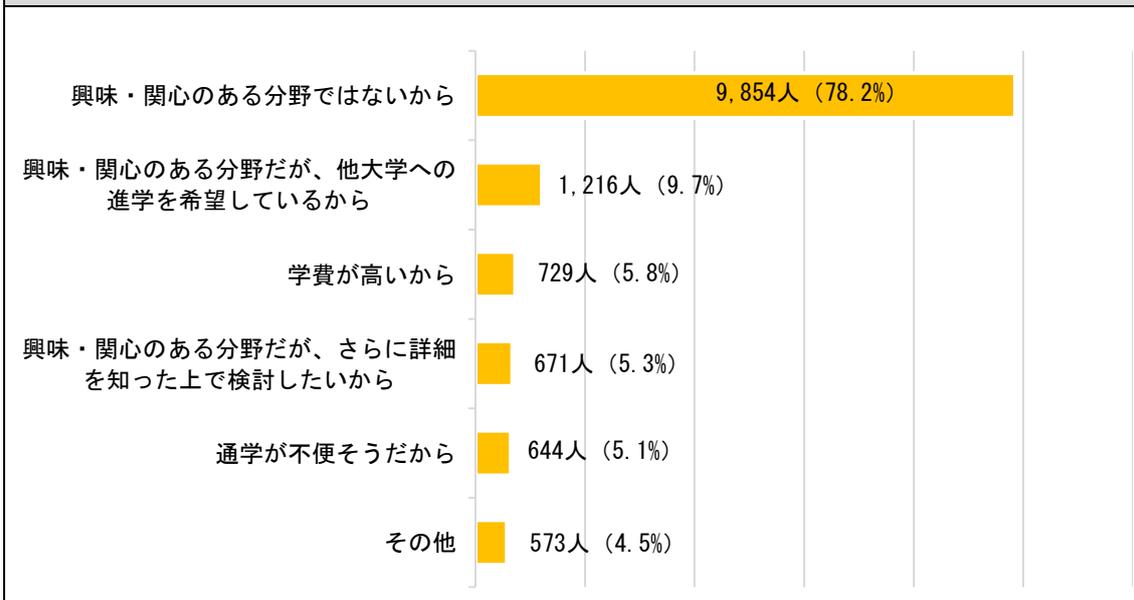
【グラフ】当該学部への入学意欲について<問8の結果より>



● 当該学部を受験しない理由については、「興味・関心のある分野ではないから」が約 8 割

当該学部を受験しない理由については、問 7 で受験しないと回答した 12,597 人のうち、回答の多い順に「興味・関心のある分野ではないから」が 9,854 人 (78.2%)、「興味・関心のある分野だが、他大学への進学を希望しているから」が 1,216 人 (9.7%)、「学費が高いから」が 729 人 (5.8%)、「興味・関心のある分野だが、さらに詳細を知った上で検討したいから」が 671 人 (5.3%)、「通学が不便そうだから」が 644 人 (5.1%)、「その他」が 573 人 (4.5%)であった。

【グラフ】当該学部を受験しない理由<問 9 の結果より>

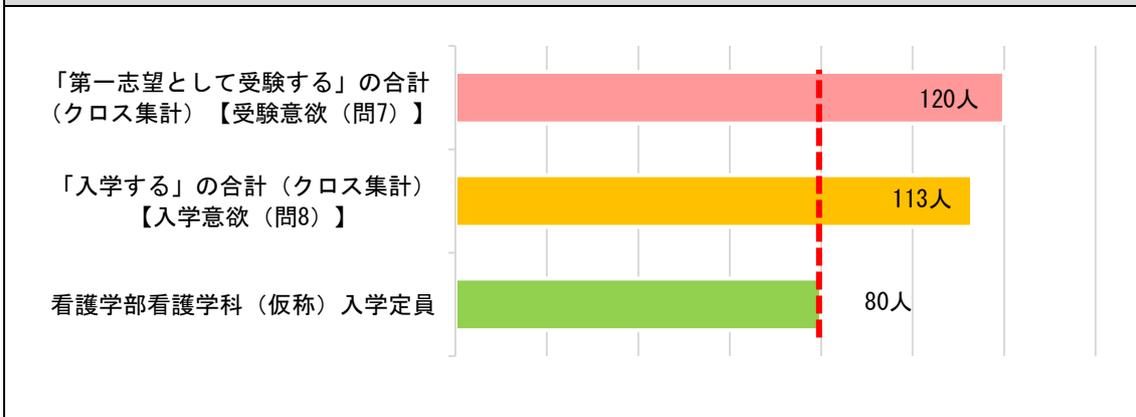


#### 4. 集計結果の分析

卒業後の進路（問3）で「大学」、設置者の希望（問4）で「私立」、興味のある学問分野（問5）で「看護学」を全て選択した1,247人のうち、当該学部への受験意欲（問7）・入学意欲（問8）がある者のクロス集計結果は、以下の通りである。

【表】当該学部への受験・入学意欲についてのクロス集計（卒業後の進路（問3）で「大学」、設置者の希望（問4）で「私立」、興味のある学問分野（問5）で「看護学」を全て選択した者のうち、当該学部への受験意欲（問7）・入学意欲（問8）			
受験意欲（問7）		入学意欲（問8）	
選択項目	回答数	選択項目	回答数
第一志望として受験する	120人	入学する	113人
		志望順位が上位の他の志望校が不合格の場合に入学する	6人
		入学しない	1人
第二志望として受験する	90人	入学する	20人
		志望順位が上位の他の志望校が不合格の場合に入学する	70人
		入学しない	0人
第三志望以降として受験する	257人	入学する	13人
		志望順位が上位の他の志望校が不合格の場合に入学する	225人
		入学しない	11人
		無回答	8人
受験しない	697人	—	—
無回答	83人	—	—
合計	1,247人		467人

【グラフ】当該学部への受験・入学意欲についてのクロス集計（卒業後の進路（問3）で「大学」、設置者の希望（問4）で「私立」、興味のある学問分野（問5）で「看護学」を全て選択した者のうち、当該学部への受験意欲（問7）・入学意欲（問8））



上記のクロス集計より、卒業後の進路で「大学」、設置者の希望で「私立」、興味のある学問分野で「看護学」を全て選択し、且つ当該学部を第一志望として受験し、入学すると回答した者は113人あった。

以上の結果より、植草学園大学が2025（令和7）年4月に設置構想中の「看護学部 看護学科（仮称）」の学生確保の見通しは、予定する入学定員の80名を大きく上回る入学の意欲が示される回答結果であるため、問題なしと判断できる。

以上

## 添付資料

植草学園大学 看護学部 看護学科（仮称）

- ・ 概要説明プリント
- ・ 高校生アンケート調査用紙
- ・ 高校生アンケート調査(WEB フォーム)
- ・ 高校生アンケート協力高校一覧

## 植草学園大学 看護学部 看護学科 (仮称)

2025年4月 設置予定！

設置構想中

学部の概要

開設時期：2025年4月

開設場所：植草学園大学 千葉医療センター内 椿森キャンパス：千葉市中央区椿森4丁目1-2  
小倉キャンパス：千葉市若葉区小倉町1639番3

修業年限：4年

入学定員：80名（予定） 収容定員：320名（男女共学）

取得学位：学士（看護学）

取得資格：看護師国家試験受験資格、保健師国家試験受験資格（保健師は学内選抜による定員設定あり）  
●保健師免許取得後、申請により養護教諭二種免許、第一種衛生管理者免許が取得可能

理念・養成する人材像

植草学園は、徳育（心の教育）を大切にし、共生社会（インクルーシブ社会）の実現に貢献して活躍できる人材を育てることを理念としています。

誰もがその人らしい暮らしを続けることのできる共生社会の実現には、医療の充実、特に医療を支える看護職の役割が重要です。そこで植草学園大学では、あらゆる成長発達段階および健康状態にある人々、さまざまな環境下で生活する人々に対して、その人らしい暮らしを続けていくことのできる地域共生社会の実現に向けて貢献できる看護師・保健師の育成をめざすこととしました。

看護学部は、生命と人権を尊重し、豊かな人間性と高い倫理観をもち、科学的かつ論理的の思考に基づいて主体的に行動できる、専門的知識・技術を修得した看護師・保健師を養成します。

アドミッション・ポリシー

アドミッション・ポリシーとは、植草学園大学看護学部が入学する学生に求める資質です。

- （配慮ある態度）看護職をめざす者としてふさわしい品格、礼節、モラル、思いやりを備えており周囲に配慮ある態度がとれる人
- （高い志）人間の生命や健康に関心があり、看護および保健医療福祉の発展に貢献する意志がある人
- （人間、健康、社会や環境への関心）人間の生活と健康、社会環境との関連に関心がある人
- （確かな学力）専門教育を受けるにふさわしい基礎学力を備えている人
- （学ぶことへの意欲）専門性の高い知識・技術の修得にあたり、自主的・積極的に学ぶ意欲と情熱がある人
- （遂行力）勉学・学修上の困難に直面したとき、それを乗り越えるための努力ができる人
- （自己管理能力）自身の生活や健康の管理を行い、心身ともに健やかに学生生活を送ることができる人

卒業後の進路

- 病院・診療所
- 訪問看護ステーション
- 社会福祉施設（高齢者施設、児童福祉施設）
- 自治体の保健所・保健センター
- 地域包括支援センター
- 小中高等学校
- 一般企業 など



# 植草学園大学 看護学部 看護学科（仮称）設置構想についての高校生アンケート調査

対象：2023（令和5）年度 高校2年生の皆様

植草学園大学では、2025（令和7）年4月に看護学部看護学科（仮称：入学定員80名（予定））の設置を構想しています。本学では、このアンケート調査を通して、2025年に進学時期を迎える現・高校2年生の皆様から、様々なご意見をお聞きし、構想内容に反映したいと考えております。

なお、回答いただいた皆様から得られた情報は、本設置構想に係る統計資料及び文部科学省への提出書類の一部としてのみ活用いたしますので、個人が特定されることはありません。

つきましては、別紙の概要をご覧くださいの上で、アンケート調査へのご協力をよろしくお願い申し上げます。  
 ※このアンケート調査は植草学園大学から委託された第三者機関（株式会社高等教育総合研究所）が実施しています。

※概要及びアンケートに記載されている内容については予定であり、変更される可能性があります。

## <学科概要>

名称	設置時期	入学定員	取得学位	修業年限	設置場所
看護学部 看護学科	2025年4月	80名(予定)	学士（看護学）	4年	千葉県千葉市中央区椿森4丁目1-2 千葉県千葉市若葉区小倉町1639番3

【注意事項】アンケートのご記入は、黒色の鉛筆、またはペンでお願いいたします。※良い例 ① ● ② / 丸の中を黒く塗りつぶしてください。

問1 あなたの住まいの都道府県をお答えください。（あてはまるもの1つにマーク）

01.千葉県	10.栃木県	19.山梨県	28.兵庫県	37.香川県	46.鹿児島県
02.北海道	11.群馬県	20.長野県	29.奈良県	38.愛媛県	47.沖縄県
03.青森県	12.埼玉県	21.岐阜県	30.和歌山県	39.高知県	
04.岩手県	13.東京都	22.静岡県	31.鳥取県	40.福岡県	
05.宮城県	14.神奈川県	23.愛知県	32.島根県	41.佐賀県	
06.秋田県	15.新潟県	24.三重県	33.岡山県	42.長崎県	
07.山形県	16.富山県	25.滋賀県	34.広島県	43.熊本県	
08.福島県	17.石川県	26.京都府	35.山口県	44.大分県	
09.茨城県	18.福井県	27.大阪府	36.徳島県	45.宮崎県	
十の位	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩				
一の位	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩				

※十の位がない場合は、0をマークしてください。

問2 あなたの性別を教えてください。（あてはまるもの1つにマーク）

1.男性 2.女性 3.回答しない

選択肢	① ② ③
-----	-------

問3 卒業後の進路をどのように考えていますか。（あてはまるものすべてにマーク）

1.大学 2.短期大学 3.専門職大学 4.専門職短期大学 5.専門学校 6.就職 7.その他

選択肢	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦
その他	

問3で、1~4にマークをした方は、下記の設問にお進みください。

問4 志望する大学などの設置者の希望を選択してください。（あてはまるものすべてにマーク）

1.国立 2.公立 3.私立

選択肢	① ② ③
-----	-------

問5 学びたいと考えている興味のある学問分野を次の中から選択してください。(あてはまるものすべてにマーク)

保健	0	16.化学	農学	教育	0	67.芸術その他
0 1.看護学	0	17.生物	0 34.農学	0 50.教育学	0	その他
0 2.医学	0	18.地学	0 35.農芸化学	0 51.小学校課程	0	68.教養学
0 3.歯学	0	19.理学その他	0 36.農業工学	0 52.中学校課程	0	69.総合科学
0 4.薬学	工学	20.機械工学	0 37.農業経済学	0 53.高等学校課程	0	70.教養課程(文科)
0 5.保健その他	0	21.電気通信工学	0 38.林学	0 54.特別教科課程	0	71.教養課程(理科)
人文科学	0	22.土木建築工学	0 39.林産学	0 55.盲学校課程	0	72.教養課程(その他)
0 6.文学	0	23.応用化学	0 40.獣医学畜産学	0 56.聾学校課程	0	73.人文・社会科学
0 7.史学	0	24.応用理学	0 41.水産学	0 57.中等教育学校課程	0	74.国際学
0 8.哲学	0	25.原子力工学	0 42.農学その他	0 58.養護学校課程	0	75.人間科学
0 9.人文科学その他	0	26.鉱山学	商船	0 59.幼稚園課程	0	76.その他
社会科学	0	27.金属工学	0 43.商船学	0 60.体育学		
0 10.法学・政治学	0	28.繊維工学	家政	0 61.障害児教育課程		
0 11.商学・経済学	0	29.船舶工学	0 44.家政学	0 62.特別支援教育課程		
0 12.社会学	0	30.航空工学	0 45.食物学	0 63.教育その他		
0 13.社会科学その他	0	31.経営工学	0 46.被服学	芸術		
理学	0	32.工芸学	0 47.住居学	0 64.美術		
0 14.数学	0	33.工学その他	0 48.児童学	0 65.デザイン		
0 15.物理学	0		0 49.家政その他	0 66.音楽		

問6 植草学園大学看護学部看護学科(仮称)には以下の特色があります。あなたが興味・関心を持った内容を選んでください。(あてはまるものすべてにマーク)

1. 地域とのつながりを大切にされた教育
2. 千葉県の国立病院の中心である国立病院機構千葉医療センターとの包括連携協定による看護職の育成
3. 教育・保育・リハビリテーションを専攻する他学部生と共に幅広い教養を学ぶ、「共通科目」
4. 医療機関をはじめとした福祉や行政など多様な分野での活躍

選択肢	<input type="radio"/> ①	<input type="radio"/> ②	<input type="radio"/> ③	<input type="radio"/> ④
-----	-------------------------	-------------------------	-------------------------	-------------------------

問7 植草学園大学看護学部看護学科(仮称)が開設された場合、受験を希望しますか。(あてはまるもの1つにマーク) ※本学実施予定の全入試方式を対象とします。

1. 第一志望として受験する
2. 第二志望として受験する
3. 第三志望以降として受験する
4. 受験しない→問9へお進みください。

選択肢	<input type="radio"/> ①	<input type="radio"/> ②	<input type="radio"/> ③	<input type="radio"/> ④
-----	-------------------------	-------------------------	-------------------------	-------------------------

問8 植草学園大学看護学部看護学科(仮称)を受験して合格した場合、入学を希望しますか。(あてはまるもの1つにマーク)

1. 入学する
2. 志望順位が上位の他の志望校が不合格の場合に入学する
3. 入学しない

選択肢	<input type="radio"/> ①	<input type="radio"/> ②	<input type="radio"/> ③
-----	-------------------------	-------------------------	-------------------------

問9は、問7で4を選択した方のみ、お答えください。

問9 あなたが植草学園大学看護学部看護学科(仮称)を受験しないと回答された理由をお答えください。(あてはまるものすべてにマーク)

- |                                    |               |
|------------------------------------|---------------|
| 1. 興味・関心のある分野ではないから                | 4. 通学が不便そうだから |
| 2. 興味・関心のある分野だが、他大学への進学を希望しているから   | 5. 学費が高いから    |
| 3. 興味・関心のある分野だが、さらに詳細を知った上で検討したいから | 6. その他        |

選択肢	<input type="radio"/> ①	<input type="radio"/> ②	<input type="radio"/> ③	<input type="radio"/> ④	<input type="radio"/> ⑤	<input type="radio"/> ⑥
その他						

アンケートは以上です。ご協力いただき、ありがとうございました。

### 植草学園大学 看護学部 看護学科 (仮称)

#### 設置構想についての高校生アンケート調査

対象：2023（令和5）年度 高校2年生の皆様

植草学園大学では、2025（令和7）年4月に看護学部看護学科（仮称：入学定員80名（予定））の設置を構想しています。本学では、このアンケート調査を通して、2025年に進学時期を迎える現・高校2年生の皆様から、様々なご意見をお聞きし、構想内容に反映したいと考えております。

なお、回答いただいた皆様から得られた情報は、本設置構想に係る統計資料及び文部科学省への提出書類の一部としてのみ活用いたしますので、個人が特定されることはございません。

つきましては、別紙の概要（回答時に表示されます）をご覧くださいの上で、アンケート調査へのご協力をよろしくお願い申し上げます。

※このアンケート調査は植草学園大学から委託された第三者機関（株式会社高等教育総合研究所）が実施しています。

※概要及びアンケートに記載されている内容については予定であり、変更される可能性があります。

規約に同意する **必須**

このアンケートはお一人につき、一回までとなります。

同意する

問1 あなたのお住まいの都道府県をお答えください。（あてはまるもの1つにマーク） **必須**

千葉県 ✓

問2 あなたの性別を教えてください。（あてはまるもの1つにマーク）

**必須**

男性

女性

回答しない

問3以降は「植草学園大学 看護学部 看護学科（仮称）の概要」をご覧の上、お答えください。

「植草学園大学 看護学部 看護学科（仮称）の概要」

## 植草学園大学 看護学部 看護学科（仮称）

2025年4月 設置予定！ 設置構想中

学 部 の 概 要	開設時期：2025年4月
	開設場所：植草学園大学 千葉医療センター内 椿森キャンパス：千葉市中央区椿森4丁目1-2 小倉キャンパス：千葉市若葉区小倉町1639番3
	修業年数：4年
	入学定員：80名（予定） 収容定員：320名（男女共学）
	取得学位：学士（看護学）
取得資格：看護師国家試験受験資格、保健師国家試験受験資格（保健師は学内選抜による定員設定あり） ●保健師免許取得後、申請により介護福祉士二種免許、第一種衛生管理員免許が取得可能	

理  
想  
の  
人  
材  
を  
育  
つ  
こ  
う  
に  
努  
め  
て  
い  
き  
ま  
す

植草学園は、徳育（心の教育）を大切にし、共生社会（インクルーシブ社会）の実現に貢献して活躍できる人材を育てることを理念としています。  
誰もがその人らしい暮らしを続けることのできる共生社会の実現には、医療の充実、特に医療を支える看護職の役割が重要で、そこで植草学園大学では、あらゆる成長発達段階および健康状態にある人々、さまざまな環境下で生活する人々に対して、その人らしい暮らしを続けていくことのできる地域共生社会の実現に向けて貢献できる看護師・保健師の育成をめざすこととしました。  
看護学部は、生命と人権を尊重し、豊かな人間性と高い倫理観をもち、科学的かつ論理的思考に基づいて主体的に行動できる、専門的知識・技術を修得した看護師・保健師を養成します。

ア  
ド  
ミ  
シ  
ョ  
ン  
・  
ポ  
リ  
シ  
ー

アドミッション・ポリシーとは、植草学園大学看護学部が入学する学生に求める資質です。

- （配慮ある態度）責任感をめざす者としてふさわしい品格、礼節、モラル、思いやりを備えており周囲に配慮ある態度がとれる人
- （高い志）人間の生命や健康に関心があり、看護および保健師資格の発展に貢献する意欲がある人
- （人間、健康、社会や環境への関心）人間の生活と健康、社会環境との関連に関心がある人
- （豊かな学力）専門教育を受けるにふさわしい基礎学力を備えている人
- （学ぶことへの意欲）専門性の高い知識・技術の修得にあたり、自主的・積極的に学ぶ意欲と情熱がある人
- （遂行力）勉学・学移上の困難に直面したとき、それを乗り越えるための努力ができる人
- （自己管理能力）自身の生活や健康の管理を行い、心身ともに健やかに学生生活を送ることができる人

お  
志  
望  
の  
学  
校

- 病院・診療所
- 訪問看護ステーション
- 社会福祉施設（高齢者施設、児童福祉施設）
- 自治体の保健所、保健センター
- 地域包括支援センター
- 小中高等学校
- 一般企業 など

**地域とのつながりを大切にした教育**

○地域共創ケアセンター（仮称）を開設し、地域住民の人々と交流し、コミュニケーションをはかり、健康・生活についてともに考える姿勢・方法について学ぶ場をつくります。

**国立病院機構千葉医療センターとの包括連携協定による看護職の育成**

○千葉医療センター敷地内にキャンパスを設置し、技術演習や病院実習の拠点とします。  
 ○千葉医療センターと包括連携協定を結び、看護学部学生の教育や実習、研究に千葉医療センターの全面的な協力を得るとともに、看護師の卒業教育や看護実践への協力・支援をしていきます。  
 ○県内のその他の国立病院機構においても授業や病院実習への協力を得て、研究、看護実践、就職など多面的に相互協力関係を築きます。

**教育・保育・リハビリテーションを専攻する他学部生と共に幅広い教養を学ぶ、「共通科目」**

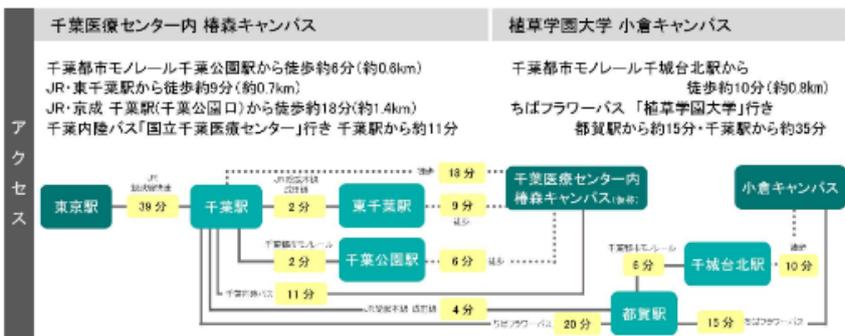
○看護技術の演習設備をもち、実習の拠点となる「千葉医療センター内 椿森キャンパス」と、教育・保育・リハビリテーションを学ぶ他学部生と共に過ごす、緑に囲まれ自然豊かな「小倉キャンパス」で学びます。

**医療機関をはじめとした福祉や行政など多様な分野での活躍**

○人々の多様性やその人らしさを大切にする看護を学ぶために、『ひと・暮らしを見つめ、考える授業』を多く展開します。  
 ○複合的な健康問題をもつ人々が増えるなか、『人の身体とこころ、それを取り巻く環境について、最新の知識と確かな看護援助技術を統合的に修得するカリキュラム』を構成します。  
 ○『対象者の情報やニーズを的確にとらえて分析し、記録・共有する手段と技能』を学びます。  
 ○医療機関や社会福祉施設、地域の集いの場など、様々な場で実践される看護とそれぞれの連携を講義や実習で学び、『看護の可能性を広げ、自分の将来を選び取るキャリア力』を培います。

学費	初年度納入金	入学金	授業料	施設費	教育充実	その他	合計
	270,000	850,000	480,000	180,000	28,370	1,808,370	

※植草学園大学 看護学部 看護学科（教務）の学費は予定です。  
 ※教務費実費に、実習費が含まれます。  
 ※その他に、傷害保険、学友会費、同窓会費等が含まれます。



**類似の学びがある大学**

和洋女子大学 看護学部 看護学科、 淑徳大学 看護栄養学部 看護学科、 城西国際大学 看護学部 看護学科、  
 帝京平成大学 健康医療スポーツ学部 看護学科、 聖徳大学 看護学部 看護学科

上記内容は構想中の内容です。今後変更となる場合があります。

問3 卒業後の進路をどのように考えていますか。(あてはまるものすべてにマーク) **必須**

<input checked="" type="checkbox"/> 大学	<input type="checkbox"/> 短期大学
<input type="checkbox"/> 専門職大学	<input type="checkbox"/> 専門職短期大学
<input type="checkbox"/> 専門学校	<input type="checkbox"/> 就職
<input type="checkbox"/> その他	

問4 志望する大学などの設置者の希望を選択してください。(あてはまるものすべてにマーク) **必須**

<input type="checkbox"/> 国立	<input type="checkbox"/> 公立
<input checked="" type="checkbox"/> 私立	<input type="checkbox"/> 専門学校
<input type="checkbox"/> 就職	

問5 学びたいと考えている興味のある学問分野を次の中から選択してください。(あてはまるものすべてにマーク)

保健 **任意**

<input checked="" type="checkbox"/> 看護学	<input type="checkbox"/> 医学
<input type="checkbox"/> 歯学	<input type="checkbox"/> 薬学
<input type="checkbox"/> 保健その他	

人文科学 **任意**

<input type="checkbox"/> 文学	<input type="checkbox"/> 史学
<input type="checkbox"/> 哲学	<input type="checkbox"/> 人文科学その他

社会科学 **任意**

<input type="checkbox"/> 法学・政治学	<input type="checkbox"/> 商学・経済学
<input type="checkbox"/> 社会学	<input type="checkbox"/> 社会科学その他

理学 **任意**

<input type="checkbox"/> 数学	<input type="checkbox"/> 物理学
<input type="checkbox"/> 化学	<input type="checkbox"/> 生物
<input type="checkbox"/> 地学	<input type="checkbox"/> 理学その他

工学 **任意**

<input type="checkbox"/> 機械工学	<input type="checkbox"/> 電気通信工学
<input type="checkbox"/> 土木建築工学	<input type="checkbox"/> 応用化学
<input type="checkbox"/> 応用理学	<input type="checkbox"/> 原子力工学
<input type="checkbox"/> 鉱山学	<input type="checkbox"/> 金属工学
<input type="checkbox"/> 繊維工学	<input type="checkbox"/> 船舶工学
<input type="checkbox"/> 航空工学	<input type="checkbox"/> 経営工学
<input type="checkbox"/> 工芸学	<input type="checkbox"/> 工学その他

農学 **任意**

<input type="checkbox"/> 農学	<input type="checkbox"/> 農芸化学
<input type="checkbox"/> 農業工学	<input type="checkbox"/> 農業経済学
<input type="checkbox"/> 林学	<input type="checkbox"/> 林産学
<input type="checkbox"/> 獣医学畜産学	<input type="checkbox"/> 水産学
<input type="checkbox"/> 農学その他	

商船 **任意**

<input type="checkbox"/> 商船学
------------------------------

家政 **任意**

<input type="checkbox"/> 家政学	<input type="checkbox"/> 食物学
<input type="checkbox"/> 被服学	<input type="checkbox"/> 住居学
<input type="checkbox"/> 児童学	<input type="checkbox"/> 家政その他

教育 **任意**

<input type="checkbox"/> 教育学	<input type="checkbox"/> 小学校課程
<input type="checkbox"/> 中学校課程	<input type="checkbox"/> 高等学校課程
<input type="checkbox"/> 特別教科課程	<input type="checkbox"/> 盲学校課程
<input type="checkbox"/> 聾学校課程	<input type="checkbox"/> 中等教育学校課程
<input type="checkbox"/> 養護学校課程	<input type="checkbox"/> 幼稚園課程
<input type="checkbox"/> 体育学	<input type="checkbox"/> 障害児教育課程
<input type="checkbox"/> 特別支援教育課程	<input type="checkbox"/> 教育その他

芸術 **任意**

<input type="checkbox"/> 美術	<input type="checkbox"/> デザイン
<input type="checkbox"/> 音楽	<input type="checkbox"/> 芸術その他

その他 **任意**

<input type="checkbox"/> 教養学	<input type="checkbox"/> 総合科学
<input type="checkbox"/> 教養課程（文科）	<input type="checkbox"/> 教養課程（理科）
<input type="checkbox"/> 教養課程（その他）	<input type="checkbox"/> 人文・社会科学
<input type="checkbox"/> 国際学	<input type="checkbox"/> 人間科学
<input type="checkbox"/> その他	

問6 植草学園大学看護学部看護学科（仮称）には以下の特色があります。あなたが興味・関心を持った内容を選んでください。（あてはまるものすべてにマーク） **必須**

地域とのつながりを大切にした教育

千葉県の国立病院の中心である国立病院機構千葉医療センターとの包括連携協定による看護職の育成

教育・保育・リハビリテーションを専攻する他学部生と共に幅広い教養を学ぶ、「共通科目」

医療機関をはじめとした福祉や行政など多様な分野での活躍

問7 植草学園大学看護学部看護学科（仮称）が開設された場合、受験を希望しますか。（あてはまるもの1つにマーク）※本学実施予定の全入試方式を対象とします。 **必須**

第一志望として受験する

第二志望として受験する

第三志望以降として受験する

受験しない

問8 植草学園大学看護学部看護学科（仮称）を受験して合格した場合、入学を希望しますか。（あてはまるもの1つにマーク） **必須**

入学する

志望順位が上位の他の志望校が不合格の場合に入学する

入学しない

問9は、問7で「受験しない」を選択した方のみ、お答えください。

問9 あなたが植草学園大学看護学部看護学科（仮称）を受験しないと回答された理由をお答えください。（あてはまるものすべてにマーク） **必須**

興味・関心のある分野ではないから

興味・関心のある分野だが、他大学への進学を希望しているから

興味・関心のある分野だが、さらに詳細を知った上で検討したいから

通学が不便そうだから

学費が高いから

その他

・高校生アンケート協力高校一覧

番号	都道府県	高等学校名	番号	都道府県	高等学校名
1	秋田	花輪高等学校	55	千葉	柏陵高等学校
2	山形	鶴岡北高等学校	56	千葉	八千代東高等学校
3	茨城	日立第二高等学校	57	千葉	船橋二和高等学校
4	茨城	鉾田第二高等学校	58	千葉	船橋古和釜高等学校
5	茨城	麻生高等学校	59	千葉	松戸馬橋高等学校
6	茨城	鹿島高等学校	60	千葉	成田北高等学校
7	茨城	藤代紫水高等学校	61	千葉	土気高等学校
8	茨城	波崎柳川高等学校	62	千葉	実籾高等学校
9	茨城	常磐大学高等学校	63	千葉	松戸向陽高等学校
10	茨城	つくば国際大学東風高等学校	64	千葉	白井高等学校
11	群馬	新島学園高等学校	65	千葉	佐倉南高等学校
12	埼玉	草加南高等学校	66	千葉	市原八幡高等学校
13	埼玉	本庄東高等学校	67	千葉	我孫子東高等学校
14	埼玉	大妻嵐山高等学校	68	千葉	沼南高柳高等学校
15	千葉	千葉女子高等学校	69	千葉	四街道北高等学校
16	千葉	千葉商業高等学校	70	千葉	富里高等学校
17	千葉	千葉南高等学校	71	千葉	幕張総合高等学校
18	千葉	若松高等学校	72	千葉	敬愛大学八日市場高等学校
19	千葉	八千代高等学校	73	千葉	成田高等学校
20	千葉	国分高等学校	74	千葉	千葉敬愛高等学校
21	千葉	浦安高等学校	75	千葉	千葉経済大学附属高等学校
22	千葉	松戸(県立)高等学校	76	千葉	東葉高等学校
23	千葉	印旛明誠高等学校	77	千葉	茂原北陵高等学校
24	千葉	佐倉東高等学校	78	千葉	千葉県安房西高等学校
25	千葉	八街高等学校	79	千葉	千葉黎明高等学校
26	千葉	四街道高等学校	80	千葉	千葉英和高等学校
27	千葉	成田国際高等学校	81	千葉	千葉萌陽高等学校
28	千葉	佐原高等学校	82	千葉	日出学園高等学校
29	千葉	佐原白楊高等学校	83	千葉	千葉明德高等学校
30	千葉	銚子(県立)高等学校	84	千葉	千葉商科大学付属高等学校
31	千葉	銚子商業高等学校	85	千葉	千葉学芸高等学校
32	千葉	旭農業高等学校	86	千葉	敬愛学園高等学校
33	千葉	匝瑳高等学校	87	千葉	二松学舎大学附属柏高等学校
34	千葉	松尾高等学校	88	千葉	東海大学付属市原望洋高等学校
35	千葉	成東高等学校	89	千葉	拓殖大学紅陵高等学校
36	千葉	東金高等学校	90	千葉	不二女子高等学校
37	千葉	東金商業高等学校	91	千葉	八千代松陰高等学校
38	千葉	大網高等学校	92	千葉	東京学館高等学校
39	千葉	九十九里高等学校	93	千葉	植草学園大学附属高等学校
40	千葉	長生高等学校	94	千葉	千葉聖心高等学校
41	千葉	茂原高等学校	95	千葉	東京学館浦安高等学校
42	千葉	一宮商業高等学校	96	千葉	志学館高等部
43	千葉	大多喜高等学校	97	千葉	市原中央高等学校
44	千葉	大原高等学校	98	千葉	西武台千葉高等学校
45	千葉	長狭高等学校	99	千葉	東京学館船橋高等学校
46	千葉	安房高等学校	100	千葉	翔凜高等学校
47	千葉	木更津高等学校	101	千葉	桜林高等学校
48	千葉	木更津東高等学校	102	千葉	木更津総合高等学校
49	千葉	君津高等学校	103	千葉	あずさ第一高等学校
50	千葉	袖ヶ浦高等学校	104	東京	貞静学園高等学校
51	千葉	京葉高等学校	105	東京	東洋女子高等学校
52	千葉	姉崎高等学校	106	東京	大妻中野高等学校
53	千葉	佐倉西高等学校	107	東京	豊島学院高等学校
54	千葉	千城台高等学校	108	新潟	新潟第一高等学校

植草学園大学 看護学部 看護学科（仮称）  
設置構想についてのアンケート調査  
【人材需要アンケート調査】  
報告書

令和5年11月20日

株式会社高等教育総合研究所

# 目次

1.	調査の概要	2
2.	集計結果	3
3.	集計結果のポイント	8
4.	集計結果の分析	12

	添付資料	14
--	------	----

植草学園大学 看護学部 看護学科（仮称）

- ・ 概要説明プリント
- ・ 人材需要アンケート調査用紙
- ・ 人材需要アンケート調査 (WEB フォーム)

## 1. 調査の概要

調査目的	本調査は、植草学園大学が2025（令和7）年4月に設置構想中の「看護学部 看護学科（仮称）」（以下、当該学部と記す）における人材需要の見通しを第三者機関によりアンケート調査を用いて計ることを目的とする。
調査対象	当該学部の卒業生の採用が期待される千葉県を中心とした医療機関等の計619件を対象とした。
調査内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 問1～3：回答医療機関等の基本情報 （本部所在地、業種、従業員数）</li> <li>● 問4：当該学部に対する社会的ニーズ</li> <li>● 問5：【看護師】当該学部の卒業生に対する採用の意向</li> <li>● 問6：【看護師】採用可能人数</li> <li>● 問7：【保健師】当該学部の卒業生に対する採用の意向</li> <li>● 問8：【保健師】採用可能人数</li> <li>● 問9：当該学部に対する意見・要望</li> </ul> <p>以上、全9問で主に選択肢式。一部記述を含む。 （問10は、医療機関等の名称を問いている為、省略する）</p>
調査時期	2023（令和5）年6月～8月
調査方法	調査対象先の人事・採用担当者宛に依頼状、概要説明プリント、アンケート調査用紙1部、返送用封筒を送付した。ご協力いただける場合は、アンケート調査用紙またはWEBフォームにより回答を得た。
回収件数	有効回答数 100件

## 2. 集計結果

※「構成比(%)」はいずれも、少数点第二位を四捨五入。

問1 貴社・貴団体の本社（本部）所在地について、お教えてください。（あてはまるもの1つにマーク）

No	選択項目	回答数	構成比
1	千葉県	98	98.0%
2	その他	2	2.0%
合計		100	100.0%

問2 貴社・貴団体の業種について、ご回答ください。（あてはまるもの1つにマーク）

No	選択項目	回答数	構成比
1	病院・診療所	50	50.0%
2	訪問看護ステーション	13	13.0%
3	社会福祉施設（高齢者施設、児童福祉施設）	21	21.0%
4	地方自治体・保健所・保健センター	6	6.0%
5	地域包括支援センター	10	10.0%
6	その他	0	0.0%
合計		100	100.0%

問3 貴社・貴団体の従業員数について、ご回答ください。（あてはまるもの1つにマーク）

No	選択項目	回答数	構成比
1	50名未満	18	18.0%
2	50名～100名未満	26	26.0%
3	100名～500名未満	30	30.0%
4	500名～1,000名未満	15	15.0%
5	1,000名以上	10	10.0%
	無回答	1	1.0%
合計		100	100.0%

問4 植草学園大学看護学部看護学科（仮称）は、社会的ニーズが高いと思われますか。（あてはまるもの1つにマーク）

No	選択項目	回答数	構成比
1	ニーズは極めて高い	38	38.0%
2	ニーズはある程度高い	56	56.0%
3	ニーズはあまり高くない	3	3.0%
4	ニーズは高くない	1	1.0%
	無回答	2	2.0%
合計		100	100.0%

問5 【看護師】植草学園大学看護学部看護学科（仮称）を卒業した学生について、採用したいと思われませんか。（あてはまるもの1つにマーク）

No	選択項目	回答数	構成比
1	採用したいと思う	80	80.0%
2	採用したいと思わない	15	15.0%
	無回答	5	5.0%
合計		100	100.0%

問6は、問5で「1. 採用したいと思う」と回答した80件が対象である。

問6 【看護師】採用する場合の採用可能人数をお教えてください。（あてはまるもの1つにマーク）

No	選択項目	回答数	構成比
1	1人	15	18.8%
2	2人	16	20.0%
3	3人	5	6.3%
4	4人	5	6.3%
5	5人以上	5	6.3%
6	人数は未定	33	41.3%
	無回答	1	1.3%
合計		80	100.0%

問7 【保健師】植草学園大学看護学部看護学科（仮称）を卒業した学生について、採用したいと思われませんか。（あてはまるもの1つにマーク）

No	選択項目	回答数	構成比
1	採用したいと思う	42	42.0%
2	採用したいと思わない	51	51.0%
	無回答	7	7.0%
合計		100	100.0%

問8は、問7で「1. 採用したいと思う」と回答した42件が対象である。

問8 【保健師】採用する場合の採用可能人数をお教えてください。（あてはまるもの1つにマーク）

No	選択項目	回答数	構成比
1	1人	15	35.7%
2	2人	6	14.3%
3	3人	0	0.0%
4	4人	0	0.0%
5	5人以上	0	0.0%
6	人数は未定	21	50.0%
合計		42	100.0%

問9 植草学園大学看護学部看護学科（仮称）に対して期待される点やご要望がありましたらご自由にお書きください。

※以下、回答内容を掲載。順不同。

No	回答内容
1	地域包括支援センターは保健師、または地域看護の経験がある看護師でないと採用できませんので、新卒であれば保健師での採用は可能です。高齢者福祉への分野での看護師、保健師求人はずいぶん少ないので、貴重な人材だと思います。植草の学生だから、というよりも、1人の看護師として保健師としてどうか、というところを見て採用をきめていますので、社会に自信を持って出せる人材の育成を希望します。
2	現在看護師は不足しておりませんので、補充する必要があるときはお願いします。
3	当院の奨学金制度を入学予定者に案内させていただきたい。
4	特養の看護師は日頃から介護職員と密接にかかわる業務内容になります。24時間・365日介護職員が観察しているからこそ、看護師との情報共有が行えます。アドミッション・ポリシーに記載している「配慮ある態度」については介護施設で働く看護師にとって非常に重要であると考えています。施設内で上下関係が成り立ってしまうと、看護師から介護職員に対して高圧的な態度になってしまう恐れがありますので、そのような教育方針であれば施設に就職した際は他部署とフラットな関係を構築できるのではないかと考えています。
5	看護師も保健師も地域の様々な生活障害を抱えた方々が生きていくことを支援するという視点を持っていただきたいと思います。職業として疾病を見ることは当たり前ですが、生活するというを常に考えられる看護職になってほしいと思います。
6	医療現場だけでなく、高齢者施設へ従事する専門の教育を行って頂きたい。
7	看護師、保健師の需要は高いと思われます。
8	入学金や授業料をできるだけ安くしてほしい。
9	いつも大変お世話になっております。これまでも介護職員として採用させていただいておりました。看護師についても採用させていただければと考えておりますので、今後ともよろしく願いいたします。
10	千葉県内の医療機関にて活躍する人材の育成を期待しております。
11	今後における感染症等様々な疾患について、高齢者施設においても適確に対応できるような体制の必要がせまられています。また、それらの看護団体との連携が今後必須と考えられています。そのことから、当園においては保健師の役割としての業務がないため採用をしないと回答しましたが、現実的には、保健師の育成も急務と考えています。そのことから、看護部設置については先の時代に必須であると思えます。さらに、病院等の形態での集団内での看護師の就業よりも在宅や地域での医療体制構築の必要性があるのではないかと感じています。そのことから、授業の中に在宅での実習等も加えた方が良くと思います。
12	2025年問題のなかの設立、素晴らしいと思います。奨学金制度があっても返済出来ないしんどいです。という声も聞いたことがあります。看護師になりたくてもあきらめる人、途中でやめてしまう人、いろんな学生とであって来ました。物価の高騰、生きづらい日本になりつつあります。少子高齢、人口減少、生産年齢人口の減少、メリットがありますが、自分たちの里子心で動かしていませんか。所詮、日本も貧困の時代を迎えつつある厳しい時代です。
13	在学中の学生さんに当施設においてボランティア活動をしていただければと思います。
14	実習についても協力させていただきます。

15	問5～8においては現在の状況をもとに回答しました。数年後は不明です。問4においてニーズは高いと思われるが、近年県内の看護学部において教職員等のスキル不足を感じるがあります。ですので、②にしました。
16	保健師については将来的に採用を考えたいと思うが、現状は採用予定はない
17	医療・介護現場に置ける看護師の採用は看護師の採用は困難な状況にあるので、人材育成は急務であるとする。また、〇〇では、保健師の常勤務者が求められているので、保健師の人材育成も大切であるとする。
18	近隣にある施設なので地域交流が出来たらと思います。
19	千葉県という地域特性を生かした看護活動が出来るように、幅広い分野で物事が見れるような人材になってくれることを願います。
20	地域包括支援センターで働きたいと希望する保健師が増えると嬉しく存じます。
21	当院は新卒者の採用を行っていません。ただし、臨地実習は受け入れ可能なことがあります。
22	増床を予定しており、看護師が必要なため。可能であれば地元や県内の学生を多く採用したい。
23	県内医療施設への就職となるよう進路相談で導いてほしいです。(学内就職説明会の関係等)
24	いつも多岐にわたりご協力をいただき感謝しております。ありがとうございます。
25	当院への就職
26	地域で看護を雇用するNSを是非育成してください。
27	弊社事業所におきましても同じ千葉市にあり、10年の歴史と看護師、理学療法士が活躍する現状にあるため、貴学園の看護学部設置を歓迎いたします。現時点において弊社との具体的な接点がないので、今後持てれば幸いです。
28	千葉県は看護師の人員不足がとても高いです。また、中小規模病院においては人員確保にとっても苦慮しています。千葉県内で看護師として定着してくれる人材の育成を切に希望します。
29	質の高い学生を集め、是非千葉県に根付く看護師を育成していただきたいと切望します。また小児母性の実習先をどう確保されるのか臨床のキャリアは限界に来ています。
30	最近看護系大学は飽和状態です。質そのものが問われており、今後淘汰されると思います。教員と実習先の確保など、どのようにされているのか情報がほしいです。
31	当法人では、市川市の委託で、地域包括支援センターを2か所運営しています。三職種（保健師、社会福祉士、主任介護支援専門員）がチームとなり、地域住民（高齢者やそのご家族など）からの相談に対して支援しています。保健師も重要な役割を担いますので、多くの卒業生を期待しています。
32	優秀な看護師（知識、技術、人間性）の育成を期待します。
33	共生社会を語る人材教育を実現してほしい
34	〇〇は、市川市の委託で地域包括支援センターを2か所運営しています。三職種の保健師として重要な人材となりますので、多くの卒業生を期待しています。
35	問5、問7の回答について、あくまで採用は採用試験を経て行われるものである事を申し添えます。

36	看護学科に対する地域のニーズは非常に高いです。貴校の卒業生にも、当院にて一緒にこの地域の医療を担って頂けたらと考えております。色々ご協力出来たらと思いますので、今後とも宜しく願います。
37	千葉県内は、看護学科をもつ大学が増え、卒業して国家資格を取得する看護職の数は10数年前と比べてかなり増えていると思います。しかし、医療機関からすると看護職が足りている感じがしないのが現状です。また、生活環境も10年前、20年前とは変化しているので、医療現場が求める能力と、新卒の看護職ができる事（社会人基礎力に相当すること）とのギャップが大きくなっていると思います。その中で、看護職として職場に定着することが難しくなっているように感じます。働き方の多様性も広がっていますし、東京にも近いので都内で働きたいと千葉県から出て行かれる方も少なくないのかもしれませんが。教育機関の方々にも、千葉県内で看護職として末永くお仕事していただける方を育成していただけるとありがたいと考えます。
38	看護師・保健師は常に人材不足だと感じています。地域福祉に資する人材育成を期待しています。
39	千葉医療センターとの包括協定による育成となっていますが、県立病院もいくつかありますので、こちらにも就職していただければと思います。
40	当センターと椿森キャンパスは比較的近隣になるため、勉強会や交流会など共同開催できると良いと思います。地域包括支援センター業務など、ご説明できる機会があると嬉しいです。

### 3. 集計結果のポイント

※「構成比(%)」はいずれも、少数点第二位を四捨五入。

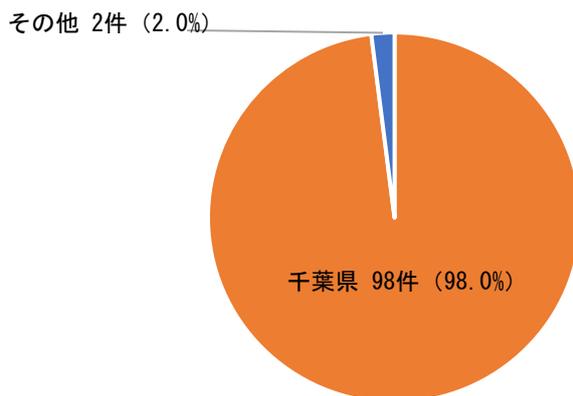
#### ● 千葉県を本部所在地とする医療機関等が、全体の 98%となった。

植草学園大学が 2025（令和 7）年 4 月に設置構想中の「看護学部 看護学科（仮称）」についての人材需要アンケート調査において、有効回答 100 件の集計を行った。

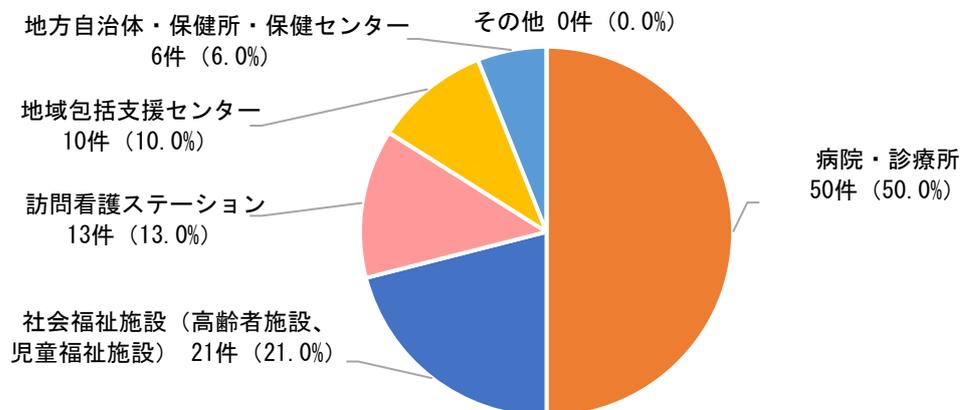
その結果、医療機関等の本部所在地の内訳は、「千葉県」が 98 件（98.0%）、「その他」が 2 件（2.0%）となり、業種については、「病院・診療所」が 50 件（50.0%）、「社会福祉施設（高齢者施設、児童福祉施設）」が 21 件（21.0%）、「訪問看護ステーション」が 13 件（13.0%）、「地域包括支援センター」が 10 件（10.0%）、「地方自治体・保健所・保健センター」が 6 件（6.0%）であった。

また、従業員の人数については、回答の多い順に、「100 名～500 名未満」が 30 件（30.0%）、「50 名～100 名未満」が 26 件（26.0%）、「50 名未満」が 18 件（18.0%）、「500 名～1,000 名未満」が 15 件（15.0%）、「1,000 名以上」が 10 件（10.0%）であった。

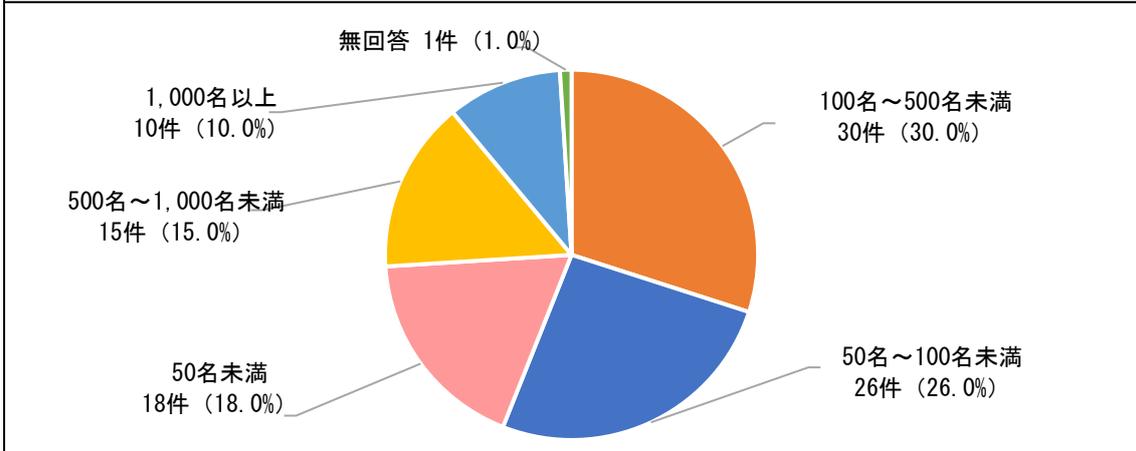
【グラフ】 回答医療機関等の本部所在地について<問 1 の結果より>



【グラフ】 回答医療機関等の業種について<問 2 の結果より>



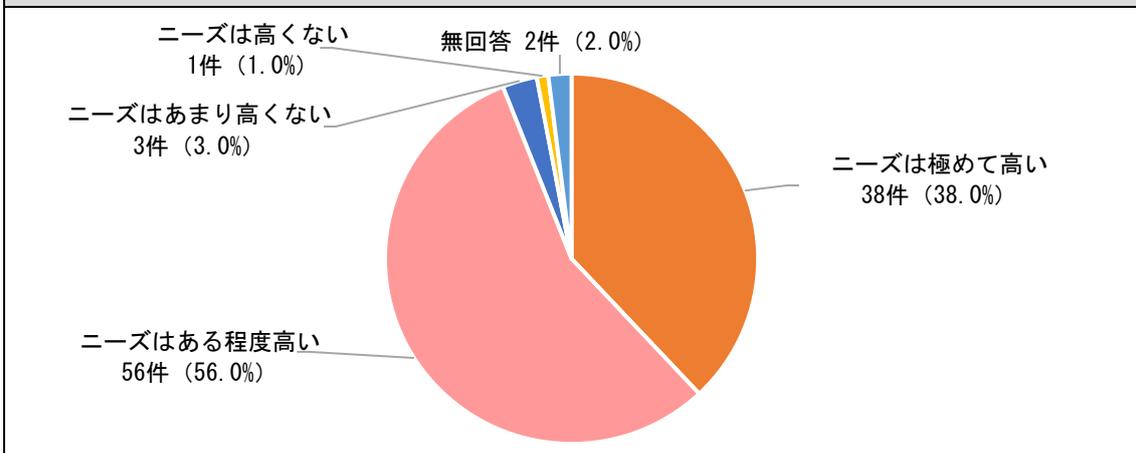
【グラフ】 回答医療機関等の従業員数について<問3の結果より>



- 「ニーズは極めて高い」、「ニーズはある程度高い」との回答は、合計で全体の9割を超える結果となった。

当該学部に対する社会的ニーズについての質問では、「ニーズは極めて高い」が38件(38.0%)、「ニーズはある程度高い」が56件(56.0%)、「ニーズはあまり高くない」が3件(3.0%)、「ニーズは高くない」が1件(1.0%)であった。

【グラフ】 当該学部に対する社会的ニーズについて<問4の結果より>

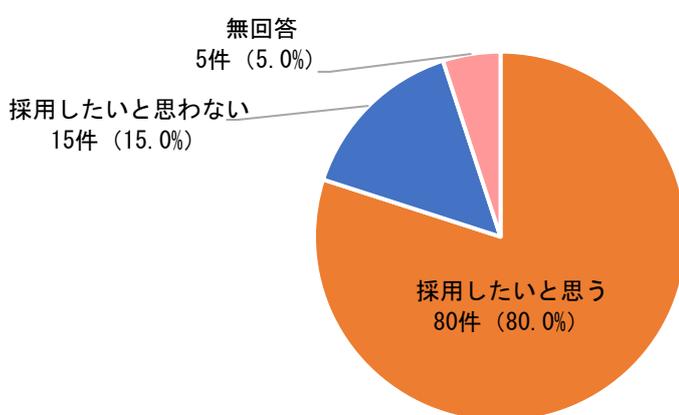


● 看護師の採用可能人数は、予定している入学定員 80 名を十分に上回る 143 人であった。

当該学部の卒業生に対する看護師としての採用の意向については、「採用したいと思う」が 80 件（80.0%）で、8 割の医療機関等が採用意欲を示す結果となった。また、この 80 件の医療機関等から示された具体的な採用可能人数は、「人数は未定」が 33 件（41.3%）と最も多く、次いで「2 人」が 16 件（20.0%）、「1 人」が 15 件（18.8%）、「3 人」、「4 人」、「5 人以上」が 5 件（6.3%）、無回答が 1 件の順となっている。

この採用可能人数の合計は、143 人（人数は未定は 1 人として集計）となり、当該学部における入学定員の 80 名を十分に上回る回答を得た結果となった。

【グラフ】【看護師】当該学部の卒業生に対する採用の意向について<問 5 の結果より>



【表】【看護師】採用可能人数について<問 6 の結果より>

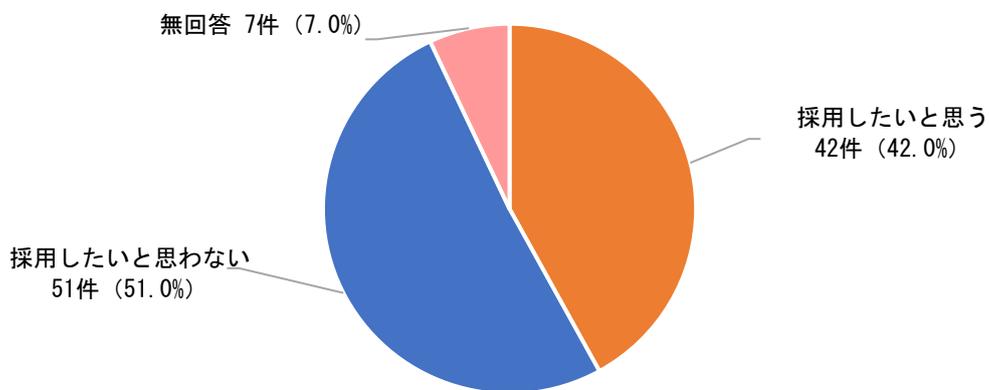
No	選択項目		回答数	構成比
1	1 人		15	18.8%
2	2 人		16	20.0%
3	3 人		5	6.3%
4	4 人		5	6.3%
5	5 人以上	内訳	5	6.3%
		5 人（2 件）		
		8 人（1 件）		
未記入（2 件）				
6	人数は未定		33	41.3%
7	無回答		1	1.3%
合計			80	100.0%

● 保健師の採用可能人数は、予定している定員 20 名を十分に上回る 48 人であった。

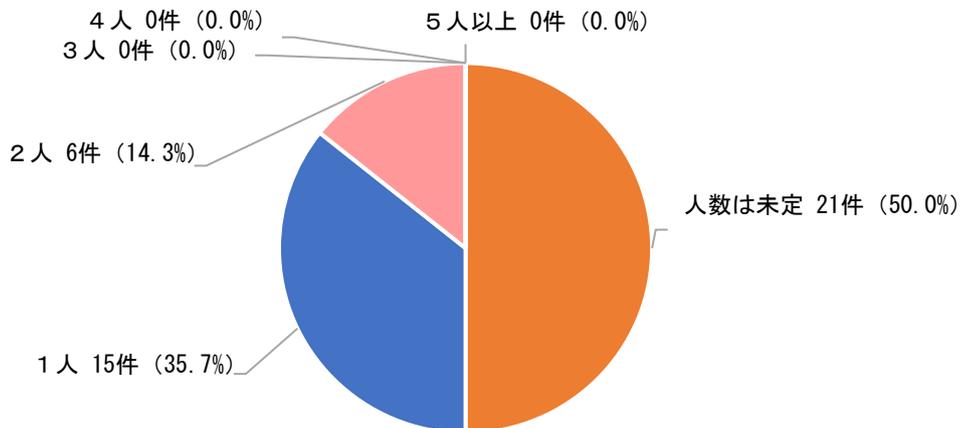
当該学部の卒業生に対する保健師としての採用の意向については、「採用したいと思う」が 42 件（42.0%）で、約 4 割の医療機関等が採用意欲を示す結果となった。また、この 42 件の医療機関等から示された具体的な採用可能人数は、「人数は未定」が 21 件（50.0%）と最も多く、次いで「1 人」が 15 件（35.7%）、「2 人」が 6 件（14.3%）となっている。

この採用可能人数の合計は、48 人（人数は未定は 1 人として集計）となり、当該学部における保健師の定員の 20 名を十分に上回る回答を得た結果となった。

【グラフ】【保健師】当該学部の卒業生に対する採用の意向について<問 7 の結果より>



【グラフ】【保健師】採用可能人数について<問 8 の結果より>

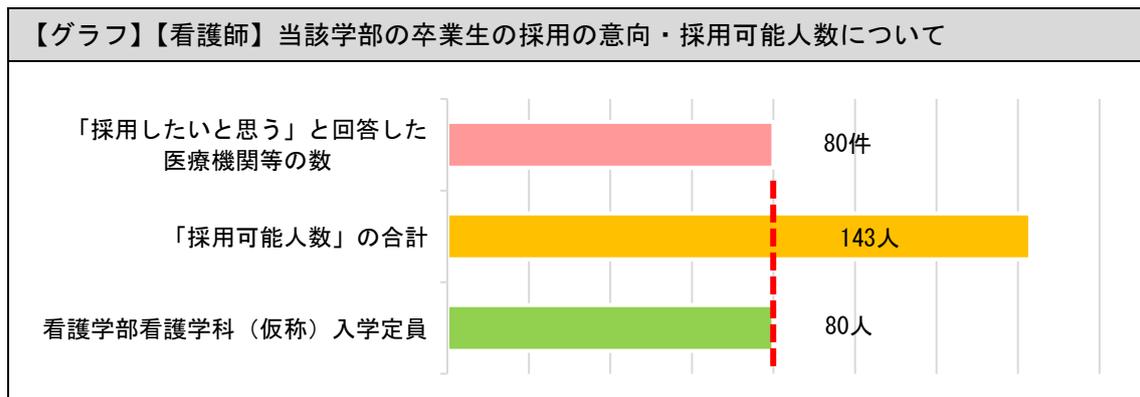


#### 4. 集計結果の分析

当該学部卒業生を看護師として「採用したいと思う」と回答した医療機関等 80 件（問 5）の採用可能人数（問 6）の結果は、以下の通りである。

【表】【看護師】採用可能人数について<問 6 の結果より>				
No	選択項目		回答数	採用可能人数
1	1 人		15	15 人
2	2 人		16	32 人
3	3 人		5	15 人
4	4 人		5	20 人
5	5 人以上	内 訳	5 人（2 件）	28 人
			8 人（1 件）	
			未記入（2 件）	
6	人数は未定		33	33 人
7	無回答		1	0 人
合計			80	143 人

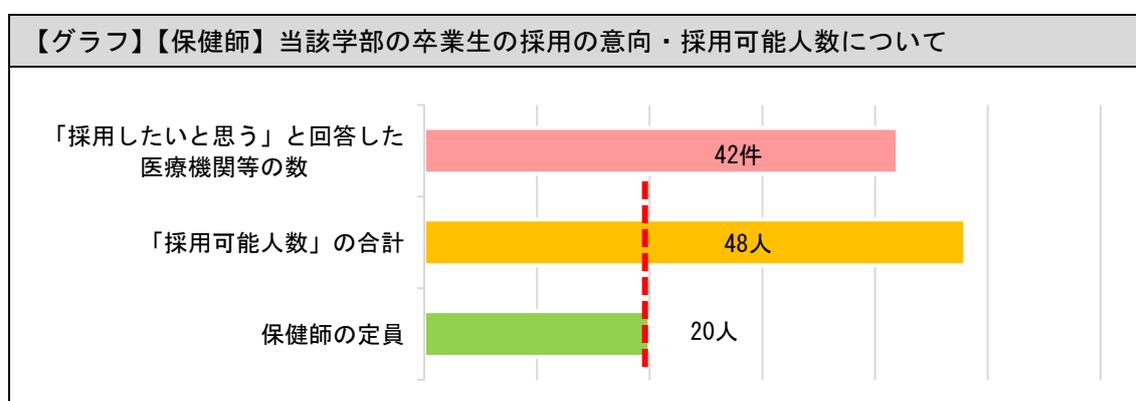
※人数は未定は 1 人として集計



次に当該学部の卒業生を保健師として「採用したいと思う」と回答した医療機関等 42 件（問 7）の採用可能人数（問 8）の結果は、以下の通りである。

【表】【保健師】採用可能人数について<問 8 の結果より>			
No	選択項目	回答数	採用可能人数
1	1 人	15	15 人
2	2 人	6	12 人
3	3 人	0	0 人
4	4 人	0	0 人
5	5 人以上	0	0 人
6	人数は未定	21	21 人
合計		42	48 人

※人数は未定は 1 人として集計



以上の結果より、植草学園大学が 2025（令和 7）年 4 月に設置構想中の「看護学部 看護学科（仮称）」の人材需要の見通しは、当該学部の卒業生を「採用したいと思う」と回答した医療機関等の採用可能人数は、看護師が 143 人（80 件）、保健師が 48 人（42 件）であった。

これは、予定する入学定員の 80 名及び保健師の定員の 20 名を十分に上回る回答結果であるため、当該学部の人材需要の見通しは問題なしと判断できる。

以上

## 添付資料

植草学園大学 看護学部 看護学科（仮称）

- ・ 概要説明プリント
- ・ 人材需要アンケート調査用紙
- ・ 人材需要アンケート調査 (WEB フォーム)

## 植草学園大学 看護学部 看護学科 (仮称)

2025年4月 設置予定！

設置構想中

学部の概要

開設時期：2025年4月

開設場所：植草学園大学 千葉医療センター内 椿森キャンパス：千葉市中央区椿森4丁目1-2  
小倉キャンパス：千葉市若葉区小倉町1639番3

修業年限：4年

入学定員：80名（予定） 収容定員：320名（男女共学）

取得学位：学士（看護学）

取得資格：看護師国家試験受験資格、保健師国家試験受験資格（保健師は学内選抜による定員設定あり）  
●保健師免許取得後、申請により養護教諭二種免許、第一種衛生管理者免許が取得可能

理念・養成する人材像

植草学園は、徳育（心の教育）を大切にし、共生社会（インクルーシブ社会）の実現に貢献して活躍できる人材を育てることを理念としています。

誰もがその人らしい暮らしを続けることのできる共生社会の実現には、医療の充実、特に医療を支える看護職の役割が重要です。そこで植草学園大学では、あらゆる成長発達段階および健康状態にある人々、さまざまな環境下で生活する人々に対して、その人らしい暮らしを続けていくことのできる地域共生社会の実現に向けて貢献できる看護師・保健師の育成をめざすこととしました。

看護学部は、生命と人権を尊重し、豊かな人間性と高い倫理観をもち、科学的かつ論理的思考に基づいて主体的に行動できる、専門的知識・技術を修得した看護師・保健師を養成します。

アドミッション・ポリシー

アドミッション・ポリシーとは、植草学園大学看護学部が入学する学生に求める資質です。

- （配慮ある態度）看護職をめざす者としてふさわしい品格、礼節、モラル、思いやりを備えており周囲に配慮ある態度がとれる人
- （高い志）人間の生命や健康に関心があり、看護および保健医療福祉の発展に貢献する意志がある人
- （人間、健康、社会や環境への関心）人間の生活と健康、社会環境との関連に関心がある人
- （確かな学力）専門教育を受けるにふさわしい基礎学力を備えている人
- （学ぶことへの意欲）専門性の高い知識・技術の修得にあたり、自主的・積極的に学ぶ意欲と情熱がある人
- （遂行力）勉学・学修上の困難に直面したとき、それを乗り越えるための努力ができる人
- （自己管理能力）自身の生活や健康の管理を行い、心身ともに健やかに学生生活を送ることができる人

卒業後の進路

- 病院・診療所
- 訪問看護ステーション
- 社会福祉施設（高齢者施設、児童福祉施設）
- 自治体の保健所・保健センター
- 地域包括支援センター
- 小中高等学校
- 一般企業 など

地域とのつながりを大切にした教育

○地域共創ケアセンター（仮称）を開設し、地域住民の人々と交流し、コミュニケーションをはかり、健康・生活についてともに考える姿勢・方法について学ぶ場をつくります。

国立病院機構千葉医療センターとの包括連携協定による看護職の育成

- 千葉医療センター敷地内にキャンパスを設置し、技術演習や病院実習の拠点とします。
- 千葉医療センターと包括連携協定を結び、看護学部学生の教育や実習、研究に千葉医療センターの全面的な協力を得るとともに、看護師の卒後教育や看護実践への協力・支援をしていきます。
- 県内のその他の国立病院機構においても授業や病院実習への協力を得て、研究、看護実践、就職など多面的に相互協力関係を築きます。

教育・保育・リハビリテーションを専攻する他学部生と共に幅広い教養を学ぶ、「共通科目」

○看護技術の演習設備をもち、実習の拠点となる「千葉医療センター内 椿森キャンパス」と、教育・保育・リハビリテーションを学ぶ他学部生と共に過ごす、緑に囲まれ自然豊かな「小倉キャンパス」で学びます。

医療機関をはじめとした福祉や行政など多様な分野での活躍

- 人々の多様性やその人らしさを大切に看護を学ぶために、『ひと・暮らしを見つめ、考える授業』を多く展開します。
- 複合的な健康問題をもつ人々が増えるなか、『人の身体とこころ、それを取り巻く環境について、最新の知識と確かな看護援助技術を統合的に修得するカリキュラム』を構成します。
- 『対象者の情報やニーズを的確にとらえて分析し、記録・共有する手段と技能』を学びます。
- 医療機関や社会福祉施設、地域の集いの場など、様々な場で実践される看護とそれぞれの連携を講義や実習で学び、『看護の可能性を広げ、自分の将来を選び取るキャリア力』を培います。

学部の特色

学費

初年度 納入金	入学金	授業料	施設費	教育充実	その他	合計
	270,000	850,000	480,000	180,000	28,370	1,808,370

※植草学園大学 看護学部 看護学科（仮称）の学費は予定です。  
※教育充実費に、実習費が含まれます。  
※その他に、傷害保険、学生会費、同窓会費等が含まれます。

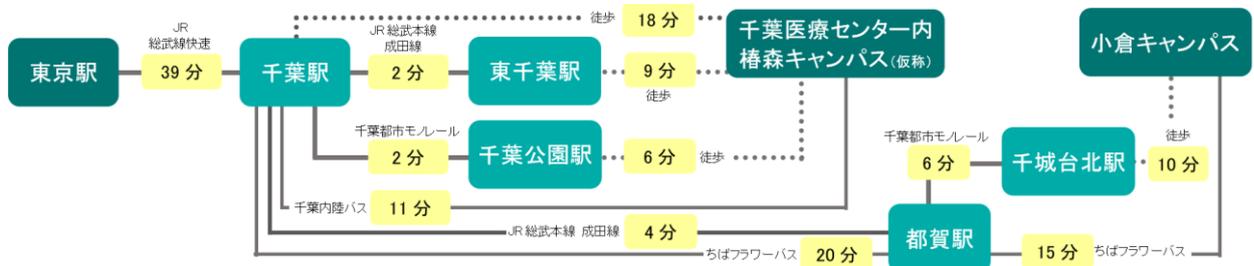
千葉医療センター内 椿森キャンパス

千葉都市モノレール千葉公園駅から徒歩約6分(約0.6km)  
JR・東千葉駅から徒歩約9分(約0.7km)  
JR・京成 千葉駅(千葉公園口)から徒歩約18分(約1.4km)  
千葉内陸バス「国立千葉医療センター」行き 千葉駅から約11分

植草学園大学 小倉キャンパス

千葉都市モノレール千城台北駅から  
徒歩約10分(約0.8km)  
ちばフラワーバス「植草学園大学」行き  
都賀駅から約15分・千葉駅から約35分

アクセス



類似の学びがある大学

和洋女子大学 看護学部 看護学科、 淑徳大学 看護栄養学部 看護学科、 城西国際大学 看護学部 看護学科、 帝京平成大学 健康医療スポーツ学部 看護学科、 聖徳大学 看護学部 看護学科

上記内容は構想中の内容です。今後変更となる場合があります。

# 植草学園大学 看護学部 看護学科（仮称）設置構想についての人材需要アンケート調査

対象：人事・採用ご担当者様

植草学園大学では、2025（令和7）年4月に看護学部看護学科（仮称）の設置を構想しています。本学では、このアンケート調査を通して、採用ご担当者の皆様から、様々なご意見をお伺いし、構想内容の参考にさせていただきたいと考えています。

なお、回答いただいた皆様から得られた情報は、本設置構想に係る統計資料及び文部科学省への提出書類の一部としてのみ活用いたしますので、個人・企業が特定されることはありません。

つきましては、別紙の概要をご覧くださいの上で、アンケート調査へのご協力をよろしくご願ひ申し上げます。  
 ※このアンケート調査は植草学園大学から委託された第三者機関（株式会社高等教育総合研究所）が実施しています。  
 ※概要及びアンケートに記載されている内容については予定であり、変更される可能性があります。

<学科概要>

名称	設置時期	入学定員	取得学位	修業年限	設置場所
看護学部 看護学科	2025年4月	80名(予定)	学士（看護学）	4年	千葉県千葉市中央区椿森4丁目1-2 千葉県千葉市若葉区小倉町1639番3

【注意事項】アンケートのご記入は、黒色の鉛筆、またはペンでお願いいたします。※良い例 ① ● ③ / 丸の中を黒く塗りつぶしてください。

問1 貴社・貴団体の本社（本部）所在地について、お教えてください。（あてはまるもの1つにマーク）

- 1.千葉県                      2.その他【記述】

選択肢	①   ②
その他	

問2 貴社・貴団体の業種について、ご回答ください。（あてはまるもの1つにマーク）

1. 病院・診療所    2. 訪問看護ステーション    3. 社会福祉施設（高齢者施設、児童福祉施設）    4. 地方自治体・保健所・保健センター    5. 地域包括支援センター  
6. その他【記述】

選択肢	①   ②   ③   ④   ⑤   ⑥   ⑦
その他	

問3 貴社・貴団体の従業員数について、ご回答ください。（あてはまるもの1つにマーク）

1. 50名未満    2. 50名～100名未満    3. 100名～500名未満    4. 500名～1,000名未満    5. 1,000名以上

選択肢	①   ②   ③   ④   ⑤
-----	-------------------

問4 植草学園大学看護学部看護学科（仮称）は、社会的ニーズが高いと思われますか。（あてはまるもの1つにマーク）

1. ニーズは極めて高い    2. ニーズはある程度高い    3. ニーズはあまり高くない    4. ニーズは高くない

選択肢	①   ②   ③   ④
-----	---------------

【問5, 問6は、「看護師」の採用について、ご回答ください】

問5 【看護師】植草学園大学看護学部看護学科（仮称）を卒業した学生について、採用したいと思われませんか。  
（あてはまるもの1つにマーク）

1. 採用したいと思う                      2. 採用したいと思わない

選択肢	<input type="radio"/> ① <input type="radio"/> ②
-----	---

問5で、1にマークをした方は、問6をお答えください。

問6 【看護師】採用する場合の採用可能人数をお教えください。（あてはまるもの1つにマーク）

1. 1人                      2. 2人                      3. 3人                      4. 4人                      5. 5人以上【記述あり】                      6. 人数は未定

選択肢	<input type="radio"/> ① <input type="radio"/> ② <input type="radio"/> ③ <input type="radio"/> ④ <input type="radio"/> ⑤ <input type="radio"/> ⑥
記述	5人以上と回答された場合は、人数をお教えください。 _____ 名

【問7, 問8は、「保健師」の採用について、ご回答ください】

問7 【保健師】植草学園大学看護学部看護学科（仮称）を卒業した学生について、採用したいと思われませんか。  
（あてはまるもの1つにマーク）

1. 採用したいと思う                      2. 採用したいと思わない

選択肢	<input type="radio"/> ① <input type="radio"/> ②
-----	---

問7で、1にマークをした方は、問8をお答えください。

問8 【保健師】採用する場合の採用可能人数をお教えください。（あてはまるもの1つにマーク）

1. 1人                      2. 2人                      3. 3人                      4. 4人                      5. 5人以上【記述あり】                      6. 人数は未定

選択肢	<input type="radio"/> ① <input type="radio"/> ② <input type="radio"/> ③ <input type="radio"/> ④ <input type="radio"/> ⑤ <input type="radio"/> ⑥
記述	5人以上と回答された場合は、人数をお教えください。 _____ 名

問9 植草学園大学看護学部看護学科（仮称）に対して期待される点やご要望がありましたらご自由にお書きください。

--

問10 差し支えなければ、貴社・貴団体名をお教えください。

--

アンケートは以上です。ご協力いただき、ありがとうございました。

## 植草学園大学 看護学部 看護学科 (仮称)

### 設置構想についての人材需要アンケート調査

対象：人事・採用ご担当者様

植草学園大学では、2025（令和7）年4月に看護学部看護学科（仮称）の設置を構想しています。本学では、このアンケート調査を通して、採用ご担当者の皆様から、様々なご意見をお伺いし、構想内容の参考にさせていただきたいと考えています。

なお、回答いただいた皆様から得られた情報は、本設置構想に係る統計資料及び文部科学省への提出書類の一部としてのみ活用いたしますので、個人・企業が特定されることはございません。

つきましては、別紙の概要（回答時に表示されます）をご覧くださいの上で、アンケート調査へのご協力をよろしくお願い申し上げます。

※このアンケート調査は植草学園大学から委託された第三者機関（株式会社高等教育総合研究所）が実施しています。

※概要及びアンケートに記載されている内容については予定であり、変更される可能性があります。

規約に同意する **必須**

このアンケートはお一人につき、一回までとなります。

問1 貴社・貴団体の本社（本部）所在地について、お教えてください。（あてはまるもの1つにマーク） **必須**

千葉県

その他

問2 貴社・貴団体の業種について、ご回答ください。（あてはまるもの1つにマーク） **必須**

病院・診療所

訪問看護ステーション

社会福祉施設（高齢者施設、児童福祉施設）

地方自治体・保健所・保健センター

地域包括支援センター

その他

問3 貴社・貴団体の従業員数について、ご回答ください。（あてはまるもの1つにマーク） **必須**

50名未満

50名～100名未満

100名～500名未満

500名～1,000名未満

1,000名以上

問4以降は「植草学園大学 看護学部 看護学科（仮称）の概要」をご覧の上、お答えください。

「植草学園大学 看護学部 看護学科（仮称）の概要」

## 植草学園大学 看護学部 看護学科（仮称）

2025年4月 設置予定！ 設置構想中

学部の概要	開設時期：2025年4月
	開設場所：植草学園大学 千葉医療センター内 椿森キャンパス：千葉市中央区椿森4丁目1-2 小倉キャンパス：千葉市若葉区小倉町1639番3
	修業年数：4年
	入学定員：80名（予定） 収容定員：320名（男女共学）
	取得学位：学士（看護学）
取得資格：看護師国家試験受験資格、保健師国家試験受験資格（保健師は学内選抜による定員設定あり） ●保健師免許取得後、申請により養護教諭二種免許、第一種衛生管理員免許が取得可能	

**理念・基本姿勢（人・社会）**

植草学園は、徳育（心の教育）を大切に、共生社会（インクルーシブ社会）の実現に貢献して活躍できる人材を育てることを理念としています。

誰もがその人らしい暮らしを続けることのできる共生社会の実現には、医療の充実、特に医療を支える看護職の役割が重要です。そこで植草学園大学では、あらゆる成長発達段階および健康状態にある人々、さまざまな環境下で生活する人々に対して、その人らしい暮らしを続けていくことのできる地域共生社会の実現に向けて貢献できる看護師・保健師の育成をめざすこととしました。

看護学部は、生命と人権を尊重し、豊かな人間性と高い倫理観をもち、科学的かつ論理的思考に基づいて主体的に行動できる、専門的知識・技術を修得した看護師・保健師を養成します。

**アドミッション・ポリシー**

アドミッション・ポリシーとは、植草学園大学看護学部が入学する学生に求める資質です。

- （配慮ある態度）看護職をめざす者としてふさわしい品格、礼節、モラル、思いやりを備えており周囲に配慮ある態度がとれる人
- （高い志）人間の生命や健康に関心があり、看護および保健医療福祉の発展に貢献する意欲がある人
- （人間、健康、社会や環境への関心）人間の生活と健康、社会環境との関連に関心がある人
- （確かな学力）専門教育を受けるにふさわしい基礎学力を備えている人
- （学ぶことへの意欲）専門性の高い知識・技術の修得にあたり、自主的・積極的に学ぶ意欲と情熱がある人
- （遂行力）勉学・学修上の困難に直面したとき、それを乗り越えるための努力ができる人
- （自己管理能力）自身の生活や健康の管理を行い、心身ともに健やかに学生生活を送ることができる人

**連携先**

- 病院・診療所
- 訪問看護ステーション
- 社会福祉施設（高齢者施設、児童福祉施設）
- 自治体の保健所・保健センター
- 地域包括支援センター
- 小中高等学校
- 一般企業 など

**地域とのつながりを大切にした教育**

○地域共創ケアセンター（仮称）を開設し、地域住民の人々と交流し、コミュニケーションをはかり、健康・生活についてともに考える姿勢・方法について学ぶ場をつくります。

**国立病院機構千葉医療センターとの包括連携協定による看護職の育成**

○千葉医療センター敷地内にキャンパスを設置し、技術演習や病院実習の拠点とします。

○千葉医療センターと包括連携協定を結び、看護学部学生の教育や実習、研究に千葉医療センターの全面的な協力を得るとともに、看護師の卒業教育や看護実践への協力・支援をしていきます。

○県内のその他の国立病院機構においても授業や病院実習への協力を得て、研究、看護実践、就職など多面的に相互協力関係を築きます。

**教育・保育・リハビリテーションを専攻する他学部生と共に幅広い教養を学ぶ、「共通科目」**

○看護技術の演習設備をもち、実習の拠点となる「千葉医療センター内 椿森キャンパス」と、教育・保育・リハビリテーションを学ぶ他学部生と共に過ごす、緑に囲まれ自然豊かな「小倉キャンパス」で学びます。

**医療機関をはじめとした福祉や行政など多様な分野での活躍**

○人々の多様性やその人らしさを大切に看護を学ぶために、『ひと・暮らしを見つめ、考える授業』を多く展開します。

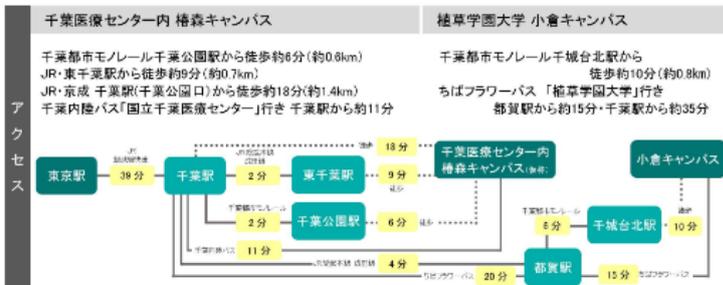
○複合的な健康問題をもつ人々が増えるなか、『人の身体とこころ、それを取り巻く環境について、最新の知識と確かな看護援助技術を統合的に修得するカリキュラム』を構成します。

○『対象者の情報やニーズを的確にとらえて分析し、記録・共有する手段と技能』を学びます。

○医療機関や社会福祉施設、地域の集いの場など、様々な場で実践される看護とそれぞれの連携を講義や実習で学び、『看護の可能性を広げ、自分の将来を選び取るキャリア力』を培います。

学費	入学料	授業料	施設費	教育充実	その他	合計
初年度納入金	270,000	850,000	480,000	180,000	28,370	1,808,370

※植草学園大学 看護学部 看護学科（仮称）の学費は予定です。  
 ※教務充実費に、奨学金が含まれます。  
 ※その他に、借入保証、学友会費、同窓会費等が含まれます。



**類似の学びがある大学**

和洋女子大学 看護学部 看護学科、 淑徳大学 看護栄養学部 看護学科、 城西国際大学 看護学部 看護学科、  
 帝京平成大学 健康医療スポーツ学部 看護学科、 聖徳大学 看護学部 看護学科

上記内容は構想中の内容です。今後変更となる場合があります。

問4 植草学園大学看護学部看護学科（仮称）は、社会的ニーズが高いと思われませんか。（あてはまるもの1つにマーク） **必須**

<input checked="" type="radio"/> ニーズは極めて高い	<input type="radio"/> ニーズはある程度高い
<input type="radio"/> ニーズはあまり高くない	<input type="radio"/> ニーズは高くない

【問5、問6は、「看護師」の採用について、ご回答ください】

問5 【看護師】植草学園大学看護学部看護学科（仮称）を卒業した学生について、採用したいと思われませんか。（あてはまるもの1つにマーク） **必須**

<input checked="" type="radio"/> 採用したいと思う	<input type="radio"/> 採用したいと思わない
---	----------------------------------

問5で、「採用したいと思う」にマークをした方は、問6をお答えください。

問6 【看護師】採用する場合の採用可能人数をお教えてください。（あてはまるもの1つにマーク） **必須**

<input type="radio"/> 1人	<input type="radio"/> 2人
<input checked="" type="radio"/> 3人	<input type="radio"/> 4人
<input type="radio"/> 5人以上【記述あり】	<input type="radio"/> 人数は未定

【問7、問8は、「保健師」の採用について、ご回答ください】

問7 【保健師】植草学園大学看護学部看護学科（仮称）を卒業した学生について、採用したいと思われませんか。（あてはまるもの1つにマーク） **必須**

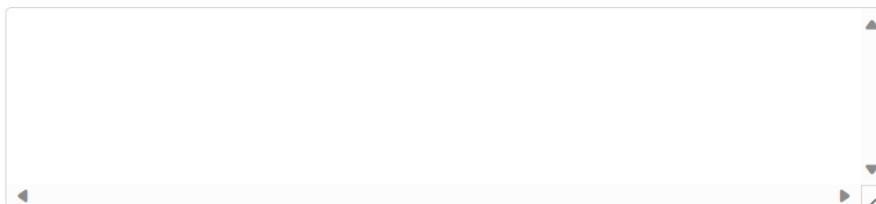
<input checked="" type="radio"/> 採用したいと思う	<input type="radio"/> 採用したいと思わない
---	----------------------------------

問7で、「採用したいと思う」にマークをした方は、問8をお答えください。

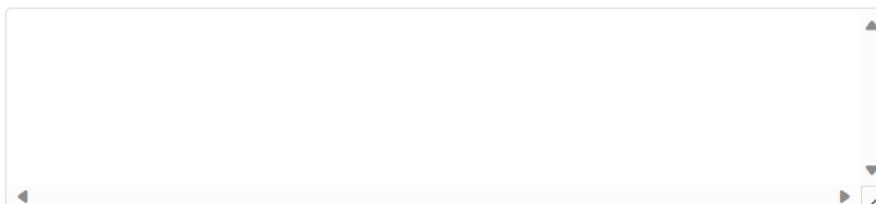
問8 【保健師】採用する場合の採用可能人数をお教えてください。（あてはまるもの1つにマーク） **必須**

<input checked="" type="radio"/> 1人	<input type="radio"/> 2人
<input type="radio"/> 3人	<input type="radio"/> 4人
<input type="radio"/> 5人以上【記述あり】	<input type="radio"/> 人数は未定

問9 植草学園大学看護学部看護学科（仮称）に対して期待される点やご要望がありましたらご自由にお書きください。 **任意**

A large, empty rectangular text input field with a light gray border and a small icon in the bottom right corner, intended for the user to write their response to question 9.

問10 差し支えなければ、貴社・貴団体名をお教えてください。 **任意**

A large, empty rectangular text input field with a light gray border and a small icon in the bottom right corner, intended for the user to write their response to question 10.